

平成 21 年度

新居浜市の教育

平成 21 年度の計 画

平成 20 年度のあゆみ

新居浜市教育委員会

望ましき市民像

- 文化を尊重し、そのために貢献する創造的で教養ある市民
- すべての人々を敬愛するとともに、真理と正義にたって行動する市民
- 科学精神を身につけ、生活の合理化を図り、勤労にいそしむ市民
- 健康明朗で強い精神力を持ち、情操豊かな市民
- 社会の改良、公共の福祉に参加して、郷土の発展に努める市民

(市の教育方針として昭和29年4月教育委員会が策定)

めざす都市像

第四次新居浜市長期総合計画では、～共に創ろう～「心と技と自然が調和した誇れる新居浜」をめざし、次の6つの目標を基本にまちづくりを推進しています。

- 1 魅力あふれる交流連携のまちづくり
- 2 人と自然が調和した安心で快適なまちづくり
- 3 健康で、生きがいとふれあいあふれるまちづくり
- 4 にぎわいと活力にみちたまちづくり
- 5 豊かな心と創造性を育むまちづくり
- 6 ともにつくる自立したまちづくり

目 次

平成21年度教育基本方針	1
1. 教育委員会の沿革	2
2. 教育委員、歴代教育委員	6
3. 教育委員会事務局組織図、職員数	8
4. 事務局事務分掌	9
5. 教育費歳出予算（目別、平成20・21年度当初予算）	10
6. 年度別教育費歳出決算（目別、平成15～20年度）	11
社会教育課	
1. 重点目標、最重要課題、重点事項	12
2. 社会教育委員名簿	14
3. 公民館一覧表	15
4. 公民館事業計画	16
青少年センター	
1. 重点目標、課題	34
2. 施設状況、地区別少年補導委員の状況	35
学校教育課	
1. 重点目標、スローガン、最重要課題、重点事項	36
2. 新居浜市教育研究所の概要	38
3. 学校教育計画資料	40
4. 平成21年度児童・生徒・園児・教職員数	42
5. 学校等一覧	46
6. 通学区域	50
7. 園児・児童・生徒数の推移（平成16～25年度）	52
8. 中学校卒業者の進路状況	53
発達支援課	
1. 重点目標、最重要課題、重点事項	54
2. 発達支援システムイメージ図	56

学校給食課

1. 重点目標、重点事項、施設状況 57
2. 学校給食運営組織図 58
3. 新居浜市学校給食の推移 59

体育文化課

1. 重点目標、主要事業、課題 60
2. 体育施設一覧表 61
3. 教育施設一覧表 61
4. 文化施設一覧表 62
5. 国指定文化財 63
6. 県指定文化財 63
7. 市指定文化財 64
8. 登録有形文化財 65

郷土美術館

1. 重点目標、主要事業、施設状況、資料の収集状況 66
2. 平成21年度事業計画 67

広瀬歴史記念館

1. 重点目標、課題、施設状況 68
2. 平成21年度事業計画 69

図書館

1. 基本方針、重点目標、重点事項、施設状況 70
2. 蔵書冊数 71

平成21年度行事予定表 72

平成20年度のあゆみ 97

平成21年度 教育基本方針

すべての市民が、健康で心豊かな人間性を自ら
養い、個性を発揮できる教育の充実に努める。

- 1 生涯にわたる学習機会を提供し、その成果が評価される学習社会の構築に努める。
- 2 家庭・学校・地域の連携の下、子どもたちの健全な育成を支える。
- 3 開かれた特色ある学校づくりを推進し、「生きる力」を育む。
- 4 お互いを尊重し認め合う人権・同和教育の推進に努める。
- 5 基本的な生活習慣や社会規範を身につける温かい家庭教育を進める。
- 6 体育・生涯スポーツの振興と健康・安全教育の充実に努める。
- 7 国際化、情報化、環境、防災等現代的課題に対応する教育を進める。
- 8 自然を守り育て、郷土を学び愛する教育を進める。
- 9 伝統文化を継承するとともに、新しい文化の創造発展に努める。
- 10 生涯学習及び地域情報拠点として、図書館機能の拡充に努める。

教育委員会の沿革

- 27年 4月 市庁舎落成
8月 「義務教育費国庫負担法」公布
11月 新居浜市教育委員会設置 新居浜市教育委員会事務局設置
- 28年 5月 神郷村・垣生村・多喜浜村・大島村合併
7月 「青少年問題協議会設置法」公布
12月 市営野球場設置
- 29年 6月 「へき地教育振興法」「学校給食法」公布
- 30年 3月 泉川町・中萩町・船木村・大生院村合併
泉川公民館・船木公民館設置
4月 社会教育委員会設置
6月 青年学級開校
- 31年 2月 大島公民館・惣開公民館設置
3月 「就学奨励援助法」公布
6月 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」公布
7月 「文化財保護条例」制定
12月 「幼稚園設置基準」告示 多喜浜公民館設置
- 32年 6月 川東支所開所
- 33年 4月 神郷公民館・高津公民館設置 教育研究所設置
「義務教育学校施設費国庫負担法」「学校保健法」公布
5月 「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」公布
- 34年 4月 郷土館設置 角野町合併 王子幼稚園・神郷幼稚園設置
12月 「日本学校安全会法」公布
- 35年 4月 市立商業高等学校設置
10月 上部支所開所
- 36年 6月 「スポーツ振興法」公布
9月 大島地域・離島振興法適用
10月 中学校全国一斉学力テスト実施
- 37年 3月 「教科書無償法」公布
11月 市民文化センター設置 中央公民館設置
- 39年 1月 東予新産業都市指定
4月 記念会館設置 重量挙練習場設置 弓道場設置 武徳殿設置
奨学資金貸付基金条例制定
7月 青少年問題協議会設置 少年補導センター設置
- 40年 5月 勤労青少年ホーム設置
- 42年 3月 市樹“クスノキ” 市花“つつじ” 制定
- 44年 7月 「同和対策事業特別措置法」公布
- 45年 4月 入学準備金貸付基金条例制定
10月 第1回市民体育祭開催（以後毎年開催） 口屋跡記念公民館設置
12月 山根市民グラウンド設置
- 46年 5月 「義務教育教員給与特別措置法」公布
7月 第1回憲法を暮らしに生かす市民の集い開催
10月 テニスコート設置
12月 特別奨学基金条例制定 スポーツ振興審議会設置

- 47年 4月 川東中学校開校（神郷中・垣生中・多喜浜中・大島中統合）
市民プール開設 体育施設建設基金設置 第一次長期総合計画策定
- 6月 社会教育指導員設置
- 11月 市民憲章制定
- 48年 4月 桃山学院短期大学開校 別子銅山休山
- 49年 2月 「教員人材確保法」公布
- 5月 市立学校体育施設開放
- 8月 市民福社会館設置
- 50年 4月 金子公民館設置 心身障害児就学指導委員会設置
- 7月 「私立学校振興助成法」公布
- 50年 8月 市立商業高校夏の高校野球で準優勝
- 51年 3月 泉川公民館新築
- 9月 身体障害者福祉センター設置 台風17号
- 12月 青野記念奨学基金条例制定
- 52年 7月 市民体育館設置
- 54年 2月 中央児童センター設置
- 6月 滝の宮トリム公園設置 角野公民館新築
- 55年 3月 新庁舎落成 惣開公民館新築 船木公民館新築
- 4月 第二次長期総合計画策定 生徒指導推進事務局設置 新設校推進臨時事務局設置
- 10月 郷土美術館設置
- 56年 3月 大島公民館新築
- 4月 金栄公民館設置
- 57年 4月 豊かな心を育てる施策推進モデル指定 若宮公民館・浮島公民館設置
- 58年 4月 新居浜公民館設置
- 59年 4月 青少年健全育成推進事務局設置
- 12月 美術館建設推進臨時事務局設置
- 60年 3月 新居浜市文化振興基金条例制定
東中・中萩小・船木小校舎増改築
中萩中プール増改築
- 6月 市営野球場改築
- 61年 2月 重量拳練習場改築 中萩小プール増改築
- 3月 神郷公民館新築 生徒指導推進事務局廃止
- 8月 財団法人新居浜市文化体育振興事業団設立
- 62年 1月 中学校柔剣道場新築（～元年度）
- 2月 新居浜小学校改築 東中体育館増改築
- 62年 3月 山根総合体育館設置 多喜浜公民館増改築
- 63年 3月 船木中・泉川中・北中校舎改築 宮西小プール増改築
- 10月 山根屋内プール完成
- 11月 銅山の里自然の家新築
- 元年 1月 角野中校舎増築
- 3月 若宮小校舎改築 南中体育館増改築
- 10月 寺尾音楽教育振興基金条例制定
- 2年 2月 部室整備（中萩中・大生院中） 大生院中体育館増改築
- 3月 プール増改築（新居浜小・惣開小） 垣生公民館新築
桃山学院短期大学閉校 市立商業高校県立移管

- 2年 4月 第三次長期総合計画策定
- 3年 3月 船木中体育館増改築 泉川中体育館、屋上プール増新築
部室整備（船木中・泉川中） 中萩公民館増改築 大島教育集会所新築
- 4月 生涯学習センター設置
- 12月 パソコン教室設置（西・南・北中）
- 4年 2月 川東中部室整備
- 3月 金栄小体育館増改築 金子小プール増改築 口屋跡記念公民館改修
銅山の里自然の家集会所棟新築 別子銅山記念図書館住友より寄贈
- 4月 広瀬記念邸設置
- 5年 3月 大生院公民館増改築 文化振興会館改築
北中プール増改築 北中部室整備
パソコン教室設置（川東・東・船木・泉川・角野・中萩・大生院中）
- 4月 高齢者生きがい創造学園設置
- 6年 3月 部室整備（東中・西中・南中・角野中）
高津小プール増改築
- 7年 3月 高津公民館増改築
多喜浜小屋内運動場改築
泉川小プール増改築
船木小運動場造成
- 9月 小学校パソコン教室設置
- 8年 3月 若宮小プール改築
川東中屋内運動場大規模改造
- 9年 3月 広瀬歴史記念館完成
神郷小屋内運動場大規模改造
大島小プール新築
- 9月 生涯学習都市宣言制定
- 10年 2月 高津小北校舎大規模改造
- 10月 東中完全給食開始
- 11年 1月 心の教室整備（東中）
- 7月 市営サッカー場（グリーンフィールド新居浜）完成
- 8月 心の教室整備（中萩中、川東中）
- 10月 泉幸吉文庫開設（別子銅山記念図書館）
- 12年 3月 西中北校舎棟改築
男女共同参画都市宣言制定
- 4月 地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律（地方分権一括法）施行
- 9月 心の教室整備（北中、泉川中）
- 13年 3月 学校給食センター完成
- 4月 西・南・北・船木・泉川・角野・中萩・川東中学校完全給食実施
船木小学校わかば分教室開設
船木中学校ひびき分校開校
- 6月 第四次長期総合計画策定
- 10月 心の教室整備（南中・角野中）
- 11月 西中南校舎棟外改築
- 14年 4月 学校週5日制の完全実施
- 15年 1月 心の教室整備（船木中・大生院中）

- 15年 3月 垣生小学校プール改築
- 4月 別子山村との合併により別子小学校、別子中学校、教職員住宅、別子山公民館、別子山ふるさと館、別子山市民プール、別子山市民グラウンドが加わる
総務課を廃止、同課の業務を社会教育課と学校教育課に移管
同和教育課を廃止、同課の業務と大島教育集会所を人権擁護課に移管
生涯学習センター、高齢者生きがい創造学園を市民活動推進課に移管
多喜浜体育館(旧勤労者体育センター)を商工観光課から体育文化課に移管
新設校推進臨時事務局廃止
視聴覚ライブラリー廃止
教職員住宅保土野寮B棟焼失
- 6月 旧広瀬家住宅が国の重要文化財に指定
- 7月 泉川公民館新築
- 16年 3月 武徳殿 国の登録有形文化財登録
- 16年 台風の被害、避難所の設置
- 17年 1月～ 子ども見守り隊結成
- 3月 角野小学校プール改築
- 18年 3月 新居浜市伝える力を育てる教育特区(英語で話そう科・表現科)認定
- 9月 新居浜市こども夢未来基金創設
- 18年 耐震補強工事の実施
(角野小・宮西小・高津小・若宮小・泉川小・惣開小・中萩小・浮島小) 体育館
- 19年 耐震補強工事の実施
(金子小・大生院小・西中・川東中) 体育館
(船木小・金子小・泉川小・中萩中) 校舎
- 20年 4月 発達支援準備室設置
新居浜・西条地区広域市町村圏事務組合の解散により、同組合の施設「別子ハイツ自然学習館」が新居浜市に帰属
地域主導型公民館へ移行(金子公・惣開公・若宮公・泉川公)
- 20年 耐震補強工事の実施
(金栄小・中萩小・高津小・垣生小・東中) 校舎
- 21年 4月 発達支援課設置
地域主導型公民館へ移行(新居浜公・金栄公)

教 育 委 員

職 名	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日
教 育 委 員 長	小 野 正 師	昭 和 30 年 3 月 24 日	平 成 14 年 12 月 24 日
教 育 委 員 長 理 職 務 代 理	宇 野 征 一	昭 和 14 年 9 月 6 日	平 成 15 年 12 月 24 日
教 育 委 員	太 田 恵 理 子	昭 和 43 年 2 月 6 日	平 成 15 年 12 月 24 日
教 育 委 員	三 木 由 紀 子	昭 和 38 年 12 月 24 日	平 成 21 年 6 月 27 日
教 育 長	阿 部 義 澄	昭 和 22 年 8 月 1 日	平 成 14 年 4 月 1 日

歴 代 教 育 委 員

公選された教育委員

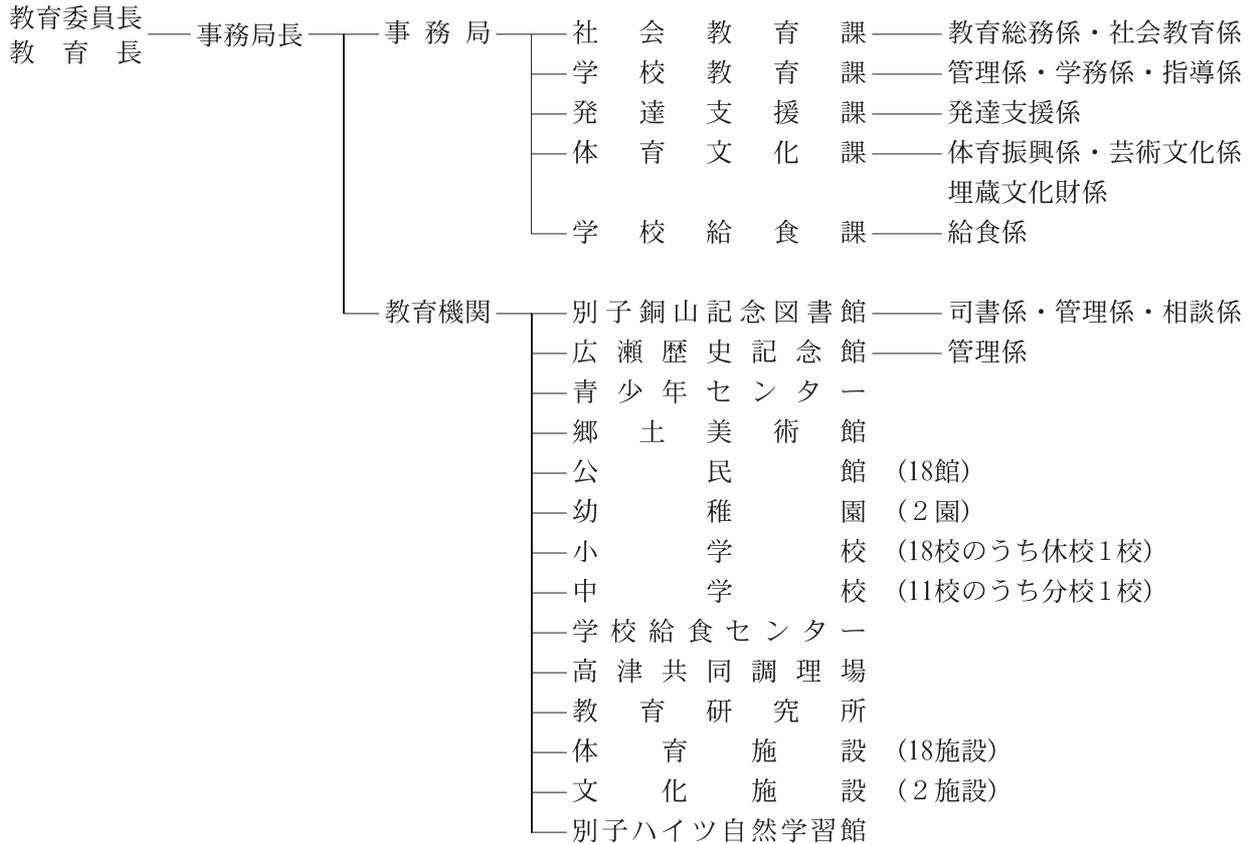
氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日	備 考
小 野 基 道	昭 和 27 年 11 月 1 日	昭 和 31 年 9 月 30 日	初 代 教 育 委 員 長
大 場 英 雄	” 27 年 11 月 1 日	” 31 年 9 月 30 日	二、三代教育委員長
村 上 精 逸	” 27 年 11 月 1 日	” 31 年 9 月 30 日	四 代 教 育 委 員 長
加 藤 長 次	” 27 年 11 月 1 日	” 30 年 4 月 22 日	
青 野 重 馬	” 27 年 11 月 1 日	” 30 年 4 月 22 日	議 会 選 出
黒 川 晋	” 30 年 5 月 2 日	” 31 年 9 月 30 日	
高 須 賀 佐 太 郎	” 30 年 5 月 2 日	” 31 年 9 月 30 日	議 会 選 出

任命された教育委員

氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日	備 考
大 場 英 雄	昭 和 31 年 10 月 1 日	昭 和 33 年 9 月 30 日	五 代 教 育 委 員 長
久 門 英 雄	” 31 年 10 月 1 日	” 33 年 9 月 30 日	六 代 ”
黒 川 晋	” 31 年 10 月 1 日	” 33 年 9 月 30 日	七 代 ”
三 浦 義 一	” 31 年 10 月 1 日	” 35 年 9 月 30 日	八 代 ”
加 藤 実	” 31 年 10 月 1 日	” 39 年 7 月 10 日	教 育 長 を 兼 ね る
三 野 担	” 32 年 10 月 1 日	” 34 年 4 月 3 日	
高 橋 玉 置	” 33 年 10 月 1 日	” 37 年 9 月 30 日	九 代 教 育 委 員 長
永 井 伊 三 郎	” 34 年 10 月 20 日	” 36 年 9 月 30 日	
山 下 桂 太 郎	” 34 年 10 月 8 日	” 38 年 10 月 7 日	十 代 教 育 委 員 長
久 米 申	” 35 年 10 月 1 日	” 39 年 9 月 30 日	十 一 代 教 育 委 員 長
亀 井 清 太 郎	” 36 年 11 月 1 日	” 40 年 10 月 30 日	十 二 代 ”
神 野 一 郎	” 37 年 10 月 11 日	” 41 年 10 月 10 日	十 三 代 ”
山 下 桂 一 郎	” 38 年 10 月 8 日	” 42 年 10 月 7 日	十 四 代 ”
岡 本 悦 良	” 39 年 10 月 1 日	” 43 年 9 月 30 日	十 五 代 ”
岡 虎 義	” 40 年 12 月 3 日	” 44 年 12 月 2 日	十 六 代 ”
神 野 一 郎	” 41 年 10 月 11 日	” 45 年 6 月 30 日	十 七 代 ”
栗 原 利 得 喜	” 41 年 10 月 11 日	” 45 年 10 月 10 日	教 育 長 を 兼 ね る
藤 田 秀 朋	” 42 年 12 月 21 日	” 46 年 12 月 20 日	十 八 代 教 育 委 員 長
近 藤 続 行	” 43 年 12 月 21 日	” 47 年 2 月 21 日	十 九 代 ”
斉 藤 一	” 45 年 7 月 4 日	” 49 年 7 月 3 日	二 十 代 ”
岡 虎 義	” 45 年 12 月 21 日	” 49 年 12 月 20 日	二 十 一 代 ”
藤 田 秀 朋	” 46 年 12 月 24 日	” 50 年 12 月 23 日	二 十 二 代 ”

氏名	就任年月日	離任年月日	備考
村上哲亮	昭和46年8月1日	昭和50年7月31日	教育長を兼ねる
神野忠利	" 48年4月2日	" 52年4月1日	二十三代教育委員長
藤田南夫	" 49年12月24日	" 53年12月23日	二十四代 "
藤田秀朋	" 50年12月24日	" 54年12月23日	二十五代 "
坂口勲	" 50年12月14日	" 54年12月23日	二十六代 "
村上哲亮	" 51年3月18日	" 55年3月17日	教育長を兼ねる
神野忠利	" 52年4月2日	" 56年4月1日	二十七代教育委員長
堀越和衛	" 53年12月24日	" 57年12月23日	二十八代 "
印南忠一	" 54年12月24日	" 58年12月23日	二十九代 "
坂口勲	" 54年12月24日	" 58年12月23日	三十代 "
伊達孝	" 55年3月26日	" 59年3月25日	教育長を兼ねる
大西博臣	" 56年6月6日	" 60年6月5日	三十一代教育委員長
堀越和衛	" 57年12月24日	" 61年12月23日	三十二代 "
印南忠一	" 58年12月24日	" 62年12月23日	三十三代 "
坂口勲	" 58年12月24日	" 62年12月23日	三十四代 "
伊達孝	" 59年3月30日	" 63年3月25日	教育長を兼ねる
篠原利光	" 60年6月6日	平成元年6月5日	三十五代教育委員長
守谷照男	" 61年12月24日	" 2年12月23日	三十六代 "
千葉文政	" 62年12月24日	" 3年12月23日	三十七代 "
田坂富美子	" 62年12月24日	" 3年12月23日	三十八代 "
伊達孝	" 63年3月26日	" 4年3月25日	教育長を兼ねる
篠原利光	平成元年6月27日	" 5年6月26日	三十九代教育委員長
真鍋栄	" 2年12月24日	" 6年12月23日	四十代 "
天野征郎	" 3年12月24日	" 7年12月23日	四十一代 "
田坂富美子	" 3年12月24日	" 7年12月23日	四十二代 "
渡邊健	" 4年4月1日	" 8年3月31日	教育長を兼ねる
近藤求	" 5年6月27日	" 9年6月26日	四十三代教育委員長
千葉昭夫	" 6年12月24日	" 10年12月23日	四十四代 "
千葉陽三	" 7年12月24日	" 11年12月23日	四十五代 "
小野トヨミ	" 7年12月24日	" 11年12月23日	四十六代 "
西原洋昂	" 8年4月1日	" 12年3月31日	教育長を兼ねる
一色康範	" 9年6月27日	" 13年6月26日	四十七代教育委員長
加藤信一	" 10年12月24日	" 14年12月23日	四十八代 "
千葉陽三	" 11年12月24日	" 15年12月23日	四十九代 "
小野トヨミ	" 11年12月24日	" 15年12月23日	五十代 "
西原洋昂	" 12年4月1日	" 14年3月31日	教育長を兼ねる
栗田敬子	" 13年6月27日	" 17年6月26日	五十一代教育委員長
阿部義澄	" 14年4月1日	" 16年3月31日	教育長を兼ねる
小野正師	" 14年12月24日	" 18年12月23日	五十二代教育委員長
宇野征一	" 15年12月24日	" 19年12月23日	五十三代 "
太田恵理子	" 15年12月24日	" 19年12月23日	五十四代 "
阿部義澄	" 16年4月1日	" 20年3月31日	教育長を兼ねる
栗田敬子	" 17年6月27日	" 21年6月26日	五十五代教育委員長
小野正師	" 18年12月24日		五十六代教育委員長
宇野征一	" 19年12月24日		
太田恵理子	" 19年12月24日		
阿部義澄	" 20年4月1日		教育長を兼ねる
三木由紀子	" 21年6月27日		

組 織 図



職 員 数

(平成21年5月1日現在)

	定 数	現 員
事 務 局	37	37
教 育 機 関	76	62

	課 所 別	職 員	臨時職員	非常勤職員	委託職員	計
事務局	社 会 教 育 課	8	1	1	2	12
	学 校 教 育 課	13		9		22
	発 達 支 援 課	6		6		12
	体 育 文 化 課	7	1			8
	学 校 給 食 課	3	1			4
教育機関	別子銅山記念図書館	9	8	7		24
	広瀬歴史記念館	2		4	1	7
	青少年センター	1	1			2
	郷土美術館		3	1		4
	公 民 館	11		58		69
	幼 稚 園	7	4	1		12
	小学校 (県費教職員を除く)	28	4	128	7	167
	中学校 (県費教職員を除く)			53		53
	学校給食センター		21	15		36
	高津共同調理場	4	1	11		16
	教育研究所			1		1
計	99	45	295	10	449	

事務局事務分掌

課	事 務
社 会 教 育 課 教 育 総 務 係	事務局内の庶務、財務、資料整備、連絡調整 教育委員会の会議に関すること 教育委員の報酬、費用弁償、儀式、交際 市費職員の人事、福利厚生、公印管守、教育委員会規則・規程
社 会 教 育 係	社会教育の啓発、情報ネットワーク化の推進 社会教育委員会議の庶務、成人教育、指導者育成 公民館、青少年センターに関すること 社会教育関係団体の育成指導、関係機関及び団体との連絡調整 学校体育施設開放の事務及び運営指導 社会教育施設の設置及び廃止 社会教育施設の管理・営繕及び保全
学 校 教 育 課 管 理 係	学校教育施設の設置及び廃止 学校教育施設の管理・営繕及び保全
学 務 係	学校及び幼稚園の管理運営の指導、通学区域の設定変更事務、 学級編制関係事務、教科書関係事務、県費負担教職員の人事、 給与、福利及び厚生事務、児童生徒の就学事務、 就学時の健康診断事務、就学援助事務、育英奨励事務、 就園奨励関係事務
指 導 係	学校休業日の決定、学校行事等の調整、指導及び承認、 教員団体関係事務、教育課程及び教育内容の編成、 教科用図書の採択、学校・幼稚園の教育指導、 教員の現場教育研修、児童生徒活動の指導、 児童生徒の生活指導、中学生の国際交流、 教育研究所事務、学校体育、 児童生徒及び学校職員の健康診断事務、学校保健、学校保全
発 達 支 援 課 発 達 支 援 係	特別支援教育関係事務 個別の支援計画、総合的な発達支援システム関係事務 就園就学相談、発達相談、巡回相談、早期教育(療育)相談 発達支援関係団体、関係機関との連絡調整
体 育 文 化 課 体 育 振 興 係	市民体育の振興、体育指導者の育成・指導及び助言 体育・スポーツ行事の企画・運営及び指導 体育施設の設置及び廃止、体育施設の建設及び管理運営 体育施設の使用許可、使用料収納、 市民体育関係団体の育成と連絡調整
芸 術 文 化 係	芸術文化の振興、文化関係団体の育成と連絡調整 郷土美術館・広瀬歴史記念館に関すること
埋 蔵 文 化 財 係	文化財の保存活用、埋蔵文化財発掘調査、文化財保護委員会議に関すること
学 校 給 食 課 給 食 係	学校給食に関すること、共同調理場に関すること

教育費歳出予算（目別、平成20・21年度当初予算）

（単位：千円）

区 分	平成20年度		平成21年度		前年度比較
	当 初 予 算		当 初 予 算		
費 目	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
教 育 総 務 費	588,053	15.3 %	567,684	15.2 %	96.5 %
教育委員会費	6,716	0.2 %	6,716	0.2 %	100.0 %
事務局費	356,351	9.3 %	325,814	8.7 %	91.4 %
諸 費	224,986	5.8 %	235,154	6.3 %	104.5 %
小 学 校 費	1,364,927	35.6 %	912,383	24.4 %	66.8 %
学校管理費	409,953	10.7 %	365,789	9.8 %	89.2 %
教育振興費	149,978	3.9 %	157,886	4.2 %	105.3 %
学校建設費	804,996	21.0 %	388,708	10.4 %	48.3 %
中 学 校 費	500,862	13.1 %	752,041	20.1 %	150.1 %
学校管理費	231,158	6.0 %	219,910	5.9 %	95.1 %
教育振興費	99,447	2.6 %	104,807	2.8 %	105.4 %
学校建設費	170,257	4.5 %	427,324	11.4 %	251.0 %
幼 稚 園 費	119,304	3.1 %	114,830	3.1 %	96.2 %
幼稚園費	119,304	3.1 %	114,830	3.1 %	96.2 %
社 会 教 育 費	463,333	12.1 %	486,074	13.1 %	104.9 %
社会教育総務費	205,988	5.4 %	219,110	5.9 %	106.4 %
公民館費	120,574	3.1 %	127,180	3.4 %	105.5 %
図書館費	86,156	2.2 %	88,239	2.4 %	102.4 %
郷土美術館費	10,084	0.3 %	11,118	0.3 %	110.3 %
青少年教育費	1,957	0.1 %	1,889	0.1 %	96.5 %
青少年センター費	3,948	0.1 %	3,783	0.1 %	95.8 %
広瀬歴史記念館費	34,626	0.9 %	34,755	0.9 %	100.4 %
保 健 体 育 費	797,428	20.8 %	897,734	24.1 %	112.6 %
保健体育総務費	21,901	0.6 %	24,747	0.7 %	113.0 %
体育施設費	265,814	6.9 %	332,241	8.9 %	125.0 %
学校給食費	509,713	13.3 %	540,746	14.5 %	106.1 %
合 計	3,833,907	100.0 %	3,730,746	100.0 %	97.3 %
一 般 会 計 総 額	41,599,966		40,143,841		96.5 %
教 育 費 の 割 合	9.2 %		9.3 %		0.1 p 増

※ 地域交流センター建設事業（総務費・総務管理費・企画費）当初予算
平成20年度 15,500千円 平成21年度 287,814千円

年度別教育費歳出決算（目別、平成15～20年度）

（単位：千円）

年度 費目	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
教育総務費	612,226	589,432	489,006	541,411	571,739	615,156
教育委員会費	6,917	6,656	6,682	6,589	6,684	6,648
事務局費	393,211	356,926	324,684	313,545	343,646	386,922
諸費	212,098	225,850	157,640	221,277	221,409	221,586
小学校費	640,985	587,735	519,683	602,543	955,590	1,289,633
学校管理費	413,989	377,644	376,531	439,241	361,836	393,817
教育振興費	119,046	121,846	143,152	124,868	123,642	134,094
学校建設費	107,950	88,245	—	38,434	470,112	761,722
中学校費	348,888	326,408	316,558	338,135	523,215	457,286
学校管理費	246,895	234,520	230,839	233,028	233,706	212,953
教育振興費	101,993	91,888	85,719	94,082	90,756	92,614
学校建設費	—	—	—	11,025	198,753	151,719
幼稚園費	142,319	124,049	122,293	122,958	121,838	110,212
幼稚園費	142,319	124,049	122,293	122,958	121,838	110,212
社会教育費	657,168	550,866	659,101	521,406	469,166	448,214
社会教育総務費	257,100	249,436	394,475	262,816	220,068	205,431
公民館費	197,994	120,749	108,533	106,239	109,978	113,499
図書館費	132,778	120,841	92,686	102,013	86,884	81,711
郷土美術館費	11,517	11,391	19,555	10,919	12,337	8,950
青少年教育費	7,336	6,419	6,050	1,424	1,665	1,664
青少年センター費	3,751	3,419	3,354	3,330	3,234	3,134
広瀬歴史記念館費	46,692	38,611	34,448	34,665	35,000	33,825
保健体育費	856,664	841,612	801,591	791,838	768,425	863,979
保健体育総務費	58,842	26,869	55,138	52,765	20,632	23,291
体育施設費	321,373	347,227	271,642	258,614	270,634	358,535
学校給食費	476,449	467,516	474,811	480,459	477,159	482,153
合計	3,258,250	3,020,102	2,908,232	2,918,291	3,409,973	3,784,480

但し、繰越分含む

※ 地域交流センター建設事業(総務費・総務管理費・企画費)決算 平成20年度 8,300千円

社 会 教 育 課

重点目標

1. 市民の自ら学ぶ意欲を喚起し、市民生活に即した学習活動の拠点として公民館の役割を再検討する。
2. 地域ぐるみで子どもたちの居場所づくりに取り組むとともに、安全・安心の確保に努める。
3. 社会教育関係団体をはじめ市民活動のネットワークを構築し、時代に即した活動を推進する。
4. 社会教育関係職員の研修を拡充し、市民の学習活動の支援者としての資質向上を図る。

最重要課題

地域住民が主役になった公民館活動の推進

重点事項

I 各世代に対応した事業の推進

1 青少年を対象とした事業

- (1) 子どもの居場所づくりを推進するために、放課後子ども教室事業に取り組む。
- (2) 公民館を中心に、地域の伝統行事、自然体験、職業体験等を推進する。
- (3) 子ども会、愛護班、目的少年団体等の活動促進を図る。
- (4) 青少年の社会参加、ボランティア活動を促進する。
- (5) 地域全体で子どもの成長を見守るために指導者やボランティアの発掘、育成、人材バンクの整備に努める。

2 家庭を対象とした事業

- (1) 未就学児を持つ親を対象とした子育て教室を開設する。子育てサロンとの連携に努める。
- (2) 親の責任と家庭の役割について学習する家庭教育講座等を通じて、保護者としての意識向上を図る。
- (3) 地域において情報や学習機会の提供を行い、相談体制の充実等、地域全体で家庭教育を支えていくえひめ家庭教育支援事業に取り組む。
- (4) いじめ・不登校等の問題に対して、地域・家庭・学校が連携して取り組む体制を整備する。

3 女性を対象とした事業

- (1) 女性の自主学習や社会参画の促進を図り、エンパワーメントにつなげる。
- (2) 公民館における女性を対象とする講座の開設、地域活動への参加を促進する。
- (3) 婦人会等の地域の女性団体の育成、指導者養成に努める。

4 高齢者を対象とした事業

- (1) 高齢者が地域、家庭の一員として果たすべき役割、健康づくり、社会の変化への対応などについて学習するための講座を開設する。
- (2) 高齢者の知識や経験を活用し、地域文化の伝承、世代間交流事業等を推進する。
- (3) 高齢者が地域で活躍する人材バンクの構築、見守り隊などのボランティア活動の推進を図る。

5 成人を対象とした事業

- (1) 急激な社会の変化に対応するために、今日的な社会課題を解決する講座や事業に取り組む。出前講座の積極的活用。「役に立つ社会教育」を目指す。
 - ・環境問題・男女共同参画・国際化・安全安心・介護福祉・子育て支援・自主防災組織など
- (2) 市民の多種・多様な学習ニーズに対応するために、生涯学習センター、NPO等との連携をとり、高度化・専門化した学習機会を提供する。
- (3) 人権感覚を磨き、差別をしないまちづくりを推進する。
- (4) 地域の各種団体との連携を密にし、心豊かなコミュニティづくり、ボランティア精神の定着に努め、市民と行政の協働のまちづくりを推進する。
- (5) 情報化社会の中で、すべての市民がITを有効に活用できるよう公民館等で学習を推進する。
- (6) 社会体育を推進するために、学校の体育館、グラウンド等の学校開放事業を行う。
- (7) 各種団体のリーダーを対象に研修を実施し、指導者としての資質向上を図る。

II 新規事業及び強化事業

1 学校支援地域本部事業

地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域との連携体制の構築を図り、多様な形態の教員支援を行うことで教員が子どもと向き合う時間の拡充を図るとともに、地域住民が社会教育で学んだ成果を生かす場を提供し、地域活動の活性化及び地域教育力の向上を目指す。

学校支援地域本部の数 9本部

(泉川中、惣開小、垣生小、中萩中、船木中、角野中、北中、浮島小、多喜浜小)

2 公民館活動リーダー(志縁人)^{しえんびと}養成塾の開設

地域活動や公民館活動を支える地域の人材育成のため、「知識」、「知恵」、「挑戦」の三つの領域にわたった系統的な学習プログラムを展開する「公民館リーダー(志縁人)養成塾」を開設、実施する。

3 子ども夢未来基金事業の実施

子どもたちの豊かな心の成長と夢広がる未来のふるさとづくりに資するため、平成18年9月に設置した子ども夢未来基金を活用し、4つの事業を行う。

- (1) 新居浜防災少年団リーダーづくり事業
- (2) 新居浜こども博士養成講座
- (3) こども体験事業
- (4) 別子銅山子ども探検隊事業

4 『こころのことばコンクール』の実施

子どもたちが日頃抱えている悩みや将来への期待、夢など、様々な心のメッセージを綴ってもらい、それに対して大人が返信する往復書簡形式の「心と心のやりとり」を通じて、子どもの表現する力を育み、大人の子どもの対する感性や受容力を高めるために「こころのことばコンクール」を行う。

5 『子ども見守り隊』活動の拡充

地域社会が子どもたちの安全と安心を確保するために平成17年度に結成した子ども見守り隊の地域への浸透、定着を図るために、見守り活動に関する講習会や各地域の活動実態を情報交換する研修会を開催する。

社会教育委員名簿

50音順

氏名	性別	備考
安藤進一	男	体育協会代表
有吉瑞穂	女	女性連合協議会代表
伊藤龍一	男	青年会議所代表
遠藤敦子	女	公民館連絡協議会代表
大西英滋	男	愛媛新聞社新居浜支社長
大橋勝英	男	新居浜市医師会代表
西本勉	男	市議会福祉教育委員長
畑野周司	男	中学校校長会代表
秦榮子	女	ボランティア連絡協議会代表
日野幸彦	男	連合自治会代表
森田まゆみ	女	小学校校長会代表
山内智弘	男	企業代表
横山準	男	P T A連合会代表
横山忠正	男	高等学校校長会代表
好井潤一	男	文化協会代表

任期 平成21年7月1日～平成23年6月30日

公 民 館 一 覧 表

(平成21年7月1日現在)

公民館名	所在地	設 立 年月日	新改築 年度	人 口 21. 3. 31	世帯数	構 造	建 築 延 面積(m ²)	敷地面積 (m ²)	館長氏名
新 居 浜 32-8312	新居浜市新須賀町 三丁目2番17号	昭和 58. 4. 1	昭57年度 新築	4,811	2,236	鉄 筋 2階建	535.50	1,586.00	越智 誠蔵
口屋跡記念 32-8430	〃 西町 6番2号	〃 45.10. 3	平 3 〃 改築	5,351	2,593	鉄 筋 3階建	949.44	2,214.87	神尾 亮吉
金 子 34-6320	〃 庄内町 一丁目14番7号	〃 50. 4. 1	昭49 〃 新築	11,934	5,400	鉄 筋 2階建	567.16	2,161.00	越智 保二
金 栄 33-3212	〃 高木町 6番25号	〃 56. 4. 1	昭55 〃 新築	5,270	2,365	鉄 筋 2階建	456.00	1,758.00	遠藤 敦子
高 津 32-3320	〃 沢津町 二丁目3番30号	〃 33. 4. 1	平 7 〃 改築	12,430	5,608	鉄 筋 2階建	987.25	2,220.77	渡部 弘
浮 島 34-7617	〃 八幡 二丁目6番52号	〃 57. 4. 1	昭56 〃 新築	3,875	1,703	鉄 筋 2階建	456.00	1,480.48	片村 源二
惣 開 33-1031	〃 王子町 1番3号	〃 31. 2. 24	昭54 〃 新築	4,343	2,011	鉄 筋 2階建	456.00	1,130.81	中山 郁男
若 宮 34-7612	〃 新田町 一丁目8番37号	〃 57. 4. 1	昭56 〃 新築	2,047	1,070	鉄 筋 2階建	456.00	1,124.96	木下 信
垣 生 45-0024	〃 垣生 二丁目12番26号	〃 24.12. 1	平元 〃 新築	4,422	1,811	鉄 筋 平屋建	483.00	1,985.80	岡部 益夫
神 郷 46-1181	〃 郷 三丁目7番20号	〃 33. 4. 1	昭60 〃 新築	10,229	4,290	鉄 筋 2階建	624.00	1,433.00	永易 良樹
多 喜 浜 45-0014	〃 多喜浜 五丁目7番27号	〃 31.12. 27	昭61 〃 改築	4,158	1,840	鉄 筋 2階建	545.63	1,245.00	真鍋 淳江
大 島 45-1006	〃 大島 甲128番地の1	〃 31. 2. 24	昭55 〃 新築	307	172	鉄 筋 2階建	414.00	515.53	矢野 秀綱
泉 川 41-6463	〃 瀬戸町 12番34号	〃 30. 3. 31	平15 〃 新築	11,765	5,352	木 造 平屋建	公民館 693.00 体育館 286.00	2,966.00	今西 光昭
中 萩 41-6735	〃 萩生 740番地の1	〃 22.11. 1	平 2 〃 改築	20,335	8,584	鉄 筋 2階建	984.00	2,024.02	三並 保
船 木 41-6003	〃 船木 2579番地の1	〃 24. 9. 14	昭54 〃 新築	7,516	3,136	鉄 筋 2階建	456.00	1,917.99	鴻上紳一郎
大 生 院 41-6604	〃 大生院 1063番地の1	〃 25. 9. 28	平 4 〃 改築	4,395	1,898	鉄 筋 2階建	公民館 562.70 体育館 233.20	4,324.28	真鍋 耀江
角 野 41-6224	〃 中筋町 二丁目4番24号	〃 23.11. 3	昭54 〃 新築	12,298	5,376	鉄 筋 2階建	864.00	2,963.24	稲見 弘
別 子 山 64-2211	〃 別子山 甲347番地の1	〃 59. 4. 1	昭59 〃 新築	203	111	鉄 筋 2階建	631.00	821.54	和田 仲吉
合 計				125,689	55,556				

※ 改築は、増築・大規模改修等とする。

公 民 館 事 業 計 画

新 居 浜 公 民 館

公民館重点目標		<p>～夢・ロマン・感動を求めて～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校・家庭・地域を結ぶ青少年健全育成と見守り隊の推進 2. 生涯学習の活性化と推進 3. 三世代交流を活かした地域文化の伝承活動とリーダーの育成 4. 小学生・中学生の居場所づくりと交流
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	日常生活の中で必要な事柄を重視し、子どもとのふれあい、しつけ等についての学習をはじめ、健康、趣味教室等の講座を実施し、家庭生活の向上を図る。
	女性講座	女性の役割、生きがい学習をはじめ、健康、料理教室等の実習講座を展開し、女性が社会に果たすべき役割について考える。
	高齢者講座	現代の高齢化社会に対応するため、三世代の交流事業、健康に関する学習、奉仕活動、また他校区との交流事業を展開し、生きがいの創造を図る。
	三世代交流事業	世代間の交流活動を中心に、各種事業を実施し、青少年の健全育成を図り、地域ぐるみのよりよいふるさとづくりを推進する。（もちつき、しめ縄づくり、凧作り教室）
	小学生教室	校区在住の小学生を対象にパソコン教室、宿題デー、絵画教室を開催する。
	スポーツ健康教室	地域住民の親睦と健康づくりを目的に、スマイルボウリングをはじめとするスポーツ教室を開設し、日常生活にスポーツの定着化を図る。
公民館いきいきプラン推進事業		小・中学生料理教室、新小夜市
公民館部活動		広報部・健康体育部・文化部
校区内行事		校区文化祭・校区運動会
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

口屋跡記念公民館

公民館重点目標		～心触れ合う、住みよい地域づくりをめざして～ 1. 豊かな心を育てる生涯学習の充実 2. 青少年の健全育成 3. 社会教育関係団体相互の連携・交流 4. 人権・同和教育の推進 5. 生涯スポーツの振興、生活文化活動の育成
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育 (家庭教育講座)	料理教室、人権・同和教育、施設見学、手芸教室 他
	女性教育 (女性講座)	料理教室、史跡探訪、軽スポーツ、人権・同和教育、防災教室、手芸教室 他
	高齢者教育 (高齢者講座)	奉仕活動、史跡探訪、防災教室、保育園児との交流、軽スポーツ、交通安全教室、人権・同和教育、健康教室 他
	生活文化講座	一日親子研修
	三世代交流福祉もちつき大会	小学6年生、PTA、老人会、自治会等でもちつき及び竹とんぼづくりを行う。
	スポーツ健康教室	ペタンク、グラウンドゴルフ、シャッフルボード、スマイルボウリング
校区内行事	文化祭、運動会	
その他特記事項	人権・同和教育お茶の間懇談会	

公 民 館 事 業 計 画

金 子 公 民 館

公民館重点目標		～やさしい公民館～ 1. 生涯学習の推進と生涯スポーツの推進 2. 諸団体との協力体制の強化 3. 青少年健全育成をめざした地域社会での心豊かな人間の育成 4. 公民館建設推進委員会(実行委員会)の活動推進 5. 地域主導型公民館活動の推進 6. 入間市金子公民館との交流事業の充実
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	小学校PTAを中心に、趣味の教室、救急法、人権同和研修等の学習を実施し、明るい家庭づくりを図る。
	女性講座	女性としての地域や家庭での役割について、料理教室、人権・同和教育、三世代交流事業等を通じて学習する。
	高齢者講座	高齢化社会、生涯学習時代を迎え、人権・同和教育、社会奉仕、健康づくり、介護予防教室等の学習会を実施し、生きがいづくりを推進する。
	入間市姉妹交流事業	姉妹公民館を締結している埼玉県入間市金子公民館との交流事業の充実のため、俳句会による俳句交換会、文化祭作品の相互出展を行う。
	スポーツ健康教室	健康のために地域の人誰でも参加できる軽スポーツを主とした教室を実施する。
	ふれあい講座	地域の三世代交流を深めるため、小学校で老人会、婦人会による「昔の遊び」教室や地域住民有志による「凧作り」、「しめ縄作り」教室を開催する。
	文化教養講座	校区住民を対象とした出前講座、法律講座等を実施する。
	乳幼児子育て講座	乳幼児を持つ保護者同士の情報交換の場を作り、作品制作・料理教室等を実施する。
公民館いきいきプラン推進事業	金子小学校5、6年生を対象にした1泊宿泊研修を実施する。皆で協力していろいろなことに挑戦する。	
放課後子ども教室推進事業	金子校区に伝わる「小女郎たぬき」の民話を継承していくため、地域の大人から子どもへ踊り、篠笛・太鼓の技術指導をする。また、そろばん教室や習字教室も実施する。	
校区内行事	文化祭、ラブ金子ふるさと夏まつり、芸能発表会	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

金 栄 公 民 館

公民館重点目標		～地域と共に歩む公民館を目指して～ 1. 事業の企画・運営への住民の参画促進 2. 地域の絆を深め連携を図る 3. 安全・安心の校区づくりと見守りボランティアの推進 4. 自主防災組織の充実と意識の向上
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育 (家庭教育講座)	子育て教室、人権学習、ラッピング教室、寄せ植え教室、造花アレンジ教室
	婦人教育 (婦人講座)	人権学習、交通安全、料理教室、史跡めぐり、健康体操
	高齢者教育 (高齢者講座)	人権学習、介護教室、史跡めぐり、交通安全教室、奉仕作業、折紙教室など
	料理講座	中華料理、郷土料理など
	文化講座	手芸教室など
	環境保護実施講座	ぼかし作り、花いっぱい運動
公民館いきいきプラン事業		親子のつどい、ドリームツリー「金栄ふれあい広場」、ドッジボール大会
放課後子ども教室推進事業		かるがもクラブ (原則月2回)
公民館部活動		広報部、総務部、防犯防災部等
校区内行事		文化祭 (11月8日(予定))、運動会 (5月17日)
その他特記事項		金栄ふれあいの家 (月1回)、子育てサロン (月2回)

公 民 館 事 業 計 画

高 津 公 民 館

公民館重点目標		～住民が主体的に携わる公民館を目指して～ 1. 住民の自治能力の向上に努める 2. 住民が自ら考え行動する生涯学習の推進 3. 学校、家庭、地域が一体となった青少年の健全育成 4. 地域の連帯を図る三世代交流とふれあい活動の充実 5. 人権・同和教育の推進
事業名		事業内容
公民館 生涯 学習 事業	高齢者教育 (明治大学)	健康、人権・同和学习、環境、交通安全教室、講演等
	女性教育 (女性セミナー)	手話、郷土の歴史、人権・同和学习、フラワーアート、講演等
	健康講座	歩け歩け大会
	スポーツ健康教室	各種軽スポーツを実施して、校区住民の親睦交流・健康づくりを推進する。
	健康ウォーキング	ウォーキングを通して自然に親しみ、親子、子どもからお年寄りまで異世代間の交流を図る。
公民館いきいき プラン推進事業		納涼夏祭り、れんげ祭り、たかつ花あふれるまちづくり活動
放課後子ども教室 推進事業		地域社会の中で子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進する。(やんちゃクラブ) 毎週土曜日開催。
公民館部活動		総務広報部(公民館報の編集、各種団体役員名簿の作成) 文化部(文化サークル発表会の開催)
校区内行事		校区運動会、校区文化祭
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

浮 島 公 民 館

公民館重点目標		～地域の誰からも親しまれる公民館に～ 1. 地域が一体となった青少年の健全育成に努める 2. 誰もが気軽に参加できる各種事業の推進 3. 「安全・安心の校区づくり」を目指し、校区内諸団体との連携強化
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	まもるくんパトロール隊との交流会・親子料理教室・親子自然教室・餅つき等
	婦人講座	料理・健康・手芸・交通安全等
	高齢者講座	交通安全・防犯・健康・軽スポーツ・工作教室・しめ縄づくり等
	男性料理教室	季節の食材を生かした料理教室
	スポーツ健康教室	軽スポーツ
	門松・七草	門松材料取り・門松制作・設置、七草取り・七草粥を食べる会
公民館いきいきプラン推進事業	まちづくり講座	あいさつ看板作り・花づくり
	暮らし向上実践講座	健康体操・紙と環境・消費生活学習等
	双子クラブ	双子及び保護者を対象とした育成指導・情報交換等
校区内行事		校区歩け歩け大会、浮島校区文化祭、七草粥を食べる会、小学校運動会（小学校、地域と共同開催）
その他特記事項		○まもるくんパトロール隊による地域に根ざした防犯活動 ○学校・地域が一体となった運動会

公 民 館 事 業 計 画

惣 開 公 民 館

公民館重点目標		～どこまでも住民主役の公民館を目指して～ 1. 事業の企画・運営への住民の参画促進（公民館協会の設置） 2. 地域資源を活かしたまちづくり 3. 学校支援地域本部事業への取り組み 4. 積極的に地域に向く活動の推進（出前事業の実施）
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	高齢者講座	人権・同和教育、防災教室、昔のあそび、男の料理教室 他
	婦人講座	マナー教室、人権・同和教育、男女共同参画、健康教室、七草がゆ 他
	乳幼児学級	乳幼児のための教育や、人権・同和教育など乳幼児を持つ父母が考えていく講座
	生活文化講座	観月会、子育てママのわくわく教室、史蹟めぐり 他
	トライアングル そうびらき	夕涼み会、校区スポーツ大会、卒業記念もちつき大会
校区内行事	校区文化祭	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

若 宮 公 民 館

公民館重点目標		～さらなる地域協働をめざして～ 1. 生涯学習事業による地域融合と連携の推進 2. 自主防災計画への参画 3. 人権・同和教育の推進とお茶の間人権教育懇談会の拡充 4. 生涯スポーツの振興と健康づくり運動の充実
事業名		事業内容
公民館 生涯 学習 事業	家庭教育 (家庭教育セミナー)	親子料理教育
	婦人教育 (女性セミナー)	福祉教室、健康学習、交通安全教室、人権・同和教育、手芸教室 他
	高齢者教育 (高齢者セミナー)	人権・同和教育、施設見学、健康体操、文学教室、健康ウォーキング 他
	体育文化セミナー	スポーツ健康教室、文化講演会、食育を考えた料理教室 他
	体験農園セミナー	年間を通して、畑づくり、様々な花や野菜の種まき、植えつけ、除草、野菜の収穫を行う。
公民館いきいき プラン推進事業		交流紙飛行機づくり、交流竹とんぼづくり、交流もちつき大会、交流花づくり、交流スポーツ大会、地域防災講習会
校区内行事		校区文化祭
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

垣 生 公 民 館

公民館重点目標		<p>～地域と共に歩む公民館～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域住民に親しまれ支えられる公民館づくり 2. 自ら学ぶ生涯学習の推進 3. 各種団体・機関との連携強化 4. 生活文化活動の振興 5. 安全で住みたい垣生づくり
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育講座 (家庭教育コース)	親の役割、健康づくり、料理、環境問題、世代間交流等の講座を実施し、家庭教育の責任者としての自覚を促し、開かれた家庭、明るい家庭づくりを図る。
	婦人講座 (婦人コース)	教養講座及び奉仕活動、健康づくり、郷土理解、料理、世代間交流等の講座を実施し、婦人の家庭や地域における役割を考える。
	高齢者講座 (高齢者コース)	輝く高齢者(生きがいづくり)、体の健康、心の健康づくり、奉仕活動、レクリエーション、世代間交流等の講座を実施し、社会の一員としての自覚を促すとともに、高齢社会への対応を考える。
	ふるさと文化講座 (文化コース)	郷土芸能「じょうさ節」の保存・伝承を中心に郷土理解を図り、明るく住みよい郷土づくりを考える。
	成人講座	家庭や地域の大黒柱である成人(中高年男子)を対象に成人大学を開設し、体の健康、料理教室、史跡探訪、見守り隊活動、垣生山遊歩道整備事業等の学習を通して、家庭・地域の活性化を図る。また愛花人と連携し、花いっぱい運動を推進する。
	パソコン教室	パソコン初心者を対象とし、Word・Excelなどの基本的な使い方を学ぶ。また、インターネットの正しい使い方を学ぶ。
	スポーツ健康教室	軽スポーツ、ニュースポーツの実施を通してスポーツの浸透を図り、主体的な健康管理を促進する。
公民館いきいき プラン推進事業	イルミネーションファンタジー、環境微生物「えひめAI-2」による環境美化活動等、地域全体で取り組める事業を実施し、地域連帯感、郷土愛の醸成と青少年の健全育成を図る。垣生の郷土史作成事業の実施。	
校区内行事	校区文化祭・芸能祭、大運動会、敬老会、少年式、一日敬老の家、生き生きサロンなど。	
その他特記事項	重点目標「安全で住みたい垣生づくり」のため、地域福祉、環境美化、青少年健全育成、ふるさと学習をあらゆる講座の中で展開する。	

公 民 館 事 業 計 画

神 郷 公 民 館

公民館重点目標		家庭・学校・地域の連帯強化を図り、一人ひとりが大切にされる、安全・安心で 住みよい地域づくりを目指す。
事業名		事業内容
公民館 生涯 学習 事業	家庭教育講座	救急教室・食育教室・健康教室など
	婦人講座	手芸教室・防犯教室・介護教室・料理教室・人権教室など
	老人大学	歴史文化教室・防災教室・健康教室・男性の料理教室・人権学習など
	乳幼児期 家庭づくり教室	健康教室・食育教室・三世代交流サマーレクリエーションなど
	三世代交流事業	三世代交流おはよう体操・三世代交流太鼓祭り集会・凧づくり教室・別子山自然体験など
公民館いきいき プラン推進事業		神郷夏まつり
校区内行事		大運動会・文化祭・校区芸能発表会・夏まつり
その他特記事項		文化活動の推進・あいさつ運動の徹底

公 民 館 事 業 計 画

多喜浜公民館

公民館重点目標		～笑顔にあふれ、元気の出る公民館を目指して～ 1. 潤いと生きがいのある安全・安心なふるさとづくりの推進 2. 世代間の交流、人材の発掘 3. 学校・家庭・地域が一体となった青少年の健全育成 4. 郷土の伝統文化の継承と郷土意識の向上 5. 人権・同和教育の推進
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育 (家庭教育講座)	史跡めぐり、消費者支援講座など
	高齢者教育 (高齢者講座)	疾病予防講座、人権・同和教育、軽スポーツ、歩け歩け大会、演芸大会
	三世代 ふれあい事業	しめ縄づくり、多喜浜焼入門教室、少年の日を祝う会
	料理教室	親子で食育講座、男性料理教室など
	スポーツ健康教室	軽スポーツ
公民館いきいき プラン推進事業		環境講座、メタボリックシンドローム予防セミナー、多喜浜塩田学習講座
放課後子ども教室 推進事業		ボンデン広場（軽スポーツ、うちわ作り、七夕教室、宿泊体験教室、みかん狩りなど）
公民館部活動		文化部会、環境部会、青少年部会、体育部会、防災部会、広報部会
校区内行事		校区大運動会、夏まつり、校区文化祭、演芸大会
その他特記事項		自治会対抗各種スポーツ大会、多喜浜塩田遺産を活かした諸活動

公 民 館 事 業 計 画

大 島 公 民 館

公民館重点目標		～地域に根ざした公民館づくり～ 1. 生涯学習の拠点として、学習の推進を図る 2. 各種団体との連携と協調・課題の解決 3. 潤いと生きがいのあるふるさとづくりの推進 4. 奉仕活動の強化、快適で潤いのあるまちづくりの推進 5. 人権・同和教育の学習、軽スポーツの普及
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教養講座	男性女性料理教室
	文化講座	念仏踊り・木版画・絵てがみ
	とうど祭り	伝統文化の伝承と保存
	教養講座	同和教育・施設見学
	手芸講座	ちぎり絵・ポーセラーツ・キャンドル作り・草木染め
	ふれあい交流	異年齢交流サマーキャンプ・親子ガラス工芸体験
公民館いきいきプラン推進事業	癒しの島づくり「花いっぱい運動」、白いもづくり、椎茸菌植え付け体験	
公民館部活動	青少年健全育成部・社会福祉部・生活改善部・保健体育部の実施する部活動を通じて、地域の生活改善と活性化を図る。	
校区内行事	町内一斉清掃・下水道消毒・盆踊り・敬老会・秋祭り・文化祭・とうど祭り・自主防災訓練	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

泉 川 公 民 館

公民館重点目標		<p>～まちづくりの心をつなぐ公民館を目指して～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域諸団体の連携・協働の推進（まちづくり協議会の設立） 2. 学校支援地域本部事業への取り組み 3. 地域住民への生涯学習の推進と充実
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	総合講座	家庭教育やスポーツ指導に関する講演会、健康講座
	婦人教育（婦人講座）	料理教室、健康教室、茶道教室
	高齢者教育（高齢者講座）	川柳教室、グラウンドゴルフ大会、介護予防教室
	親子いきいきふれあい講座	花いっぱい教室、親子料理教室
	三世代交流講座	もちつき、しめ縄づくり、とうどさん
	スポーツ健康教室	軽スポーツ
公民館いきいきプラン推進事業		星原市、田植え・稲刈り体験、なんでも楽習会、ウォークラリー
放課後子ども教室推進事業		大好き泉川っ子教室（むかしのあそび教室、ふるさと探訪、農作業体験、川柳教室、料理教室、囲碁教室、社会見学、異文化交流ほか）
校区内行事		町民運動会、文化祭、星原市、とうどさん
その他特記事項		校区連合自治会を中心とした花いっぱい運動、防災研修、泉川感謝祭の開催、大好き泉川まちづくり実行委員会を中心とした月1回「大好き泉川」清掃ボランティア

公 民 館 事 業 計 画

中 萩 公 民 館

公民館重点目標		～住民主役の公民館運営を目指す～ 1. 生涯学習・生涯スポーツ活動の推進 2. 青少年健全育成の推進 3. 社会福祉活動の推進 4. 人権・同和教育の推進
事業名		事業内容
公民館 生涯 学習 事業	女性セミナー	教養や趣味を高め、又、地域へのボランティア活動、青少年健全育成も視野に入れた講座内容を企画運営し、充実を図る。
	高齢者セミナー	軽スポーツ競技、小学生とのふれあい活動、伝統文化の継承、文化講座、地域への奉仕作業等を通じて高齢者の生きがいづくりを進める。
	文化講座	横笛教室、男女共同料理教室、門松づくり
	スポーツ健康教室	各種軽スポーツ
	ふれあいセミナー	地元保育園・幼稚園又、地域と一体となり、親と子がふれあい、ともに成長していけるような企画運営を図る。
公民館いきいきプラン推進事業		史跡めぐり、子どもスポレク祭、チャレンジ事業
校区内行事		校区運動会、校区文化祭、校区老人運動会
その他特記事項		自治会対抗各種スポーツ大会

公 民 館 事 業 計 画

船 木 公 民 館

公民館重点目標		～安全・安心で快適に暮らせるまちづくり～ 1. 青少年の健全育成 2. 心豊かな福祉のまちづくりの推進 3. 生涯学習の推進 4. 人権・同和学习の推進 5. 地域に根ざした親しまれる公民館づくり
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	高齢者講座	・交通安全教室 ・健康講座 ・七夕かざり教室 ・昔の遊び教室 ・長寿大運動会 ・人権教室 ・もちつき教室 ・仏教に学ぶ
	総合講座	・盆踊り教室 ・ポーセラーツ教室 ・人権教室 ・ちぎり絵教室 ・施設見学 ・七草がゆづくり
	スポーツ健康教室	・スマイルボウリング ・シャッフルボード ・バウンドテニス ・ターゲットバードゴルフ ・ペタンク
公民館いきいきプラン推進事業		・池田池をわたる風とマンドリン
校区内行事		・住民運動会・しょうぶ祭り・夏まつり・長寿大運動会・芸能祭・文化祭 ・校区成人式・とうど祭り・校区マラソン大会・校区徒歩探訪会
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

大 生 院 公 民 館

公民館重点目標		<p>～地域住民が集まり、共に進む公民館～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業の企画・運営の住民参画を通して、人材の育成・発掘を図る 2. 自然という地域資源を活かした特色ある事業の推進 3. 放課後子ども教室推進事業への取り組み 4. 自治会各種団体等と連携した安心・安全の地域づくりの推進
事業名		事業内容
公民館生涯学習講座	くらしのセミナー (生活・趣味関係)	草木染め教室、男の料理教室、陶芸教室、トンボ玉作り教室、韓国料理教室 等
	がくしゅうセミナー (教養関係)	交通安全教室、人権講座、裁判員制度について、読み聞かせ講習会 等
	つなげるセミナー (伝統行事・世代間交流)	ふるさとマス釣り大会、ほたる祭り、しめ縄作り、たのも団子作り、七草粥作り、昔の遊び教室
	子育てセミナー (家庭教室、児童の健全育成)	リズム体操Ⅰ～Ⅲ、ウォークラリー、近藤篤山の孝道を訪ねて、親子料理教室 等
	スポーツ健康教室	各種軽スポーツ
公民館いきいきプラン推進事業		歩いてゆく大野山ツアー、ムササビキャンプ、感動講座
放課後子ども教室推進事業		お化け屋敷、木工教室、七草粥作り 等
校区内行事		校区町民運動会、校区文化祭
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

角 野 公 民 館

公民館重点目標		～共に学び・話し・喜び合える地域づくりを目指して～ 1. 思いやる心を育てる生涯学習を推進する地域づくり 2. 伝統文化の継承と郷土愛を育てる地域づくり 3. 学社融合で青少年健全育成、安全で安心の地域づくり 4. 自分達で命を守る防災組織の確立を図る地域づくり 5. 三世代交流や人自然の調和、健康で笑顔あふれる地域づくり
事業名		事業内容
公民館 生涯 学習 事業	合同セミナー (三世代交流)	開講式記念講演、角野ウォークラリー、おはようラジオ体操、もちつき大会、しめ縄作り教室、七草がゆ、閉講式記念講演
	女性セミナー	とんぼ玉でアクセサリー作り、エコクラフト(かごバック)、トールペイント(オリジナルマイバック)、プリザーブド(お正月飾り)、ケーキ作り教室、らくらくリラクゼーション
	生き生きセミナー	クロッカー・輪投げ大会、地域清掃ボランティア、腰痛予防について、生き生きコーラス、季節の料理教室、社会福祉講演
	家庭教育セミナー	エコクラフト(ミニバスケット、カトラリーケース)、親子塩作り教室、写生大会、親子パン作り教室
	スポーツ健康教室	各種軽スポーツ
いきいきプラン 推進事業	角野の民話のおはなし会、すみの郷土館の開館、ちびっこ相撲(すみの夏まつり)、角野校区に残る近代化産業遺産めぐり	
校区内行事	町民大運動会、すみの夏まつり、文化祭、芸能祭	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

別子山公民館

公民館重点目標		～地域づくりの拠点として、暖かく温もりのある公民館を目指して～ 1. 学校・地域との連携を図り、地域活性化に繋げる 2. 伝統文化の継承と郷土愛の醸成を図る 3. 人権・同和教育の推進 4. 青少年の健全育成を図る 5. 世代間交流の充実強化
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	料理教室
	ふれあい体験学習	イチゴ狩り体験、魚つかみ大会、炭焼き体験
	教養講座	地域学習（民話・伝統芸能）、炭アート教室
	いきいきまちづくり	別子山秋季大運動会
公民館部活動		公民館報の発行
校区内行事		校区運動会、別子校区産業文化祭
その他特記事項		

青少年センター

重点目標

1. 「見せる補導」を徹底し、非行の未然防止に努める。
2. 学校周辺を巡回し、児童生徒の安全確保に努める。
3. 安全情報ネットワークの整備に努める。

課 題

1. 健全育成活動の推進

- (1) 青少年の非行問題に取り組む強調月間（7月）、青少年健全育成強調月間（11月）の推進
- (2) 青少年善行表彰

2. 相談活動の推進

- (1) 相談業務の周知徹底、積極的な相談活動
- (2) 適切な資料提供並びに専門機関への紹介

3. 少年補導委員による補導活動の充実

- (1) 地域に密着した昼夜の街頭補導
- (2) 夏祭り、花火大会、年末等における特別街頭補導
- (3) 支部長による広域補導

4. 環境浄化活動の推進

- (1) 危険箇所、非行集団等のたまり場の早期発見と指導
- (2) 未成年者喫煙、飲酒防止の推進

5. 情報収集と啓発活動の充実

- (1) 青少年健全育成入選標語の広報による周知、啓発
- (2) ホームページによる情報発信
- (3) センターだよりの発行

6. 研修活動

- (1) 少年補導委員研修大会の実施
- (2) 各種研修会への派遣

7. 関係機関・団体・学校等との連携強化

- (1) 学校・警察・児童相談所等との相互情報交換並びに連携の推進
- (2) 少年補導委員会等(支部長会)の開催
- (3) 青少年健全育成、非行防止に関する各種会合等への積極的な参加

施設状況

所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	所長氏名
繁本町8番65号	昭和37.11	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 403.68	m ² 403.68	33-4152	矢野和雄

地区別少年補導委員の状況

(平成21年度)

地区別	補導委員数		
	男	女	計
川西地区	39人	23人	62人
川東地区	36	19	55
上部地区	50	28	78
計	125	70	195

学 校 教 育 課

重点目標

基礎的・基本的な事項の確実な定着を図り、「生きる力」の基となる、確かな学力と豊かな心、健やかな体の育成をめざし、家庭や地域社会との連携を深めながら、個性を生かす特色ある学校教育の充実に努める。また、安全管理の徹底を図り、健やかな学習環境の整備に努める。

スローガン 愛情と信頼・深めよう絆

最重要課題 いじめや不登校を生まない楽しい学校づくり

重点事項

※ 〈 〉は各種推進事業の実施事項

基本方針

1. 開かれた学校づくりの推進 ※ 〈「夢広がる学校づくり推進事業」等〉
 - (1) 児童生徒及び地域の実態や課題を十分に踏まえ、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する。
 - (2) 学校評価システムの改善を図るとともに、内部評価・外部評価を実施し、家庭や地域の人々に説明責任を果たすとともに理解や協力を求めるなど、開かれた学校づくりに努める。
※ 〈「えひめ教育の日 11/1」、「学校へ行こうデー(日) 小学校 10/8・中学校 9/25」、「学校評議員制度等の活用」「ランドデザインの活用」〉
2. 教職員の資質と指導力の向上
 - (1) わかる楽しい授業の充実を図るなど、実践的指導力と人間的魅力を備えた教職員となるよう、専門的・実践的な研修に努める。
 - (2) 学校の教育目標の具現化を図るため、組織的、計画的な研修に努める。
 - (3) 学習指導要領改訂の主旨に沿った移行期における指導内容の充実に努める。

具体目標

1. 確かな学力の定着と向上
 - (1) 「全国学力・学習状況調査」の結果等を活用し、確かな学力の定着と向上を図るための学習指導の改善に努める。
 - (2) 主体的に学ぶ力を身に付けるとともに、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力や判断力、表現力などの資質や能力を育てるため、体験的な学習や問題解決的な学習の充実に努める。
 - (3) 指導方法や指導体制を工夫改善し、個に応じたきめ細かな指導の充実に努める。
 - (4) 基本的な学習習慣や学習規律を確立すると同時に、家庭学習の充実を図る。
2. 生徒指導の徹底と健全育成
 - (1) いじめ・不登校等については、全教職員が一致協力して早期発見、早期解決、また未然防止に全力を尽くす。 ※ 〈校内生徒指導委員会・不登校対策検討委員会の充実、いじめ不登校チェックシートの作成活用、小・中学校連携についての研究〉
 - (2) 教育相談を充実させ、児童生徒を多面的、総合的に理解する。
 - (3) 家庭や地域社会及び関係機関（適応指導教室、スクールソーシャルワーカー、ハートなんでも相談員、スクールカウンセラー、中一ギャップ対応非常勤講師等を含む。）との連携を密にし、開かれた生徒指導の推進に努める。
 - (4) 基本的な生活習慣の徹底を図り、規範意識を育てることによって、積極的な生徒指導を推進する。
 - (5) 「教育懇談会」「子どもと教育を語るつどい」等の実施により、保護者・地域・市民への啓発を図る。

3 人権・同和教育の推進

- (1) 一人一人の教職員が、同和問題をはじめとするさまざまな人権問題解決の力を確立するための研修に努め、差別解消に取り組む児童生徒を育成する。
- (2) 学力・進路を保障する教育を実践する。
- (3) 小・中学校の連携を図りながら、計画的な人権・同和教育の推進を図る。
- (4) 仲間意識を育て、いじめ等を生まない集団づくりに努める。
- (5) 家庭や地域等と連携し、「身元調査お断り運動」の推進を図る。

4 健康教育・安全教育の推進

- (1) 生涯を通じて、健康・安全で活力のある生活を送るための基礎を培う。
※〈AED講習の実施：中学2年生全員〉
- (2) 学校安全に関する校内の体制を整備し、教職員一人一人の危機管理意識を高める。
- (3) 防犯に関する実践的な研修や訓練の充実に努める。 ※〈CAP講習の実施：小学校4年生全学級〉
- (4) 交通安全に関する校内の指導體制を整備し、組織的・計画的な指導に努める。
- (5) 家庭や地域社会及び警察等との連携を深め、児童生徒の安全を守る「地域ぐるみの取組」に努める。
- (6) 防災教育を推進し、児童生徒の生きる力を育てる。 ※〈10時間以上の実施〉
- (7) 性教育、薬物乱用防止教育(禁煙教育を含む。)等の指導を充実し、児童生徒の健全育成に努める。
- (8) 食育の充実に努め、望ましい食習慣の形成に努める。
- (9) 体育的活動の推進と運動の生活化を図ることにより、健康な心身を育てる。
- (10) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を活用し、児童生徒の運動能力、体力等の向上に努める。

5 国際理解教育の推進

- (1) 国際社会に主体的に対応できる能力や態度を育てる。 ※〈中学生海外派遣事業〉

6 環境教育の推進

- (1) 環境と人間とのかかわりについて理解を深め、環境を大切にす意識や、自ら行動する実践的な態度及び資質・能力を育てる。 ※〈「学校版ISO」〉 ※〈にいはま子ども環境サミットの開催〉

7 キャリア教育の充実

- (1) 望ましい職業観・勤労観を育むとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、小・中の連携を図ったキャリア教育の充実に努める。 ※〈職場体験活動〉

8 福祉教育の充実

- (1) 高齢者や障害のある人、地域の人々との触れ合いを深め、互いに認め合い、共に生きていこうとする実践的な態度を育てる。

9 学校図書館の活用 ※〈学校図書館支援〉

- (1) 児童生徒の望ましい読書習慣を形成するため、創意工夫を生かした読書活動の充実に努める。
- (2) 学校図書館機能の充実に努め、児童生徒のより良い学習活動の糧となるよう努める。

10 情報教育の推進

- (1) 全教員のICT活用能力を向上させ、授業への効果的な活用に努める。
- (2) 学校の情報公開を一層推進するため、学校のホームページを適時更新する。
- (3) 情報モラル教育の充実に努める。
- (4) 個人情報等の情報管理を的確に行う。

11 幼児教育の充実

- (1) 教育内容の充実と教員の資質の向上を図る。
- (2) 幼・保・小の連携を密にし、教育活動の充実に努める。

12 教育研究所の充実

- (1) 現職教育の充実に努め、確かな研究を推進する。
- (2) 教科・教科外研修会等の充実に努め、実践的研究を推進する。 ※〈外国語活動自主教材の作成〉

新居浜市教育研究所の概要

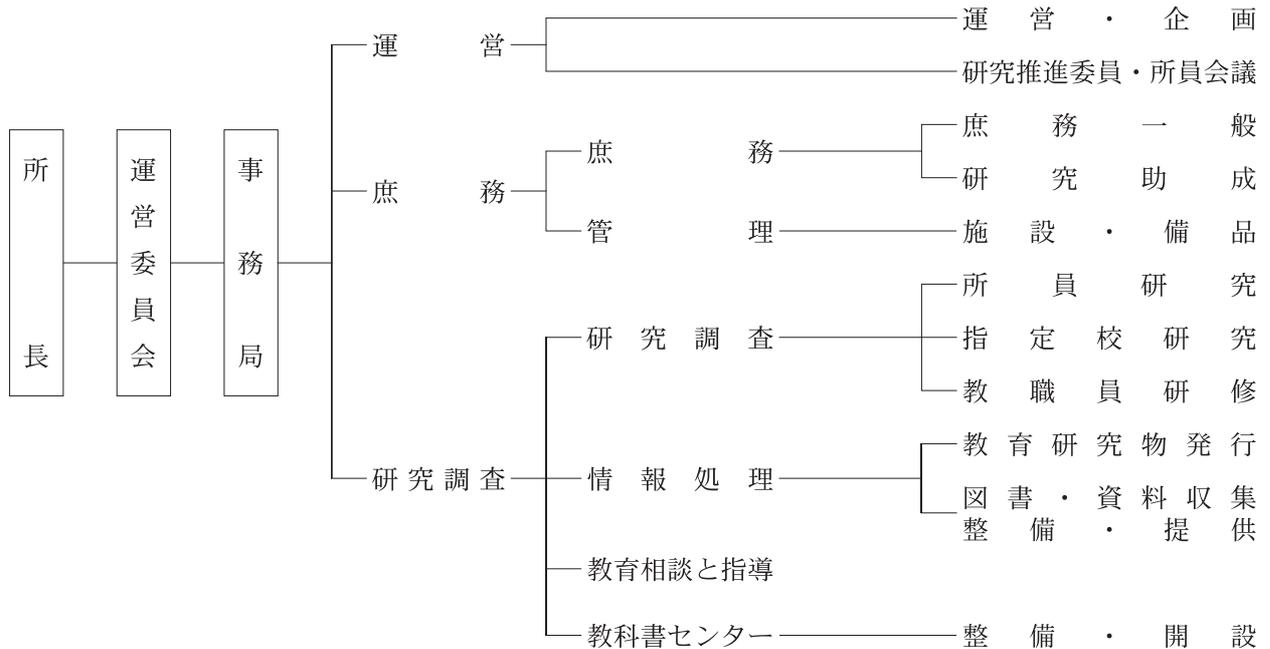
1. 沿革の概要

昭和33年3月31日、教育研究所設置条例に基づき、新居浜市教育研究所を置く。

昭和46年6月、教育会館の2階に教育研究室を設ける。

平成19年度、第18期新居浜市教育研究所の発足。

2. 機構・組織



3. 事業内容

(1) 教育に関する専門的、技術的事項の研究

☆研究所員による「テーマ研究」

☆研究指定校との連携による「共同研究」

第18期新居浜市教育研究所

(2) 教育に関する調査及び各種教育資料の作成

☆教育研究物の発行

- 3・4年生用社会科副読本
- 外国語活動自主教材
- 研究紀要
- 所報

☆教育に関する調査と資料の作成

(3) 教育関係職員の研修

☆教科研修等

(4) 教育図書・資料及び教科書センターの経営

☆図書の整備、閲覧、貸し出し

☆各種資料の収集、整理、提供

教科書センターの整備と開設

4. 研究のあゆみと歴代研究所長

氏名	就任年月日	離任年月日	研究期・研究主題等
藤田弥一郎	昭和33年4月1日	昭和37年3月31日	第1期 科学技術教育研究会 第2期
河野 貫	昭和37年4月1日	昭和40年3月31日	第3期 授業分析の研究
岡田 信秋	昭和40年4月1日	昭和43年3月31日	第4期 授業分析の研究
尾崎健次郎	昭和43年4月1日	昭和46年3月31日	第5期 個性能力に応ずる教育の研究
神野 忠利	昭和46年4月1日	昭和48年3月31日	第6期 学習指導の近代化
印南 忠一	昭和48年4月1日	昭和52年3月31日	第7期 学習指導の近代化
大西 博臣	昭和52年4月1日	昭和56年3月31日	第8期 自ら学ぶ力を育てる指導
村上 好央	昭和56年4月1日	昭和58年3月31日	第9期 自ら学ぶ力を育てる指導
永井 弘	昭和58年4月1日	昭和59年3月31日	第9期 自ら学ぶ力を育てる指導
久米 浩	昭和59年4月1日	昭和60年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
加藤 勝見	昭和60年4月1日	昭和61年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
廣川 地彦	昭和61年4月1日	昭和62年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
宮崎 弘	昭和62年4月1日	昭和63年3月31日	第11期 個人差に応じる学習指導
廣川 地彦	昭和63年4月1日	平成元年3月31日	第11期 個人差に応じる学習指導
渡邊 健	平成元年4月1日	平成3年3月31日	第12期 自己教育力の育成を図る学習指導
宮崎 弘	平成3年4月1日	平成5年3月31日	第12期 自己教育力の育成を図る学習指導
一色 康範	平成5年4月1日	平成7年3月31日	第13期 子どもの可能性を拓く学習指導と評価の研究
鴻上 政士	平成7年4月1日	平成9年3月31日	第14期 主体的な学習の仕方を身につける学習指導と評価の研究
合田 正	平成9年4月1日	平成10年3月31日	第14期 主体的な学習の仕方を身につける学習指導と評価の研究
合田 正	平成10年4月1日	平成11年3月31日	第15期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
山本 光博	平成11年4月1日	平成12年3月31日	第15期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
河野 義隆	平成12年4月1日	平成14年3月31日	第15期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究 第16期
藤本 博文	平成14年4月1日	平成16年3月31日	第16期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
三浦 孝信	平成16年4月1日	平成18年3月31日	第17期 「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむ指導と評価の研究
佐藤弘美子	平成18年4月1日	平成19年3月31日	第17期 「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむ指導と評価の研究
真鍋 智明	平成19年4月1日	平成21年3月31日	第18期 基礎基本の定着と確かな学力の向上
秋本 司	平成21年4月1日		第18期 基礎基本の定着と確かな学力の向上

学校教育計画資料

1. 研究指定校(発表校)・訪問指導校・研修会会場等予定校

小学校

学校名	内 容	指定年度
新居浜小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	新居浜市 小・中学校連携についての研究	21・22
宮西小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	新居浜市 小・中学校連携についての研究	21・22
金子小学校	県指定 東予地区人権・同和教育研究協議会	21
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	21
金栄小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
高津小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	21
浮島小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
惣開小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	県指定 2年目フォローアップ研修会場校	21
若宮小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	県指定 2年目フォローアップ研修会場校	21
垣生小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	県指定 愛媛県教育委員会人権・同和教育訪問	21
神郷小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	21
多喜浜小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	文科省指定 学校図書館の活性化推進総合事業	21
泉川小学校	新居浜市 学校給食研究大会	20・21
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	21
船木小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	文科省指定 学校図書館の活性化推進総合事業	21
中萩小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	教育事務所 初任者研修教育事務所研修会場校	21
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	21
	文科省指定 学力向上実践研究推進事業	20・21・22
大生院小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	新居浜市 小・中学校連携についての研究	21・22
	事務所 特別支援学級担任者等研修会・特別支援教育新任者研修会会場校	21
角野小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	21
	新居浜市 学校保健研究大会	21
	歯科医会 歯・口の健康づくり調査研究事業	21・22

中学校

学校名	内 容		指定年度
東 中 学 校	県指定	免許外教科担任教員研修会	21
	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	21
西 中 学 校	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	21
	文科省指定	学校経営第三者評価事業	21
南 中 学 校	県指定	東予地区人権・同和教育研究協議会	21
	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	21
北 中 学 校	新居浜市	小・中学校連携についての研究	21・22
	文科省指定	道徳教育実践研究事業	21・22
	文科省指定	スクールカウンセラー活用事業	21
泉 川 中 学 校	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	21
	新聞教育文化財団	N I E実践校	20・21
船 木 中 学 校	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	21
	文科省指定	学校図書館の活性化推進総合事業	21
中 萩 中 学 校	事務所	初任者研修教育事務所研修会場校	21
	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	21
大 生 院 中 学 校	新居浜市	小・中学校連携についての研究	21・22
	文科省指定	スクールカウンセラー活用事業	21
角 野 中 学 校	地方局	ものづくり産業支援プロジェクト	21
	文科省指定	スクールカウンセラー活用事業	21
川 東 中 学 校	文科省指定	スクールカウンセラー活用事業	21
新 居 浜 市	新居浜市	小・中学校連携についての研究	21・22
	文科省指定	不登校対策ネットワーク向上事業	21
	文科省指定	学校図書館の活性化推進総合事業	21
	文科省指定	スクールソーシャルワーカー活用事業	21

2. 学校教育における人権・同和教育研究会

行 事	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備 考
校区別人権・同和教育懇談会運営委員会											13(金)		
新居浜市人権・同和教育研究大会								小中合同 18(火)					小学校4校 中学校3校
愛媛県人権・同和教育研究協議会								12(水)					松山市
四国地区人権教育研究大会			19(木) 20(金)										高知県
全国人権・同和教育研究大会								29(土) 30(日)					奈良県

平成21年度 児童・生徒・園児・教職員数

小学校

学校名	学年 性別	1			2			3			4		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
新居浜小学校	児童数	27	12	39	29	21	50	18	14	32	25	27	52
	学級数	2			2			1			2		
宮西小学校	児童数	18	31	49	25	28	53	26	24	50	27	29	56
	学級数	2			2			2			2		
金子小学校	児童数	69	65	134	56	62	118	55	71	126	56	67	123
	学級数	4			4			4			4		
金栄小学校	児童数	31	17	48	35	31	66	24	18	42	27	30	57
	学級数	2			2			2			2		
高津小学校	児童数	66	63	129	60	66	126	71	68	139	68	56	124
	学級数	4			4			4			4		
浮島小学校	児童数	5	8	13	11	11	22	9	6	15	10	8	18
	学級数	1			1			1			1		
惣開小学校	児童数	31	27	58	20	27	47	25	26	51	27	32	59
	学級数	2			2			2			2		
若宮小学校	児童数	11	10	21	3	5	8	11	8	19	9	7	16
	学級数	1			1			1			1		
垣生小学校	児童数	26	16	42	19	20	39	23	21	44	17	32	49
	学級数	2			1			2			2		
神郷小学校	児童数	40	41	81	50	53	103	57	57	114	41	42	83
	学級数	3			3			4			3		
多喜浜小学校	児童数	19	19	38	27	25	52	15	14	29	21	28	49
	学級数	2			2			1			2		
大島小学校 (休校中)	児童数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学級数	0			0			0			0		
泉川小学校	児童数	43	38	81	35	45	80	45	39	84	49	40	89
	学級数	3			2			3			3		
船木小学校	児童数	33	28	61	51	35	86	39	42	81	39	36	75
	学級数	2			3			2			2		
中萩小学校	児童数	83	75	158	100	78	178	94	78	172	85	96	181
	学級数	5			6			5			6		
大生院小学校	児童数	14	24	38	27	26	53	28	22	50	21	18	39
	学級数	2			2			2			1		
角野小学校	児童数	52	48	100	55	50	105	50	64	114	60	57	117
	学級数	3			3			4			4		
別子小学校	児童数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1
	学級数							1					
計	児童数	568	522	1,090	603	584	1,187	590	572	1,162	583	605	1,188
	学級数	40			40			40			41		
								1					

(平成21年5月1日現在)

5			6			計			学級数			教員数	職員数
男	女	計	男	女	計	男	女	計	通常	特別支援	計		
21	22	43	19	28	47	139	124	263	11	1	12	17	10
2			2			11							
23	21	44	31	28	59	150	161	311	12	2	14	21	16
2			2			12							
73	49	122	70	58	128	379	372	751	24	2	26	38	13
4			4			24							
22	30	52	19	20	39	158	146	304	11	1	12	17	10
2			1			11							
69	48	117	64	65	129	398	366	764	24	2	26	36	4
4			4			24							
15	11	26	8	13	21	58	57	115	6	2	8	13	10
1			1			6							
27	38	65	26	26	52	156	176	332	12	2	14	21	9
2			2			12							
11	8	19	6	5	11	51	43	94	6	1	7	11	7
1			1			6							
19	16	35	19	30	49	123	135	258	10	1	11	16	8
1			2			10							
58	59	117	54	66	120	300	318	618	21	2	23	31	10
4			4			21							
13	13	26	24	25	49	119	124	243	10	0	10	15	8
1			2			10							
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0			0			0							
42	53	95	47	52	99	261	267	528	17	3	20	27	17
3			3			17							
39	34	73	41	38	79	242	213	455	14	3	17	24	15
2			3			14							
95	96	191	89	91	180	546	514	1,060	34	3	37	51	25
6			6			34							
31	25	56	23	25	48	144	140	284	11	1	12	17	15
2			2			11							
64	50	114	44	49	93	325	318	643	21	2	23	31	13
4			3			21							
0	0	0	2	1	3	3	2	5	2	0	2	4	2
			1			2							
622	573	1,195	586	620	1,206	3,552	3,476	7,028	246	28	274	390	192
41			43			246							

中 学 校

学校名		学年		1			2			3	
		性別		男	女	計	男	女	計	男	女
東 中 学 校	生徒数	50	66	116	71	77	148	80	61		
	学級数	3			4			4			
西 中 学 校	生徒数	52	63	115	47	48	95	55	50		
	学級数	3			3			3			
南 中 学 校	生徒数	76	66	142	75	68	143	66	66		
	学級数	4			4			4			
北 中 学 校	生徒数	43	46	89	45	37	82	45	28		
	学級数	3			3			2			
泉 川 中 学 校	生徒数	47	35	82	32	48	80	55	37		
	学級数	3			2			3			
船 木 中 学 校	生徒数	33	31	64	37	33	70	39	28		
	学級数	2			2			2			
船 木 中 学 校 ひびき分校	生徒数	0	0	0	4	1	5	3	2		
	学級数	0			1			1			
中 萩 中 学 校	生徒数	99	111	210	98	77	175	92	94		
	学級数	6			5			5			
大 生 院 中 学 校	生徒数	24	21	45	29	32	61	30	32		
	学級数	2			2			2			
角 野 中 学 校	生徒数	67	63	130	46	59	105	72	46		
	学級数	4			3			3			
川 東 中 学 校	生徒数	96	82	178	83	80	163	100	84		
	学級数	5			5			5			
別 子 中 学 校	生徒数	0	2	2	0	0	0	0	0		
	学級数	1			0			0			
計	生徒数	587	586	1,173	567	560	1,127	637	528		
	学級数	36			34			34			

幼 稚 園

幼稚園名		年齢		4 歳 児			5 歳 児		
		性別		男	女	計	男	女	計
王 子 幼 稚 園	園児数	28	26	54	36	33	69		
	学級数	2			2				
神 郷 幼 稚 園	園児数	19	7	26	14	12	26		
	学級数	1			1				
計	園児数	47	33	80	50	45	95		
	学級数	3			3				

(平成21年5月1日現在)

計	計			学 級 数			教員数	職員数
	男	女	計	通常	特別支援	計		
141	201	204	405	11	1	12	26	3
	11							
105	154	161	315	9	2	11	22	6
	9							
132	217	200	417	12	2	14	26	3
	12							
73	133	111	244	8	1	9	22	3
	8							
92	134	120	254	8	1	9	22	4
	8							
67	109	92	201	6	1	7	17	3
	6							
5	7	3	10	2	0	2	8	1
	2							
186	289	282	571	16	1	17	36	7
	16							
62	83	85	168	6	1	7	16	3
	6							
118	185	168	353	10	2	12	24	3
	10							
184	279	246	525	15	0	15	31	3
	15							
0	0	2	2	1	0	1	3	0
	1							
1,165	1,791	1,674	3,465	104	12	116	253	39
	104							

(平成21年5月1日現在)

計	計			教 員 数
	男	女	計	
64	59	123	7	
4				
33	19	52	4	
2				
97	78	175	11	
6				

学 校 等 一 覧

幼 稚 園

園 名	所 在 地	電 話 (FAX)	園 長 氏 名
王 子	王子町2番2号	32-4815 (32-4815)	秋 山 由 紀 子
神 郷	郷三丁目8番16号	45-0170 (45-0170)	高 橋 ひ と み
合		計	

小 学 校

学 校 名	所 在 地	電 話 (FAX)	校 長 氏 名	教 頭 氏 名
新 居 浜	新須賀町三丁目1番58号	37-3061 (37-3062)	鴻 上 隆 文	青 野 浩 之
宮 西	宮西町5番56号	33-8940 (33-8941)	久 保 弥 生	一 色 明 繁
金 子	久保田町一丁目3番57号	37-2221 (37-2302)	大 角 和 久	澤 井 哲 男
金 栄	西の土居町一丁目5番1号	37-2313 (37-2120)	小 野 健 治	篠 永 秀 子
高 津	宇高町二丁目13番7号	37-3754 (37-3854)	森 本 芳 樹	荒 井 正 隆
浮 島	八幡二丁目2番65号	33-1020 (33-1021)	石 川 道 子	徳 永 士 敏
惣 開	王子町1番3号	37-3401 (37-3402)	森 田 まゆみ	眞 鍋 増 雄
若 宮	新田町一丁目8番56号	32-3987 (32-4887)	福 本 教 次	越 村 慎 治
垣 生	垣生一丁目5番38号	45-0186 (45-0195)	片 岡 康次郎	渡 邊 健 児
神 郷	神郷一丁目1番1号	45-0082 (45-0493)	藤 田 利 郎	眞 鍋 慶 子
多 喜 浜	多喜浜五丁目7番34号	45-0142 (45-0035)	渡 部 範 明	中 野 久
大 島	大島甲589番地		休 校	
泉 川	岸の上町一丁目13番68号	43-4145 (43-4146)	目見田 康 介	濱 田 英 稔
船 木	船木4299番地の1	41-6260 (41-6362)	菅 順 一	品 川 弘 樹
わかば分教室	船木甲2971番地の1	31-7645 (31-7646)		
中 萩	中萩町6番61号	41-6225 (41-6265)	長 野 美和子	岡 田 和 行
大 生 院	大生院1070番地の1	41-6627 (41-6694)	岡 野 弥 生	星 川 孝 徳
角 野	中筋町二丁目7番10号	43-7141 (43-7142)	上 田 英 二	曾 我 亨
別 子	別子山甲358番地	64-2167 (64-2321)	長 野 太	
合		計		

(平成21年5月1日現在)

教室数		園舎面積	鉄筋率	校地面積			遊戯場面積	プール水面積
普通	特別			運動場	その他	計		
6	—	1,237 ^{m²}	100.0%	1,008 ^{m²}	1,130 ^{m²}	2,138 ^{m²}	185 ^{m²}	37 ^{m²}
4	—	965	100.0	1,037	1,705	2,742	144	29
10	—	2,202	100.0	2,045	2,835	4,880	329	66

(平成21年5月1日現在)

教室数		校舎面積	鉄筋率	校地面積			屋内運動場面積	プール水面積
普通	特別			運動場	その他	計		
12	7	3,757 ^{m²}	99.4%	10,990 ^{m²}	7,154 ^{m²}	18,144 ^{m²}	831 ^{m²}	375 ^{m²}
16	9	3,842	94.8	11,274	10,274	21,548	807	425
26	9	5,575	98.5	10,358	10,852	21,210	1,033	425
12	10	3,616	97.9	14,565	7,001	21,566	919	400
26	17	6,706	96.8	9,664	13,325	22,989	1,196	475
8	10	3,503	96.4	8,591	9,449	18,040	807	400
14	10	4,088	98.4	8,010	12,235	20,245	807	425
7	5	2,336	70.6	11,020	10,387	21,407	807	423
11	5	2,713	98.6	7,646	4,884	12,530	807	425
23	12	5,560	98.2	9,400	8,283	17,683	894	400
10	7	2,792	97.7	8,421	5,381	13,802	919	400
0	0	1,007	86.0	2,123	3,331	5,454	679	196
20	16	6,185	97.2	12,800	10,197	22,997	1,023	475
16	12	3,975	88.4	9,811	9,034	18,845	807	400
0	—	—	—	—	—	—	—	—
38	14	7,669	97.6	10,383	16,268	26,651	1,239	525
12	8	3,047	97.4	8,570	7,095	15,665	807	—
25	14	6,137	95.7	15,797	13,079	28,876	1,033	425
3	5	1,035	97.4	2,126	2,662	4,788	551	—
279	170	73,543	96.3	171,549	160,891	332,440	15,966	6,594

中 学 校

学 校 名	所 在 地	電 話 (FAX)	校 長 氏 名	教 頭 氏 名
東	東雲町一丁目4番23号	37-1294 (37-1038)	浦 江 賢 治	柿 本 正 雄
西	江口町7番1号	37-2021 (37-2023)	佐 藤 弘 美 子	小 笠 原 忠 彦
南	庄内町二丁目4番47号	37-0310 (37-5392)	越 智 正 信	筒 井 宗 彦
北	宮西町5番81号	33-9135 (33-9136)	坪 本 道 夫	伊 藤 彰 人
泉 川	星原町7番8号	43-5800 (43-5821)	須 山 三 陽	小 西 裕 久
船 木	船木甲3754番地の1	41-6347 (41-6364)	中 津 博 子	吉 岡 庸 夫
船 木 校 ひびき分校	船木甲2971番地の1	31-7645 (31-7646)		稲 見 武 仁
中 萩	中萩町13番31号	43-5131 (43-5132)	山 内 隆 夫	森 正 男
大 生 院	大生院1070番地の2	41-6927 (41-6229)	中 川 誠 一	佐々木 篤 志
角 野	宮原町11番51号	43-6108 (43-6109)	畑 野 周 司	西 原 泰 介
川 東	神郷二丁目4番1号	45-0180 (45-0144)	真 鍋 智 明	神 野 康 一
別 子	別子山甲358番地	64-2115 (64-2321)	長 野 太	中 村 慎 二
合 計				

(平成21年5月1日現在)

教室数		校舎面積	鉄筋率	校地面積			屋内運動場面積	プール水面積
普通	特別			運動場	その他	計		
13	19	4,927 ^{m²}	88.4%	10,200 ^{m²}	6,596 ^{m²}	16,796 ^{m²}	1,388 ^{m²}	400 ^{m²}
11	14	4,830	97.8	13,504	11,456	24,960	816	400
14	17	4,745	97.5	12,699	7,811	20,510	981	375
10	14	4,183	80.7	15,880	9,628	25,508	943	425
10	16	4,256	91.4	14,451	6,942	21,393	981	425
7	13	3,401	99.5	10,679	11,108	21,787	1,014	400
3	8	834	74.7	6,171	1,681	7,852	420	150
17	18	4,865	98.6	16,838	11,641	28,479	1,031	425
7	12	3,210	97.9	9,952	6,299	16,251	830	550
12	16	4,814	90.4	10,934	11,018	21,952	1,031	375
15	16	6,315	91.3	28,094	20,673	48,767	1,055	400
1	7	888	94.6	0	1,046	1,046	145	—
116	167	47,268	92.9	149,402	105,899	255,301	10,635	4,325

通 学 区 域

小学校名	通 学 区 域
新 居 浜	大江町、港町、若水町一丁目、若水町二丁目、菊本町一丁目、菊本町二丁目、新須賀町一丁目、新須賀町二丁目、新須賀町三丁目、新須賀町四丁目
宮 西	西町、中須賀町一丁目、中須賀町二丁目、西原町一丁目、西原町二丁目、西原町三丁目、泉池町、泉宮町、宮西町、徳常町、繁本町
金 子	一宮町一丁目、一宮町二丁目、久保田町一丁目、久保田町二丁目、久保田町三丁目（1番から9番まで）、八雲町、平形町、田所町、庄内町一丁目、庄内町二丁目、庄内町三丁目、庄内町四丁目（1番から3番まで、5番30号から39号まで）、庄内町五丁目、庄内町六丁目、江口町（1番から3番まで、5番、6番、8番から17番まで）、北新町（1番、2番、4番、5番）、城下町（1番から6番まで）
金 栄	滝の宮町、西の土居町一丁目、西の土居町二丁目（1番から7番まで、9番から17番まで）、高木町、政枝町一丁目、政枝町二丁目、政枝町三丁目、久保田町三丁目（10番、11番）、庄内町四丁目（4番、5番（金子小学校の区域を除く。）、6番、7番）、坂井町一丁目、坂井町二丁目、金子丙（1番地から30番地まで）
高 津	宇高町一丁目、宇高町二丁目、宇高町三丁目、宇高町五丁目（1番から9番まで、12番、13番）、沢津町一丁目、沢津町二丁目、沢津町三丁目、東雲町一丁目、東雲町二丁目、東雲町三丁目（1番から8番まで）、松の木町（1番）、高津町、清水町、南小松原町、桜木町、郷一丁目（1番、7番）、郷五丁目（2番）、高田二丁目（1番、6番）、田の上四丁目（6番から9番まで）
浮 島	松の木町（2番から13番まで）、宇高町四丁目、宇高町五丁目（10番、11番、14番、15番）、垣生六丁目（1番、15番）、八幡一丁目（9番から21番まで）、八幡二丁目、八幡三丁目（1番、4番4号から18号まで・36号・40号・43号、5番から8番まで、9番3号・39号から54号まで、10番38号から48号まで）
惣 開	星越町、前田町、王子町、河内町、北新町（3番、6番から13番まで）、西の土居町二丁目（8番）、磯浦町（1番）、江口町（4番、7番、18番）、金子丙（金栄小学校の区域を除く。）
若 宮	惣開町、新田町一丁目、新田町二丁目、新田町三丁目、磯浦町（2番から19番まで）、新居浜乙
垣 生	垣生一丁目、垣生二丁目、垣生三丁目、垣生四丁目、垣生五丁目、垣生六丁目（2番から14番まで）、八幡一丁目（1番から8番まで）、八幡三丁目（2番、3番、4番（浮島小学校の区域を除く。）、9番（浮島小学校の区域を除く。）、10番（浮島小学校の区域を除く。）、長岩町、垣生
神 郷	郷一丁目（2番から6番まで、8番から16番まで）、郷二丁目、郷三丁目、郷四丁目、郷五丁目（1番、3番から9番まで）、東雲町三丁目（9番）、清住町、落神町、又野一丁目、又野二丁目、又野三丁目、高田一丁目、高田二丁目（2番から5番まで）、田の上一丁目、田の上二丁目、田の上三丁目、田の上四丁目（1番から5番まで、10番から12番まで）、松神子一丁目、松神子二丁目、松神子三丁目、松神子四丁目、神郷一丁目、神郷二丁目、楠崎一丁目（1番、3番、4番33号から46号まで・60号から62号まで・65号・66号・5番から8番まで）、楠崎二丁目、多喜浜一丁目（8番1号から16号まで・56号から89号まで）、多喜浜四丁目（8番1号から11号まで・28号から53号まで、9番、10番）、多喜浜五丁目（10番1号から8号まで）、郷、郷乙
多 喜 浜	楠崎一丁目（2番、4番（神郷小学校の区域を除く。）、多喜浜一丁目（1番から7番まで、8番（神郷小学校の区域を除く。）、9番、10番）、多喜浜二丁目、多喜浜三丁目、多喜浜四丁目（1番から7番まで、8番（神郷小学校の区域を除く。）、11番、12番）、多喜浜五丁目（1番から9番まで、10番（神郷小学校の区域を除く。）、11番、12番）、多喜浜六丁目、阿島一丁目、阿島二丁目、阿島三丁目、阿島四丁目、阿島、荷内町、黒島一丁目、黒島二丁目、黒島

小学校名	通 学 区 域
大 島	大島
泉 川	松木町、西喜光地町、喜光地町一丁目、松原町、坂井町三丁目、瀬戸町、寿町、星原町、上泉町、外山町、岸の上町一丁目、岸の上町二丁目、城下町（7番）、下泉町一丁目、下泉町二丁目、観音原町、東田一丁目、東田二丁目、東田三丁目、国領一丁目、光明寺一丁目、光明寺二丁目
船 木	船木、七宝台町
中 萩	萩生、横水町、本郷一丁目、本郷二丁目、本郷三丁目、中萩町、上原一丁目、上原二丁目、上原三丁目、上原四丁目、中村一丁目、中村二丁目（1番から15番まで）、中村三丁目（3番から11番まで）、中村四丁目（3番から9番まで、11番、15番から18番まで）、御蔵町（2番、3番）、中村松木一丁目、中村松木二丁目、土橋一丁目、土橋二丁目（1番から10番まで、13番、14番）、大永山（出口、小味地）
大 生 院	大生院
角 野	土橋二丁目（11番、12番、15番から17番まで）、中村二丁目（16番）、中村三丁目（1番、2番）、中村四丁目（1番、2番、10番、12番から14番まで）、御蔵町（1番、4番から13番まで）、喜光地町二丁目、西泉町、西連寺町一丁目、西連寺町二丁目、篠場町、山田町、山根町、中西町、宮原町、中筋町一丁目、中筋町二丁目、北内町一丁目、北内町二丁目、北内町三丁目、北内町四丁目、吉岡町、角野新田町一丁目、角野新田町二丁目、角野新田町三丁目、種子川町、角野、大永山（出口・小味地を除く。）、立川町、種子川山
別 子	別子山

中学校名	通 学 区 域
東	高津小学校区、松の木町、宇高町四丁目
西	惣開小学校区、若宮小学校区、江口町、北新町
南	金子小学校区（北中学校区、西中学校区を除く。）、金栄小学校区
北	新居浜小学校区、宮西小学校区、一宮町二丁目（2番18号から42号まで・100号から末号まで、3番から5番まで、6番32号から67号まで・100号から末号まで）
泉 川	泉川小学校区
船 木	船木小学校区
中 萩	中萩小学校区
大 生 院	大生院小学校区
角 野	角野小学校区
川 東	垣生小学校区、神郷小学校区、多喜浜小学校区、大島小学校区、浮島小学校区（東中学校区を除く。)
別 子	別子小学校区

園児・児童・生徒数の推移（平成16～25年度）

（毎年度5月1日現在）

学校 \ 年度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
新居浜小学校	309	304	312	287	290	263	(見込)261	(見込)252	(見込)235	(見込)243
宮西小学校	299	294	300	301	307	311	296	300	292	294
金子小学校	671	715	747	766	753	751	758	755	753	744
金栄小学校	229	231	253	267	294	304	322	327	331	341
高津小学校	741	699	708	732	733	764	745	729	703	661
浮島小学校	116	110	115	108	110	115	133	137	152	167
惣開小学校	408	409	401	378	363	332	328	316	314	315
若宮小学校	65	71	70	86	88	94	104	99	94	90
垣生小学校	270	271	267	263	259	258	257	258	248	242
神郷小学校	604	611	609	619	633	618	593	559	570	529
多喜浜小学校	219	212	239	235	245	243	231	237	212	216
大島小学校	5	3	3	2	0	0	0	2	2	5
泉川小学校	587	572	569	548	546	528	516	511	504	503
船木小学校	405	411	432	438	454	455	431	412	393	363
中萩小学校	1,086	1,102	1,106	1,093	1,096	1,060	1,071	1,047	1,047	1,034
大生院小学校	319	323	321	304	300	284	271	254	250	228
角野小学校	650	681	672	669	658	643	652	647	620	600
別子小学校	6	4	4	4	7	5	2	2	1	2
小学校計	6,989	7,023	7,128	7,100	7,136	7,028	6,971	6,844	6,721	6,577
東中学校	410	417	408	411	407	405	414	409	435	439
西中学校	242	241	273	303	309	315	273	262	222	229
南中学校	391	385	382	392	403	417	452	483	521	522
北中学校	303	287	284	262	253	244	277	282	301	277
泉川中学校	292	283	289	286	260	254	261	276	283	268
船木中学校	210	205	193	192	191	201	213	216	227	229
船木中学校ひびき分校	8	13	11	7	15	10	13	13	13	13
中萩中学校	516	512	506	531	531	571	565	581	552	544
大生院中学校	185	178	175	163	172	168	154	149	143	145
角野中学校	385	342	344	333	333	353	328	337	324	345
川東中学校	576	541	509	516	509	525	559	574	577	546
別子中学校	3	7	4	2	0	2	5	5	4	1
中学校計	3,521	3,411	3,378	3,398	3,383	3,465	3,514	3,587	3,602	3,558
王子幼稚園	169	182	160	161	164	—	—	—	—	—
神郷幼稚園	42	51	64	63	57	—	—	—	—	—
幼稚園計	211	233	224	224	221	—	—	—	—	—

中学校卒業者の進路状況

() 卒業者に対する百分率

区分 年度	卒業者数	進学者数	就 職 者 数			訓 練 校 入校者数	そ の 他 自己就職 家事手伝等
			県 内	県 外	総 数		
20	1,093	1,067 (97.6)	11 (1.0)	0 (0.0)	11 (1.0)	1 (0.1)	14 (1.3)
19	1,131	1,101 (97.3)	15 (1.3)	0 (0.0)	15 (1.3)	1 (0.1)	14 (1.2)
18	1,138	1,101 (96.7)	16 (1.4)	0 (0.0)	16 (1.4)	3 (0.3)	18 (1.6)
17	1,139	1,106 (97.1)	13 (1.1)	0 (0.0)	13 (1.1)	2 (0.2)	18 (1.6)
16	1,231	1,194 (97.0)	5 (0.4)	0 (0.0)	5 (0.4)	2 (0.2)	30 (2.4)
15	1,274	1,235 (96.9)	1 (0.1)	0 (0.0)	1 (0.1)	1 (0.1)	37 (2.9)
14	1,319	1,274 (96.6)	3 (0.2)	0 (0.0)	3 (0.2)	0 (0.0)	42 (3.2)
13	1,376	1,321 (96.0)	2 (0.1)	0 (0.0)	2 (0.1)	1 (0.1)	52 (3.8)
12	1,410	1,362 (96.5)	4 (0.3)	1 (0.1)	5 (0.4)	1 (0.1)	42 (3.0)
11	1,469	1,429 (97.3)	9 (0.6)	0 (0.0)	9 (0.6)	1 (0.1)	30 (2.0)
10	1,473	1,428 (96.9)	5 (0.3)	0 (0.0)	5 (0.3)	0 (0.0)	40 (2.7)
9	1,511	1,452 (96.0)	21 (1.4)	1 (0.1)	22 (1.5)	4 (0.3)	33 (2.2)
8	1,516	1,455 (96.0)	5 (0.3)	1 (0.1)	6 (0.4)	2 (0.1)	53 (3.5)
7	1,599	1,550 (96.9)	8 (0.5)	1 (0.1)	9 (0.6)	1 (0.1)	39 (2.4)
6	1,710	1,664 (97.3)	13 (0.8)	0 (0.0)	13 (0.8)	1 (0.1)	32 (1.9)
5	1,805	1,744 (96.6)	19 (1.1)	2 (0.1)	21 (1.2)	0 (0.0)	40 (2.2)
4	1,881	1,819 (96.7)	20 (1.1)	3 (0.2)	23 (1.2)	2 (0.1)	37 (2.0)
3	2,004	1,918 (95.8)	16 (0.8)	7 (0.3)	23 (1.1)	3 (0.1)	60 (3.0)
2	2,052	1,984 (96.8)	17 (0.8)	6 (0.3)	23 (1.1)	3 (0.1)	42 (2.0)
元	2,257	2,133 (94.5)	43 (1.9)	13 (0.6)	56 (2.5)	10 (0.4)	58 (2.6)
63	2,314	2,197 (94.9)	35 (1.5)	9 (0.4)	44 (1.9)	22 (1.0)	51 (2.2)

(学校基本調査による)

発 達 支 援 課

重点目標

障がいや発達課題のある子どもが、地域でともに育ち、学び、働き、暮らす支援の体制づくりに取り組み、障がいの有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し支えあう共生社会を目指す。

最重要課題

障がいや発達課題のある子どもへの生涯にわたる一貫した支援の推進

重点事項

I 特別支援教育の充実

1. 一人ひとりの障がいの状態や発達の段階等に応じた指導・支援の充実

- (1) 特別支援教育コーディネーターを核とする特別支援教育校内委員会の機能を充実させ、一人ひとりの実態を的確に把握し、個別の教育支援計画を作成・活用することにより、児童生徒のニーズに応じた指導の充実に努める。
- (2) 授業形態や集団の構成の工夫、それぞれの教師の専門性を生かした協力的な指導などにより、効果的な学習活動の展開に努める。
- (3) 特別支援学級の児童生徒と通常の学級の児童生徒、特別支援学校の児童生徒と小・中学校との交流及び共同学習を計画的に推進し、温かい人間関係づくりに努める。

2. 学校、家庭、地域、関係諸機関が連携した特別支援教育の充実

- (1) 様々な機会を通して、特別支援教育に対する理解、啓発に努める。
- (2) 幼・保・小、小・中などの連携を密にし、児童生徒の理解促進と教育活動の充実を図る。
- (3) 教育相談、特別支援教育校内委員会の充実と保護者を交えた支援会議の実施により、効果的な支援に努める。
- (4) 特別支援学校のセンター的機能を活用し、特別支援教育の充実を図る。
- (5) 発達支援課による相談、指導、支援、研修等の事業の積極的な活用と連携を強化し、自校の特別支援教育の充実を図る。

3. 一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育環境の整備・充実

- (1) 教育的ニーズの多様化及び障がいの重複化に対応できるよう、教員の専門性の向上を図る。
- (2) 小学校において、学校支援員制度の効果的な活用により、発達障がいのある児童の適切な支援に努める。
- (3) 児童生徒の障がいの状態等に応じた施設・設備の計画的な整備充実に努める。

II 発達支援の推進

1. 関係機関の連携による継続した支援

障がいや発達支援に関わる医療、保健、福祉、教育、労働、地域の各関係機関を構成メンバーとする発達支援協議会において、今後の地域における関係機関相互の効果的なネットワーク方策と早期支援の総合的な支援システムの構築を図る。

2. 早期発見、早期支援体制の充実

- (1) 医療機関や保健センター等と連携し、乳幼児健康診査時における障がいや発達課題の早期発見のためのスクリーニング強化方策(M-CHAT)の導入調査と効果の検証、専門家の研修等による早期発見のノウハウの蓄積など就学前の早期発見体制の強化を図る。
- (2) 障がい等が発見された幼児、児童(小学生低学年)を対象に、障がいの特性理解、生活スキルや行動特性の評価、個別療育等を内容とする早期教育(療育)相談を実施し、早期療育及び小集団活動の実践的運用と効果の実証により早期支援システムの確立を図る。
- (3) 専門研修等を通じて保健師、保育士、指導員、教職員等関係職員の専門性の向上を図るとともに「見きわめ力」を高め、乳幼児健診、保育所、児童福祉施設、学校施設等において早期発見、支援体制の充実を図る。

3. 相談支援体制の充実

- (1) 専門家による保育所、幼稚園、小・中学校での巡回相談を実施し、障がいや発達課題の早期発見、早期対応及び継続支援の充実を図る。
- (2) 障がいや発達課題のある子どもだけでなく、その兄弟姉妹や家族に対しても適切な情報の提供と相談や助言など必要な支援を行うため、実効性のある相談支援体制の整備を図る。

4. 個別の支援計画(サポートファイル)の作成、活用

障がいや発達課題のある子ども一人ひとりのニーズに対応し、多様な関係機関からの支援を総合的に調整していくためのツールとして、保護者と協働で個別の支援計画、個別の教育支援計画を作成し、効果的な運用と定期的な見直し、確実な引き継ぎを実施する。

5. ボランティア、地域との連携

- (1) 住み慣れた身近な地域で療育やサービスが受けられるように、地域で様々な活動を行っている親の会や子育てサークル、NPOなどに対して必要な支援を行い地域資源の充実を図る。
- (2) 障がいや発達課題のある人の自立した地域生活と社会参加を推進していくために、本人や家族が孤立することのないように地域社会全体での見守りと支援体制の整備を進める。

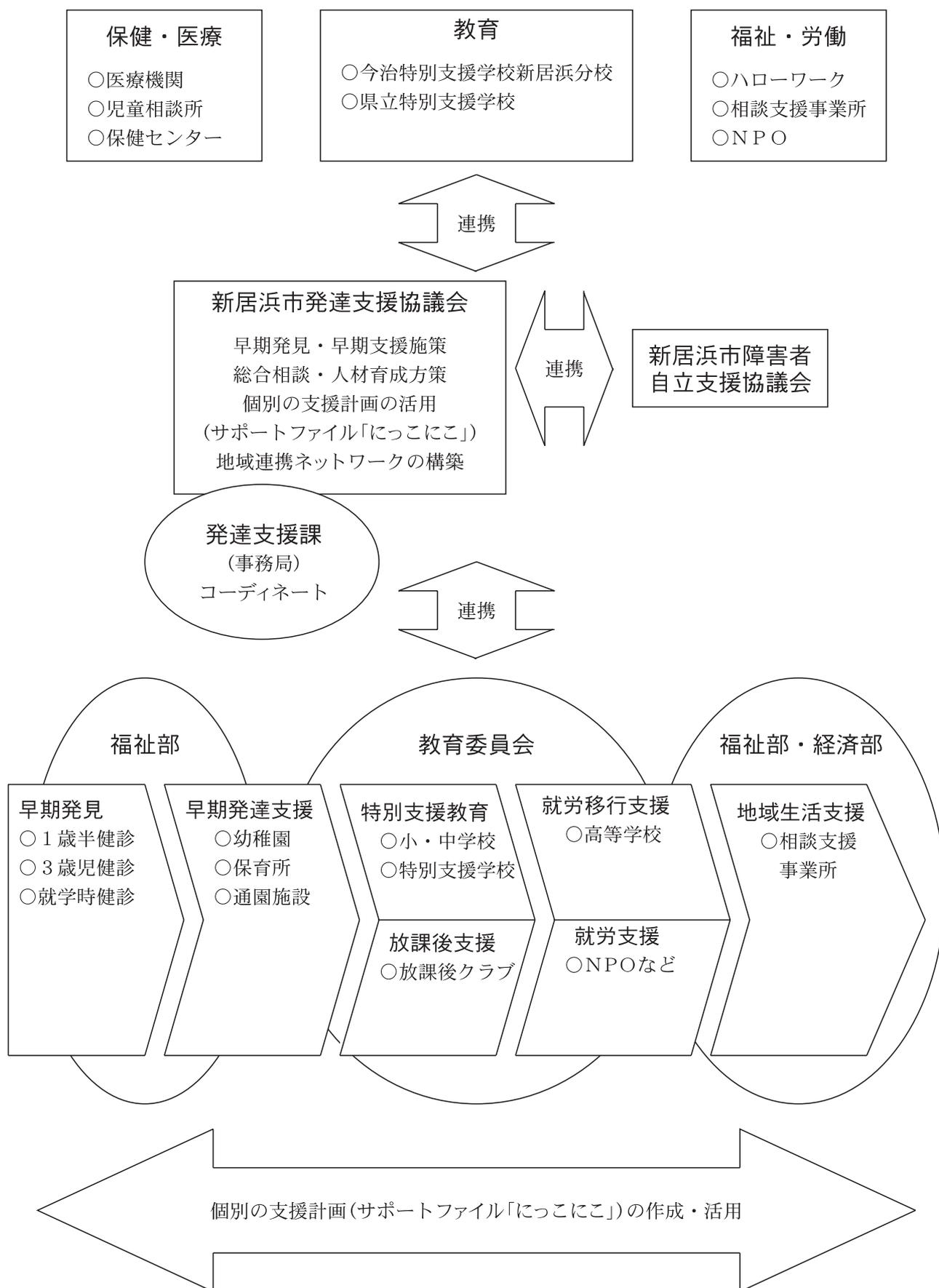
6. 専門的知識を有する人材の確保

障がいや発達課題の子どもたちへの適切な支援を確保していくために、医療、保健、福祉、教育、労働等の分野において、専門的知識を有する人材の確保に向けた取り組みを進める。

7. 障がいに対する啓発の推進

発達障がいなどに対する理解を深めるとともに、障がい者がいきいきと安心して生活できる地域づくりを目指して広報、講演会や研修会など普及、啓発活動を積極的に行う。

発達支援システムイメージ図



学 校 給 食 課

重点目標

子どもたちの健康を守るとともに、安全で喜ばれる給食づくり

重点事項

1. 食中毒予防対策の徹底を図り、衛生管理の向上・安全保持に努める。
2. 学校給食設備・備品の整備充実に努める。
3. 適正な物資の調達に努める。
4. 地域農産物の活用に努める。
5. 学校・家庭・地域が連携し、食生活の改善を図るとともに食文化の継承等に努める。
6. 心のふれ合う楽しい学校給食の展開に努める。
7. 学校の教育活動全体を通して、実践的・総合的な食に関する指導に努める。
 - ア. 発達段階に即した指導
 - イ. 個人に応じた指導（アレルギーに対応した給食等）
 - ウ. 献立を通じた指導
 - エ. 多様な経験ができる指導

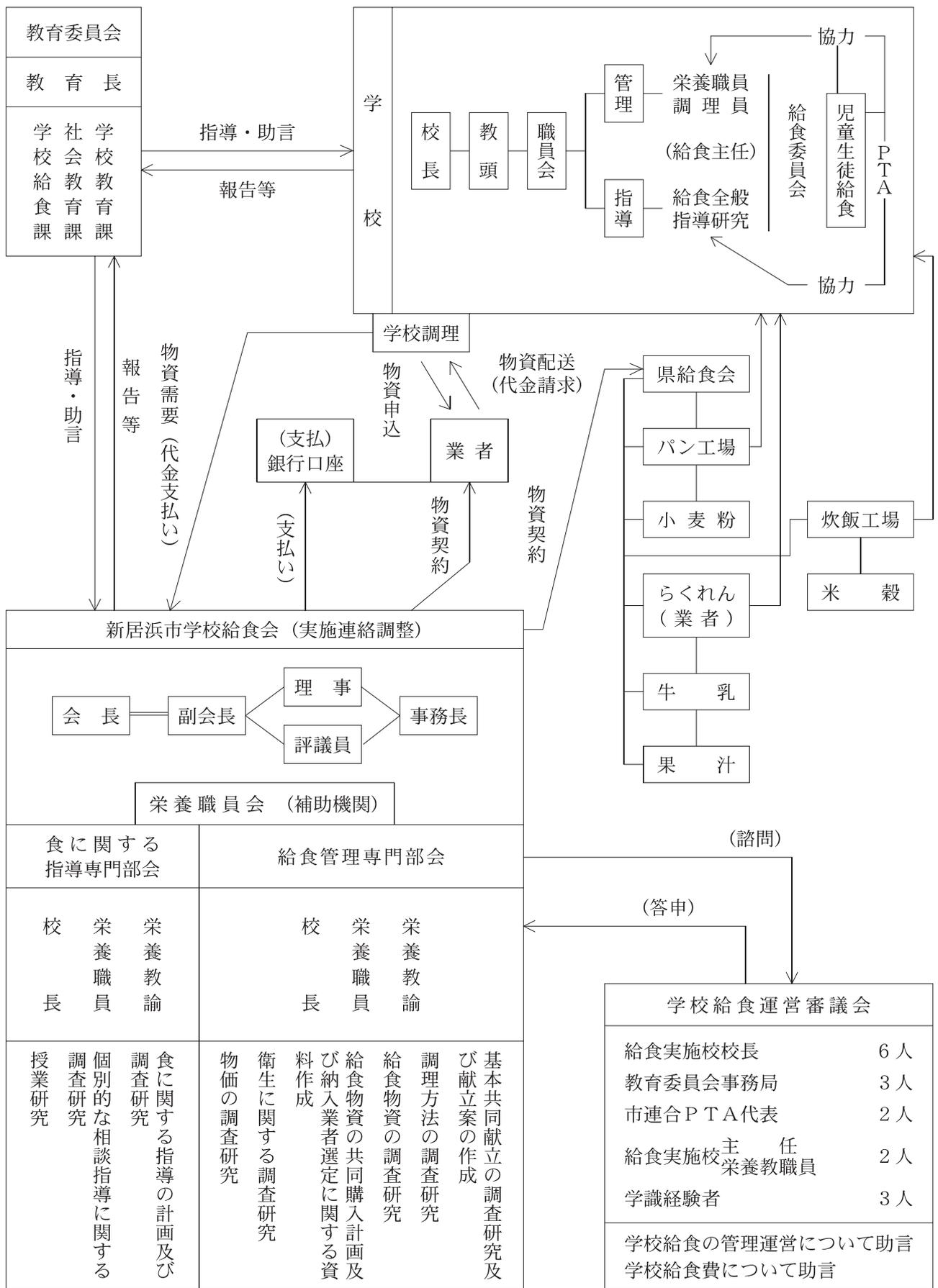
施設状況

施設名	所在地	建設年月日	構造	敷地面積	建物面積	電話	所(場)長氏名
学校給食センター	瀬戸町12番38号	平成 13. 3	鉄骨造2階建 外	4,597m ²	(本体) 2,232m ² (その他) 84m ²	31-7470	村上久和
高津共同調理場	宇高町二丁目 13番7号	昭和 57. 2	鉄筋コンクリート造 陸屋根平屋建 外 (平成10.8 増築)	—	(本体) 260m ² (その他) 12m ²	37-3797	和田昌志

※ 小学校給食室省略

〔対象校〕 学校給食センター 西中・南中・北中・泉川中・船木中・中萩中・角野中・川東中
愛媛県立今治特別支援学校新居浜分校
高津共同調理場 高津小学校・東中学校

学校給食運営組織図



新居浜市学校給食の推移

年度	給食の形態			1食当たり給食費(円)	献立等	購入
	ミルク給食	還元牛乳	完全給食			
S22	市内全小学校					
23~			小1校			
25			小2校			
26~			小4校	15	各校単独献立	各校単独購入
31			小5校			
32			小6校		栄養職員1名で立案	
33			小7校		市教委栄養職員指導	↓
34			小8校		各校へ栄養職員配置	準共同購入 (乾物・砂糖のみ)
35			小12校			
36	↓		小13校	↓		
37~		市内全小中学校	小16校・中2校	25		
39				30		↓
40				↓		(卵追加)
41~				40	準共同献立	
43				46	完全共同献立	
44			↓	↓		完全共同購入
45		↓	小16校・中1校	55		
46		10月より牛乳	↓	65		
47			小17校・中1校	70		
48				85		
49~				130	11月栄養職員県費切替	
51		↓		150	米飯週1回実施	
52		9月より紙容器	金子、船木			
53			改築(小学校) 泉川、垣生	↓		
54			宮西、金栄、浮島、大生院	160	4月から10月ジュース実施	
55			神郷、惣開、多喜浜	↓	2学期から米飯週2回実施	
56~			高津	180	全校へおはし導入	
58			若宮			
59			角野、中萩		ジュース 5, 6, 7, 9月実施	
60					2学期から米飯週2.5回実施	
61~			新居浜			
H1				↓	学校給食地域農産物等活用 モデル指定校(神郷小)	
2				小200 中220	米飯週3回実施 学校給食情報ネットワーク化 事業モデル校(大生院小)	
3					給食用食器強化磁器導入 (惣開小)	
4					学校給食地域農産物等活用 モデル指定校(角野小)	
5				↓	"	
6~				小220 中260		
10			小17校・中2校		高津共同調理場設置	
11						
12						
13			小17校・中10校		地元産米の使用 学校給食センター設置	
14			↓			
15			小18校・中11校			
16						
17						
18						
19						
20		↓	↓	↓		↓

※ 平成20年度 大島小学校、別子中学校 休校

体 育 文 化 課

重点目標

1. 体育・スポーツ活動の推進・充実

すべての市民が親しめる生涯スポーツの普及と競技スポーツの向上を図り、「健康でスポーツの盛んなまち」づくりをめざす。

2. 芸術・文化活動の推進・充実

地域の芸能・文化活動をより一層発展させるため、市民の自主的な参画を促進し、すそ野の拡大と質の向上を図る。

主要事業

1. 市民体育・スポーツ振興

- (1) 市民体育スポーツの振興と社会教育団体等の組織の充実を図るため、市体育協会等の団体を支援する。
- (2) スポーツ関係指導者の資質の向上と育成を図るため、講習会、研修会を開催する。
- (3) 競技スポーツ向上の基盤となる青少年のスポーツ活動の促進を図るための各種スポーツ教室・スポーツ大会を実施する。
- (4) 各種スポーツ大会への選手派遣の助成を行う。

【主な年行事】

市民体育祭
青少年スポーツ大会
スポーツ指導者講習会

2. 芸術文化活動の奨励

- (1) 地域住民が積極的に各種の芸術文化活動に参加し、創作や表現の喜びを味わえる機会の拡大を図るための発表・展覧会を実施する。
- (2) 文化協会その他のグループ・サークルの活動の促進を図るため芸術文化事業を支援する。
- (3) 中央の優れた芸術鑑賞、機会の拡充を図るため、公演会を開催する。

【主な年行事】

にいはま春の市民文化祭
秋の芸術祭
市美術展覧会

3. 文化財の保存活用

- (1) 市民の文化財に対する理解と認識を深めるため、文化財・史跡めぐり等を開催する。
- (2) 文化財の調査研究記録・遺跡台帳の整備を図るため、文化財パトロール、現地調査を実施する。
- (3) 公共事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査を実施する。

【主な年行事】

文化財めぐり

4. 芸術文化施設建設の推進

- (1) 資金の確保
文化振興基金の計画的蓄積

5. 総合体育施設建設の推進

- (1) 資金の確保
体育施設建設基金の計画的蓄積

課 題

1. 体育・文化施設の老朽化への対応
2. 体育・文化施設の借地解消
3. 総合型地域スポーツクラブの構築
4. 愛媛国民体育大会に向けた国体種目の育成・強化

体 育 施 設 一 覧 表

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	管理者
市民体育館	東雲町一丁目 1番25号	昭和 52. 8	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 4,863	m ² 6,163	34-1888	文化体育 振興事業団
山根総合 体育館	角野新田町 三丁目14番1号	昭和 62. 3	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 5,358	m ² 3,252	43-2905	"
多喜浜 体育館	多喜浜四丁目 3番7号	昭和 59. 3	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 1,953	m ² 1,179	46-2466	"
東雲 市民プール	東雲町一丁目 1番13号	昭和 47. 6	鉄筋コンクリート造	m ² 10,744	524m ² 水面積 2,840m ²	32-3595	"
山根公園 屋内プール	角野新田町 三丁目14番2号	昭和 63. 9	鉄筋コンクリート造2 階建プール棟は鉄骨造	m ² 7,400	1,527m ² 水面積 395.5m ²	43-1411	"
別子山 市民プール	別子山甲 335番地の1	昭和 57. 3	樹脂一部コンクリート造	m ² 1,430	m ² 200		悠楽技
市営 野球場	新須賀町三丁目 2番54号	昭和 60. 7	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 15,269	m ² 4,448	34-0518	文化体育 振興事業団
武徳殿	徳常町4番6号	昭和 14. 10	木造瓦葺平家建	m ² 2,362	m ² 584		"
弓道場	徳常町4番15号	平成 5. 3	木造平家建	m ² 546	m ² 103		"
重量 練習場	徳常町4番6号	昭和 61. 2	鉄骨造平家建	m ² 297	m ² 228		"
文化 振興 会館	徳常町4番8号	平成 5. 3	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 456	m ² 993	36-0800	"
山根市民 グラウンド	角野新田町三丁目 2822番地の9			m ² 13,403			"
別子山市民 グラウンド	別子山乙 304番地の8	昭和 57. 3		m ² 1,470			悠楽技
市民 テニスコート	庄内町二丁目地先	昭和 59. 10	軟式6面	m ² 6,600	80m ² コート 4,314m ²	36-2071	文化体育 振興事業団
		昭和 57. 3	セミアンツーカー 硬式4面	m ² 4,400	コート 2,885m ²	"	"
		昭和 57. 3	全天候性ウレタンコー ト硬式4面	m ² 4,000	コート 2,885m ²	"	"
山根公園 テニスコート	角野新田町 三丁目12番	平成 4. 3	全天候型人工芝生6面 練習コート3面(壁打)	m ² 5,117	317m ² コート 5,117m ²	43-2151	"
東雲 競技場	東雲町三丁目地先	平成 5. 3	全天候型300mトラック 及び投てき場	m ² 13,000	m ² 70		"
市営 サッカー場	観音原町乙 109番地	平成 11. 7	天然芝グラウンド2面 管理棟(鉄骨造平家建)	m ² 22,220	m ² 168	66-2522	"

教 育 施 設 一 覧 表

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	管理者
銅山の里 自然の家	立川町654番地の3	昭和 63. 7	木造コロニアル葺 2階建外	m ² 17,050	m ² 1,446	32-1300	文化体育 振興事業団

国 指 定 文 化 財 (5)

(H 21. 4. 1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
旧広瀬家住宅	建 造 物	上原二丁目 10 番 52 号	新 居 浜 市	H15. 5. 30
太刀銘守次革包太刀拵	工 芸		個 人 蔵	S 30. 2. 2
太刀銘行秀	工 芸		個 人 蔵	S 30. 6. 22
剣銘国永	工 芸		個 人 蔵	S 31. 6. 28
一宮神社のクスノキ群	天然記念物	一宮町一丁目 3 番 1 号	一 宮 神 社	S 26. 6. 9

県 指 定 文 化 財 (14)

(H 21. 4. 1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
経堂「大転輪蔵」	建 造 物	山根町 8 番 1 号	瑞 応 寺	S 45. 3. 27
木造薬師如来坐像	彫 刻	高木町 3 番 21 号	河 内 寺	S 54. 9. 14
太刀銘国継	工 芸		個 人 蔵	S 30. 11. 4
太刀無銘	工 芸		個 人 蔵	S 39. 3. 27
銅銭承和昌宝	工 芸	黒島二丁目 7 番 70 号	明 正 寺	S 40. 4. 2
金銅密教法具	工 芸	黒島二丁目 7 番 70 号	明 正 寺	S 40. 4. 2
太刀銘正恒	工 芸		個 人 蔵	S 43. 3. 8
金子山古墳出土品	考 古 資 料	西の土居町二丁目 16 番 47 号	慈 眼 寺	S 63. 4. 19
別子銅山口屋跡	史 跡	西町 6 番 2 号	新 居 浜 市	S 24. 9. 17
別子ライン	名 勝	立川山、大永山	新 居 浜 市	S 30. 11. 4
広瀬公園	名 勝	上原二丁目 10 番 52 号	新 居 浜 市	S 43. 3. 8
瑞応寺のイチョウ	天然記念物	山根町 8 番 1 号	瑞 応 寺	S 31. 11. 3
赤石山の高山植物	天然記念物	赤石山系	新 居 浜 市 四 国 中 央 市	S 32. 12. 14
久貢山のソテツ	天然記念物	多喜浜六丁目 4 番 55 号	天 野 市 三	S 32. 12. 14

市 指 定 文 化 財 (73)

(H 21. 4. 1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
大元神社本殿	建 造 物	大島字宮山	大 島 神 社	S 52. 4. 7
金胎両界曼荼羅	絵 画	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
弘法大師御影像	絵 画	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
絵馬〔渡辺綱鬼女退治図〕	絵 画	新須賀町三丁目4番5号	堀 江 神 社	S 60. 10. 3
釈尊誕生仏	彫 刻	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
十二神将	彫 刻	高木町3番21号	河 内 寺	S 52. 4. 7
木造聖観世音菩薩立像	彫 刻	萩生2635番地	萩 生 寺	S 52. 4. 7
随神	彫 刻	八雲町10番16号	宗 像 神 社	S 52. 4. 7
牛王宝印	彫 刻	八雲町10番16号	宗 像 神 社	S 52. 4. 7
蛙股	彫 刻	八雲町10番16号	宗 像 神 社	S 52. 4. 7
仏海上人作仏像	彫 刻	大島143番地	吉 祥 寺	S 53. 4. 6
木造阿弥陀如来立像	彫 刻	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H 15. 11. 4
木造大日如来坐像	彫 刻	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H 15. 11. 4
木造聖観音菩薩坐像	彫 刻	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H 15. 11. 4
宝篋印塔	石 造 美 術	郷四丁目	上 郷 自 治 会	S 52. 4. 7
狛犬	石 造 美 術	東田三丁目1229番地	東 台 神 社	S 52. 4. 7
太刀銘伝三条小鍛冶宗近作	工 芸	一宮町一丁目3番1号	一 宮 神 社	S 40. 6. 3
仏舍利塔と舍利器	工 芸	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
鉄鉢と二十五条麻袈裟	工 芸	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
獅子王御太刀	工 芸	八幡二丁目4番69号	八 幡 神 社	S 52. 4. 7
孔雀文金銅磬	工 芸	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 52. 4. 7
秘法三十二箇巻	古 文 書	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
白石家文書	古 文 書	北新町10番1号	新 居 浜 市	H 16. 8. 5
野田家文書	古 文 書	北新町10番1号	新 居 浜 市	H 16. 8. 5
銭がめと古銭	考 古 資 料		個 人 蔵	S 52. 4. 7
古宮経塚出土「経筒」	考 古 資 料	一宮町一丁目5番1号	新 居 浜 市	S 60. 10. 3
西条藩領地鳥瞰図屏風	歴 史 資 料	一宮町一丁目5番1号	新 居 浜 市	S 60. 10. 3
瓜生野御堂棟札	歴 史 資 料	別子山瓜生野	近 藤 利 枝	H 15. 11. 4
圓通寺棟札	歴 史 資 料	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H 15. 11. 4
石造地藏菩薩立像	歴 史 資 料	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H 15. 11. 4
とうどおくり	無形民俗文化財	大島	大 島 自 治 会	S 53. 4. 6
じょうさ節	無形民俗文化財	垣生	じょうさ節保存会	S 53. 4. 6
かぶと踊り	無形民俗文化財	船木	かぶと踊り保存会	H 16. 8. 5
五輪塔群	史 跡	西の土居町二丁目	西の土居自治会	S 40. 6. 3
大師泉縄文遺跡	史 跡	萩生801番地	萩生東老人会	S 52. 4. 7
唐津塚	史 跡	上原二丁目	新 居 浜 市	S 52. 4. 7
小山古墳	史 跡	垣生小山	大 師 堂	S 52. 4. 7
桧端住居跡	史 跡	船木4638番地の2	安 葉 誠 之 助	S 52. 4. 7
河内寺の塔礎石	史 跡	高木町3番21号	河 内 寺	S 52. 4. 7
深尾権太輔の墓	史 跡	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 52. 4. 7

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
星原市	史 跡	星原町 4 番	矢 野 忠 俊	S 52. 4. 7
久貢屋敷	史 跡	多喜浜六丁目 4 番55号	天 野 市 三	S 53. 4. 6
天野喜四郎の墓	史 跡	多喜浜六丁目4番55号字大久貢山152番1	天 野 市 三	S 53. 4. 6
つづら淵	史 跡	若水町二丁目 5 番	つづら淵保存会	S 53. 4. 6
金子城跡	史 跡	金子山	新 居 浜 市	S 53. 4. 6
横山古墳群	史 跡	中萩町 13 番	新 居 浜 市	S 53. 4. 6
岡崎城跡	史 跡	上郷郷山	新 居 浜 市	S 53. 4. 6
金子山古墳	史 跡	金子 15 番地	慈 眼 寺	S 58. 1. 6
三義民の碑	史 跡	宇高町二丁目 6 番 観音堂	宇 高 自 治 会	S 60. 6. 6
村上平兵衛の墓	史 跡	又野二丁目 5 番 阿弥陀堂	又 野 自 治 会	S 60. 6. 6
高橋弥市左衛門の墓	史 跡	宇高町二丁目 6 番 観音堂	宇 高 自 治 会	S 60. 6. 6
高橋孫兵衛の墓	史 跡	宇高町二丁目 1 番52号 地藏堂	高 橋 寛 一	S 60. 6. 6
高橋孫兵衛屋敷跡地	史 跡	宇高町二丁目	高 橋 寛 一	S 60. 6. 6
金子備後守供養塔を中心とする墓	史 跡	西の土居町二丁目 16 番 47 号	慈 眼 寺	S 60. 12. 5
広瀬家墓所	史 跡	山田町 217 番地の 1	高 木 康 江 ほか	H16. 8. 5
銚子の滝	名 勝	大生院大野山	新 居 浜 市	S 53. 4. 6
樽の滝	名 勝	種子川山	新 居 浜 市	S 53. 4. 6
大久保のエノキ	天然記念物	船木 1100 番地	宇 野 八 郎	S 50. 7. 8
バクチノキの群生	天然記念物	大島字宮山	大 島 神 社	S 52. 4. 7
ミョウショウジザクラ	天然記念物	黒島二丁目 7 番 70 号	明 正 寺	S 52. 4. 7
法泉寺のムクノキ	天然記念物	垣生四丁目 9 番 12 号	法 泉 寺	S 52. 4. 7
大師泉のオオバタネツケバナ	天然記念物	萩生 801 番地	萩 生 東 老 人 会	S 52. 4. 7
ヤクシマツバキ	天然記念物	大生院大野山谷	曾 我 部 伊 与 一	S 52. 4. 7
漣痕	天然記念物	荷内町 2 番 5 号	真 鍋 麻 直	S 52. 4. 7
アッケシソウ	天然記念物	阿島二丁目 14 番 1 号	岡 田 秋 稔	S 59. 7. 5
中央構造線小河谷断層	天然記念物	萩生 1833 番地～2960 番地の 1	伊 達 逸 司	S 60. 1. 10
宗像神社の参道と社叢	天然記念物	八雲町 10 番 13 号	宗 像 神 社	S 60. 11. 5
黒嶋神社のツバキ群生林	天然記念物	黒島 779 番地の 1	黒 嶋 神 社	S 60. 12. 5
三島神社の社叢	天然記念物	船木甲 5371 番地	三 島 神 社	S 60. 12. 5
龍河神社の社叢	天然記念物	立川496番地の1.2.3 497番地の3	龍 河 神 社	S 63. 5. 12
保土野溪谷罅穴群	天然記念物	別子山保土野乙475番8地先ほか	国 土 交 通 省	H15. 11. 4
オオモミジ	天然記念物	別子山乙 551 番地 13	圓 通 寺	H15. 11. 4
山城八幡神社社叢	天然記念物	別子山甲 130 番地	山 城 八 幡 神 社	H15. 11. 4

登 録 有 形 文 化 財 (3)

(H 21. 4. 1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	登録年月日
住友化学工業愛媛工場歴史資料館	建 造 物	惣開町 5 番 1 号	住友化学株式会社	H13. 4. 24
武徳殿	建 造 物	徳常町 4 番 6 号	新 居 浜 市	H16. 3. 2
遠登志橋	建 造 物	立川町 620 番 1 地先	新 居 浜 市	H17. 12. 26

郷 土 美 術 館

重点目標

見る・ふれる・創るを主題に鑑賞・創作活動を触発し、市民の文化意識の高揚と文化活動の振興を図る。

主要事業

1. 文化遺産の顕現と伝承

- (1) 資料の収集
- (2) 資料の調査研究、図書充実
- (3) 資料の作成、補修
- (4) 資料の整理、保存
- (5) 学識者、協力員の確保

2. 文化展等行事の実施

- (1) 常設展示の内容充実
- (2) 特別展の実施
- (3) 企画展の実施
- (4) 研究会・講習会の開催
- (5) 教室の開設
- (6) 一般展示への会場供与
- (7) 学校・公民館等への資料の貸出

施設状況

所在地	開設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	館長氏名
一宮町一丁目5番1号	昭和56.10	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 1,472	m ² 2,466	33-1030	池内貞二

資料の収集状況

(平成21年3月31日現在)

種別	人文科学資料					自然科学資料				その他の資料			合計
	美術	考古学	民俗	歴史	計	動物	植物	地学	計	図書	その他	計	
点数	919	7,582	2,419	2,067	12,987	11,491	2,213	1,256	14,960	559	542	1,101	29,048

平成21年度事業計画

(1) 常設展示

【人文科学資料】

歴史・民俗資料（むかしのくらし）

考古資料（石器・土器・瓦・郷土の出土品等）

木の玩具（世界のおもちゃ・日本のおもちゃ・郷土のおもちゃ）

太鼓台

【自然科学資料】

岩石・鉱物・鳥瞰模型地図・写真・パノラマ

(2) 主催展

- 〈企画展〉 高橋祥翠書展 9月12日（土）～ 9月20日（日）
- 〈企画展〉 森本洋油彩画展（仮称） 1月予定
- 〈企画展〉 文化教室成果発表会 3月予定

(3) 共催展

- 第42回春の市民文化祭（美術の部） 4月11日（土）～ 4月16日（木） 前期
4月18日（土）～ 4月23日（木） 後期
- 第59回新居浜市美術展覧会（秋の市展） 10月上旬～ 11月上旬予定
- 第58回秋季県展新居浜移動展 11月 中旬～下旬予定
- 第23回高齢者趣味の作品展 12月 上旬予定
- 第29回新居浜こども美術展 2月 上旬～中旬予定

(4) 文化教室

- 書道教室（漢字部門） 毎月2回 年24回
- 書道教室（かな部門） 毎月2回 年24回
- 水墨画教室 毎月2回 年24回
- 銅アート教室 毎月2回 年24回
- 自然写真教室 毎月2回 年24回
- 新居浜市自然散歩の集い 年2回（春・秋）
- 夏休み親子野外教室 年1回（夏休み期間中）

広瀬歴史記念館

重点目標

日本の近代化産業を育成した広瀬幸平翁の功績を正しく理解し、新居浜の生い立ちと近代化の歩みを後世に伝えるとともに、未来に向かって市民の活力をはぐくみ、文化遺産の継承と生涯学習の拠点施設として活動の振興を図る。

課 題

1. 広瀬幸平と近代化遺産の顕彰と伝承

- (1) 資料の収集及び整理保存
- (2) 資料の調査研究と作成・補修
- (3) 関係機関との協調連携
- (4) 図書の実充
- (5) 学者、協力者の確保

2. 企画展、行事の開催

- (1) 展示内容の充実（常設展示）
- (2) 特別企画展の実施（年1回）
- (3) 主催事業（研修会、講演）

3. 市民へのPR活動

- (1) 文化協会等との連携
- (2) 学校や公民館等諸団体への活動
- (3) 各種のPR資料作成と配布

施設状況

所在地	建設年月日	構造	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	電話	館長等氏名
新居浜市 上原二丁目10番42号	展示館 平成9年4月	鉄筋コンクリート造 地上1階 地下1階	4,688.03	1,072.00	40-6333	名誉館長 末岡 照啓 館長 久葉 裕可
	旧広瀬邸 明治20年頃	木造瓦葺 2階建	31,827.19	1,361.00	43-4667	
計			36,515.22	2,433.00		

平成21年度事業計画

1. 特別企画展の開催

当館所蔵資料と、住友史料館など関連施設から借用した資料により特別企画展を開催する。また、特別企画展のテーマに合わせた記念講演会を開催する。

2. 宰平翁セミナー(出前講座)の開催

「広瀬宰平と別子銅山の近代化」「重要文化財旧広瀬邸を訪ねる」

※ 対象は一般市民。新居浜市ホームページ、市政だより等でPRする。

3. その他

年報やパンフレットを作成し、PRする。

図 書 館

基本方針

生涯学習及び地域情報拠点として、図書館機能の拡充に努める。

重点目標

市民一人ひとりの自立性の向上に寄与し、あわせて地域経済の発展に貢献できる「市民に役に立つ図書館」づくりを進めます。そのために、図書に親しむ機会を提供し、生涯学習及び地域の情報拠点として資料の充実、施設の機能の拡充整備に努め、豊かな心と創造性を育むまちづくりを目指します。

重点事項

1. 市民の生涯学習活動の支援、推進と機会の提供

市民の自主的、自発的な学習活動を支援するため、資料・情報提供の推進及び学習機会の提供に努める。

2. 学校図書館の支援

学校図書館の本来の目的である「学校の教育課程の発展に寄与する」ために、学校図書館支援員を派遣し、学校図書館の機能である「学習情報センター機能」「読書センター機能」「教材情報センター機能」の充実を図る。

3. 移動図書館の利用促進

学校の昼休み乗り入れや、高齢者福祉施設、病院、幼稚園等へのステーション設置により、利用促進を図る。

4. 郷土資料の保存と情報発信

郷土資料の紹介リスト等を作成し、ホームページに掲載する。また、古文書をデジタル化し、保存する。

5. 関係機関との連携による地域の情報拠点化の推進

市民の読書活動の推進及び地域課題の解決を支援するため、公共図書館相互の連携のみならず、他の関係機関との資料や情報の相互利用等の協力活動の積極的な実施に努める。

本市子育て支援施策との連携、健康支援、ビジネス支援、行政支援の実施、地域等関連情報の提供と調査研究を行う。

6. 市民ボランティアの活動支援の推進

現在のボランティアへの活動支援や学校図書館支援員等による地域ボランティアの育成を図る。

7. 資料の収集、除籍の計画的な実施

資料の有効活用を図るため、図書資料の収集、除籍の選定を迅速・計画的に行う。

8. 図書館PR活動の充実

図書館を使いこなせる市民をふやすため、図書の専門家である司書による図書館活用法をPRする。

施設状況

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	館長氏名
市立別子銅山記念図書館(本館)	北新町 10番1号	平成 4.3	鉄筋コンクリート造 陸屋根・銅板葺 地下1階付2階建	m ² 16,534	m ² 3,072	32-1911	坂本睦美
角野分館	中筋町二丁目 4番24号	昭和 54.7	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 200	m ² 162	41-6217	

蔵書冊数

(H21. 3. 31 現在・単位：冊)

区分 分類	本 館				移動図書館		角 野 分 館			合計
	一般	児童	郷土	参考資料	一般	児童	一般	児童	参考資料	
0 総 記	(186) 9,717	(37) 860	(24) 1,628	(39) 1,167	(13) 99	(25) 85	(17) 506	(1) 93	(2) 85	(344) 14,240
1 哲 学	(265) 10,122	(21) 469	(1) 102	(0) 98	(30) 176	(46) 99	(23) 228	(2) 87	(0) 2	(388) 11,383
2 歴 史	(373) 16,817	(143) 2,430	(44) 2,173	(12) 773	(67) 472	(35) 327	(18) 655	(12) 409	(0) 27	(704) 24,083
3 社 会	(728) 27,459	(118) 1,954	(45) 2,137	(28) 663	(34) 629	(20) 342	(30) 558	(6) 325	(0) 8	(1,009) 34,075
4 自 然	(461) 14,169	(397) 5,245	(2) 215	(19) 430	(29) 431	(66) 834	(47) 442	(23) 953	(0) 12	(1,044) 22,731
5 工 学	(508) 14,889	(71) 1,234	(10) 348	(103) 698	(91) 1,339	(9) 256	(60) 894	(12) 287	(0) 3	(864) 19,948
6 産 業	(161) 5,325	(71) 763	(3) 329	(7) 189	(14) 191	(6) 123	(10) 198	(5) 144	(0) 3	(277) 7,265
7 芸 術	(398) 19,430	(214) 3,355	(17) 262	(6) 207	(48) 601	(196) 668	(25) 834	(13) 755	(0) 2	(917) 26,114
8 語 学	(47) 3,186	(49) 605	(0) 24	(10) 357	(5) 50	(36) 157	(6) 83	(4) 105	(0) 21	(157) 4,588
9 文 学	(2,401) 69,626	(1,093) 23,092	(10) 627	(4) 237	(319) 5,519	(431) 4,702	(486) 9,652	(196) 5,083	(0) 3	(4,940) 118,541
C 紙芝居		(25) 1,416				(0) 199		(0) 224		(25) 1,839
E 絵 本		(819) 24,910				(282) 5,237		(331) 5,090		(1,432) 35,237
その他	(444) 799									(444) 799
計	(5,972) 191,539	(3,058) 66,333	(156) 7,845	(228) 4,819	(650) 9,507	(1,152) 13,029	(722) 14,050	(605) 13,555	(2) 166	(12,545) 320,843

(H21. 3. 31 現在・単位：点)

A V 資 料	
C T (カセットテープ)	(2) 38
V T (ビデオテープ)	(10) 1,891
C D	(95) 1,551
L D	(0) 80
D V D	(116) 361
計	(223) 3,921

泉 幸 吉 文 庫

10,709

内 3,429冊は蔵書冊数に含まれる

()内は本年度受入数

平成21年 4月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日 曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1 水		辞令交付式 初任者研修本庁研修① 新採養護教諭研修① 栄養教諭(新卒者)研修① 栄養教諭(任用替え)研修①	
2 木	小学校自主校長会(教育会館)	幼稚園新採研① ~3日	
3 金	新管理職・転任管理職・市教委管理職紹介(文セン) 転任教職員紹介式(文セン) 教育委員会定例会(文セン 14:30~)	長期研修講座開講式	
4 (土)			
5 (日)			
6 月	新規採用教職員着任式(文セン) 臨時小中学校教頭会(文セン)		
7 火	中学校自主校長会(教育会館)		
8 水	市立幼・小・中学校 第1学期始業式 小学校入学式	小・中学校 始業式 児童生徒をまもり育てる日	
9 木	中学校入学式	中学校入学式	
10 金	市立幼稚園入園式 小体連理事会① 中体連理事会①	指導主幹等連絡協議会 第1回 所長・管理主事会	
11 (土)	人権のつどい日		
12 (日)			
13 月	第1回 校長研修会(文セン) 第2回 小学校自主校長会(教育会館)		
14 火		幼小関連教育連絡会 初任者配置校校長・初任者指導員連絡協議会(東予地方局 午後)	
15 水	教科・教科外主任・助言者合同会 (金子小、宮西小 13:40~)		

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	木		初任者研修本庁研修② 新採養護教諭研修② 栄養教諭(新卒者)研修② 幼新採研実施園長等連絡会 管内別校長研修会(科博)	
17	金	教育功労者表彰(文セン) 小中学校交通安全指導担当者会 (文セン)		
18	①			
19	②			
20	月			
21	火	全国学力・学習状況調査 (小6・中3)	全国学力・学習状況調査 (小6・中3)	
22	水	中体連評議員・専門委員会		
23	木		幼10年研連絡会 初任者研修事務所研修①(東予地方局) 「子ども読書の日」	
24	金	第1回 小中学校教頭研修会(文セン)	管内学校教育担当者会①(東予地方局)	
25	③	市長旗大会		
26	④	市長旗大会		
27	月		新採事務職員研修会 東予地区人権・同和教育研究協議会事 前打合会(新居浜市消防本部 午後)	
28	火	第1回 人権・同和教育主任会・小中専門部会(文セン) 校区別人権・同和教育懇談会事前打合会(文セン) ふれあい運動会準備会(市庁舎)		
29	⑤	●昭和の日 市長旗大会		
30	木	第1回 小中学校生徒指導主事研修会 (文セン)	愛媛県小中学校校長会定期総会	

平成21年 5月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1	金	中学校国語主任会(市庁舎)	授業のエキスパート養成事業説明会	
2	土			
3	日	●憲法記念日		
4	月	●みどりの日		
5	火	●こどもの日		
6	水	振替休日		
7	木	教育委員会定例会 (給食センター 16:00～)		
8	金	特別支援学級担任者会・ふれあい運動 会打合せ(市庁舎)		
9	土	小学校教職員ソフトボール大会	愛教研定期総会	
10	日	小学校教職員ソフトボール大会予備日		
11	月	第1回 社会科副読本編集委員会 (教育会館) 人権のつどい日	小学校英語教育推進事業連絡協議会 (中予教育事務所)	
12	火	第1回 小中学校教務主任研修会 (文セン)	学力向上実践研究推進事業研究推進校 連絡協議会 総合危機管理等研修会(科博)	
13	水		子ども支援教育相談連絡協議会	
14	木	中体連理事会② 人権・同和教育主任会事前打合せ (市庁舎)	生徒指導主事研修会 (土居文化会館 四国中央市・新居浜市) 初任者研センター①小中	
15	金	環境教育主任会(市庁舎) 小体連理事会②	昇任校長・教頭研修会 第1回 特別支援教育新担任者研修会本 庁研修(総教セ)	

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	①			
17	②			
18	月		東予地区人権・同和教育研究協議会運営委員会(新居浜市消防本部 午後)	
19	火	防災教育主任会(文セン)	中理科ステップアップ講座	
20	水	外国語教材編集委員会①	第1回 広域特別支援連携協議会 東予地区愛護班連絡協議会	
21	木	第1回 新居浜市就学指導委員会 (市庁舎) 中体連体部活顧問会	国公立幼稚園西条今治支部事前打合会 (神郷幼) 郡市教科等委員長会	
22	金	音楽振興会打合会(市庁舎) 第2回 人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館)	生徒指導主事研修会 (西条市市民会館 西条市、今治市、上島町) 県小中学校教頭会定期総会 県愛護班連絡協議会定期総会(生学セ)	
23	③		愛幼研定期総会	
24	④			
25	月		新任教務主任研修会 平成21年度人権・同和教育主任研修会 (新文セン)	
26	火	第1回 教育研究所所員会(教育会館)	5年研本庁研修 学校栄養職員5年経験者研修①(県庁) 県教育会定期総会	
27	水	中体連体部活実技講習会	中理科ステップアップ講座 ～28日	
28	木	中体連理事会③	初任者研修本庁研修③ 第1回 特別支援教育コーディネーター研修 (新文セン)	
29	金	第2回 小中学校教頭研修会(文セン)	新任進路指導主事研修会 主幹教諭研修会	
30	⑤		春秋会	
31	⑥			

平成21年 6月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1	月	小体連水泳講習会	小学校外国語活動指導者研修会担当者会 (県庁)	
2	火	中学校市総体	西条市・新居浜市・今治市総体	
3	水	中学校市総体	5年研センター研① 四国中央市・新居浜市・西条市・今治越智総体	
4	木	教育委員会定例会 (応接会議室 16:00～)	四国中央市・西条市・今治越智総体 園長等運営管理協議会(園長の部)	
5	金		事務長・事務係長研修会 特別支援学級担任者等研修会・特別支援教育 新担任者研修会(西条市・今治市・上島町)	
6	土	中学校市総体(野球)	中学校市総体(野球)	
7	日			
8	月		就学指導研究協議会	
9	火		10年研本庁研修	
10	水		幼稚園新採研②(四国中央市) 10年研センター研社会教育(小・中) 四国中央市・西条市総体	
11	木		初任者研修事務所研修②(東予地方局)	
12	金	ふれあい運動会(市民体育館)	四国中央市総体(水泳)	
13	土	小学校教職員バレーボール大会		
14	日			
15	月			

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	火		5年研センター研②～17日	
17	水		特別支援学級担任者等研修会・特別支援教育 新担任者研修会(四国中央市・新居浜市) 公民館活動ステップアップセミナー(四国中央市)	
18	木		子ども支援教育相談(四国中央市福祉会館) 初任者研センター②小・中	
19	金	第1回 中高生生徒指導連絡協議会 (文セン)	子ども支援教育相談(新文セン)	
20	ⓧ			
21	ⓧ	第1回 特別支援教育研修会 (図書館ホール)		
22	月		免許外教科担任教員研修①(三島西中)	
23	火	教科研修会	子ども支援教育相談(西条市市民会館)	
24	水		免許外教科担任教員研修①(新居浜東中)	
25	木	第3回 小中学校教頭研修会(文セン)	免許外教科担任教員研修①(桜井中)	
26	金	小体連理事会③	10年教職経験者研修 (西条市ほほえみプラザ)	
27	ⓧ	中学校教職員ソフトボール大会		
28	ⓧ			
29	月			
30	火			

平成21年 7月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1	水	第1回 就学指導相談会(市庁舎) 外国語教材編集委員会②	国公立幼稚園西条今治支部研究大会 (神郷幼)	
2	木	第1回 不登校対策検討委員会(市庁舎) 英語主任会(市庁舎) 中体連理事会④	初任者研修事務所研修③ (中萩保、中萩小、中萩中)	
3	金	特別支援学級担任者役員会・手づくり 教室打合会(市庁舎)	教育相談員研修会①(西条市ほほえみプラザ) 婦人教育指導者東予地区研修会(丹原文化会館)	
4	①			
5	②			
6	月		児童生徒をまもり育てる日	
7	火	新居浜市中学校弁論大会(文セン) 小学校ALT派遣打合会(教育会館)		
8	水		第2回 所長・管理主事会	
9	木	教育委員会定例会(広瀬 16:00～)	四国人権教育研究大会(松山)～9日	
10	金			
11	③	人権のつどい日		
12	④			
13	月	人権・同和教育事前打合会(市庁舎) 特別支援学級担任者会・手づくり教室 打合会(教育会館)		
14	火	合唱講習(文セン)	第1回 専門家チーム・巡回相談員連絡会議 県教育会教育懇談会	
15	水			

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	木			
17	金	市立幼小中終業式 中学校総体結団式	幼小中終業式	
18	土			
19	日		県中学校総合体育大会 ～23日	
20	月	●海の日		
21	火	吹奏楽講習会(文セン)～23日 小学校水泳記録会準備	平成21年度教員採用試験(一次)～24日	
22	水	小学校水泳記録会(垣生小、中萩小)	初任者研修事務所研修④ (銅山の里自然の家)～24日 10年研センター研究生徒指導等(小)	
23	木	小学校水泳記録会予備日	10年研センター研究生徒指導等(小) (小養)	
24	金	新居浜こども美術展準備会(市庁舎)	幼10年研共通研①	
25	土			
26	日	小中子ども会議(ウイメンズ)	東予地区愛護班活動研究集会事前研修会 (東予地方局)	
27	月	臨時人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館) 発達支援スキルアップ連続講座 ～30日	手をつなぐ子らの作品展(新居浜イオン)～8月2日 幼稚園新採研③～28日 栄養教諭(新卒者)研修③～30日 NHK全国合唱コンクール東予準備(新文セン) 保育実技研修A～28日	
28	火	中学校総体報告会	NHK全国合唱コンクール東予・小(新文セン) 新採養護教諭研修③～31日 10年研センター研教科指導等(小)～31日 10年研センター研究生徒指導等(中)～31日 情報教育ワープロ基A	
29	水	外国語教材編集委員会③	栄養教諭(任用替え)研修②30日 10年研センター研究生徒指導等(中)(中養) NHK全国合唱コンクール東予・中(新文セン) 健康相談活動講座～30日	
30	木	こども環境サミット(ウイメンズ)	情報教育プレゼン基A	
31	金	親子手づくり教室(総福センター) 第2回副読本編集委員会(教育会館)	園長等運営管理協議会(主任の部) 小学校外国語活動指導者研修会 (西条市ほほえみプラザ) 吹奏楽コンクール県大会 初任者研センター研③中	

平成21年 8月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日 曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1 ①		吹奏楽コンクール県大会 ～3日	
2 ②	第2回 特別支援教育研修会 (図書館ホール)		
3 月	小中学校防災教育主任研修会(文セン)	免許外教科担任教員研修(実技研) 子どもの体力向上指導者講習会(小松小・小松中) 小理科研修講座 ～4日	
4 火	生徒会交流会	東予管内小学校教育課程説明会 (グリーンピア玉川他) 保育技術専門講座 ～5日	
5 水		5年教職経験者研修教育事務所研修①(東予地方局) 愛教教育講演会 初任者研センター研③小	
6 木	第2回 新居浜市就学指導委員会 (市庁舎)	東予管内中学校教育課程説明会(新文セン) 合唱コンクール県大会 ～7日 10年研センター研選択研修(幼・小・中) 教育相談A ～7日	
7 金	中学校四国総体報告会 第2回 教育研究所員会(教育会館)	10年研センター研選択研修(小・中) 5年教職経験者研修教育事務所研修② (東予地方局)	
8 ③			
9 ④			
10 月		新任教務主任研修会(西条市ほほえみプラザ) 中技術実技研修講座 ～11日 愛媛県教育研究大会・統一大会	
11 火	人権のつどい日	2年目フォローアップ研修③(東予地方局) 特別支援実践講座 ～12日	
12 水		愛媛県幼稚園教育理解推進協議会 (今治中央公)	
13 木			
14 金			
15 ⑤			

日 曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	(日)		
17	月	第2回 小中学校生徒指導主事研修会 (文セン)	保育実技研修講座B ～18日
18	火	第4回 小中教頭研修会(文セン)	複式学級指導資料作成委員会 幼稚園新採研④～21日 武道・ダンス指導講習会(原武道館) 学校栄養職員5年経験者研修②(県庁) 初任者研修事務所研修⑤(東予地方局) 小学校外国語活動指導者研修会(西条ほほえみプラザ)～19日 10年研センター研教科研修(中)～21日 10年研センター研専門研修(養護)～21日
19	水	統計グラフコンクール(文化振興会館)	特別支援教育サマーセミナー(新文セン) 特別支援基礎講座～20日 情報教育表計算基A
20	木	第3回 特別支援教育研修会(文セン) 小体連理事会④ 小学校陸上講習会	免許状更新講習(今治・新居浜)～21日
21	金	小学校教職員CAP講習会(文セン)	第3回 えひめ特別支援教育研究大会 情報教育動画編集講座A
22	(土)		
23	(日)		
24	月	外国語教材編集委員会④	初任者指導教育連絡協議会(県庁) 特別支援教育課程説明会(今養) 初任者センター研④中 新居浜市新人大会(水泳)
25	火	人権・同和教育講演会(文セン) 第3回 人権・同和教育主任会専門部会(瀬戸会館) 中学校新人大会(水泳)	初任者センター研④小 小中音楽実技研修～26日
26	水	第2回 英語主任会(市庁舎)	教育事務所長会 初任者研修事務所研修⑥中(新居浜アソカ園) 性に関する教育指導者講習会(東予地方局)
27	木	金管講習会(文セン大・中ホール) 第2回 小中教務主任会 (文セン大・中会議室)	初任者研修事務所研修⑥小 (新居浜アソカ園)
28	金		所長・教育指導課長会① 幼小関連担当者会
29	(土)		
30	(日)		
31	月		

平成21年 9月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1	火	第2学期 始業式	幼・小・中始業式	
2	水		管内教頭研修会(新文セン)	
3	木	第3回 新居浜市就学指導委員会 (市庁舎) 中体連理事⑤	教員採用二次試験 ～8日	
4	金			
5	ⓧ			
6	ⓧ		東予地区愛護班活動研究集会 (四国中央市)	
7	月			
8	火			
9	水		第2回 専門家チーム巡回相談連絡会議	
10	木			
11	金	人権のつどい日		
12	ⓧ			
13	ⓧ	中学校運動会		
14	月			
15	火			

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	水			
17	木		東予地区人権・同和教育研究協議会事前研究会(新居浜市 午後)	
18	金			
19	ⓧ			
20	ⓧ			
21	ⓧ	●敬老の日		
22	ⓧ	●国民の休日		
23	ⓧ	●秋分の日		
24	木	新居浜市中学校英語スピーチコンテスト(文セン) 中体連理事会⑥		
25	金	中学校学校へ行こうデイ		
26	ⓧ			
27	ⓧ	小学校運動会		
28	月			
29	火		西条市・今治越智新人大会 特別支援コーディネーター実践講座 ～30日	
30	水	小中音楽発表会事前打合せ(文セン)	四国中央市・西条市・今治越智新人大会 国際理解研修講座	

平成21年 10月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1	木	外国語教材編集委員会⑤	四国中央市、西条市、今治越智新人大会 国際理解研修講座	
2	金			
3	ⓧ	市立幼稚園運動会		
4	ⓧ			
5	月		10年教職経験者研修授業研修(新文セン) 情報教育ワープロ基B	
6	火	中学校新人大会～7日	新居浜市新人大会 小中体育研修講座	
7	水		第1回 障害児就学指導委員会 新居浜市、西条市新人大会 情報教育ワープロ基C	
8	木	小学校学校へ行こうデイ	四国中央市新人大会	
9	金	読書感想文審査会(文セン)	第4回 所長・管理主事会 5年教職経験者研修教育事務所研修③ (西条市)	
10	ⓧ			
11	ⓧ			
12	ⓧ	●体育の日		
13	火		第2回 特別支援教育新担任者研修会本庁研修 (総教七)	
14	水		中社会研修講座 情報教育プレゼン基B	
15	木		初任者研センター研⑤小	

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	金		情報教育プレゼン基C	
17	⊕			
18	⊕			
19	月			
20	火	えひめこども美術展第1次審査(文セン) 小学校陸上記録会準備	中数学研修講座 教育相談B～21日	
21	水	小学校陸上記録会 中体連理事会⑦	小中食育研修講座 情報教育表計算基B	
22	木	小学校陸上記録会予備日	初任者研センター研⑤中 愛幼研県大会	
23	金		県公立小中学校事務研究大会 情報教育表計算基C	
24	⊕			
25	⊕			
26	月			
27	火		初任者研修事務所研修⑦(今養) 小国語研修講座～28日 情報教育動画編集B	
28	水		小中家庭実技講習～29日 10年研担当者会	
29	木		小道德研修講座 四国図書館研究大会(愛媛大会)～30日 道德教育実践研究事業発表会(河北中)	
30	金		中道德研修講座 情報教育動画編集C	
31	⊕			

平成21年 11月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日 曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1 (日)		えひめ教育の日中央大会 県新人戦	
2 月			
3 (火)	●文化の日 中学校駅伝競走大会		
4 水		第2回 特別支援教育コーディネーター研修 (新文セン)	
5 木		東予地区人権・同和教育研究協議会 (新居浜、聖マリヤ幼、金子小、南中、西高) 中英語研修講座 ネット対策研修講座A 児童生徒をまもり育てる日	
6 金		愛媛県小中学校教頭会研究大会 障害児教育相談(西条市市民会館)	
7 (土)	小学校教職員ミニバレーボール大会	第55回 愛媛県PTA大会(県武道館)	
8 (日)			
9 月		ネット対策研修講座B	
10 火		学校栄養職員5年経験者研修③(県庁) 障害児教育相談(新文セン)	
11 水	小中学校音楽発表会準備会(文セン) 人権のつどい日	障害児教育相談(四国中央市福祉会館)	
12 木	小中学校音楽発表会(文セン)	幼稚園新採研⑤ 10年教職経験者研修社会体験研修 (ジャスコ、光風館、タオル美術館) 愛教研教育懇談会	
13 金		愛媛県人権・同和教育研究大会 (ひめぎんホール他)	
14 (土)			
15 (日)			

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	月			
17	火		5年研センター研③～18日	
18	水	小中学校人権・同和教育研究大会	道徳教育実践研究事業発表会(今治小)	
19	木	ハートなんでも相談員等連絡協議会 (市庁舎) 学校保健研究大会(角野小)	初任者研センター研⑥小	
20	金	小学校サッカー講習会	愛媛県小中学校校長会研究大会 愛媛教育研究大会(中) ネット対策研修講座C	
21	ⓧ			
22	ⓧ		愛媛県教育月間(親子で体力アップ)	
23	ⓧ	●勤労感謝の日	県中学校駅伝大会	
24	火	第2回 小中学校校長研修会(瀬戸会館)	小中凶美実技講習～25日 特別支援ステップアップ講座～25日	
25	水	教科外研修会		
26	木		特別支援学級設置学校長管内別研究協議会 (西条市) 初任者研センター研⑥中	
27	金	学力向上実践研究推進事業中間発表 (中萩小)		
28	ⓧ	中学校教職員バレーボール大会	全国人権・同和教育研究大会(三重) ～29日	
29	ⓧ			
30	月	第2回 不登校対策検討委員会(市庁舎)	第2回 障害児就学指導委員会	

平成21年 12月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1	火	外国語教材編集委員会⑥ 第2回 中高生徒指導連絡協議会(文セン) 科学奨励賞1次審査会(市庁舎)		
2	水	新居浜市学校給食研究大会(泉川小)		
3	木			
4	金		第3回 専門家チーム・巡回相談員連絡会議 人権教育研究指定校研究発表会(西条南中)	
5	土		春秋会	
6	日			
7	月			
8	火	科学奨励賞2次審査会(市庁舎) 中体連理事会⑧		
9	水			
10	木		「児童生徒をまもり育てる協議会」管内別連絡会議 (四国中央市, 新居浜市 新文セン)	
11	金	人権のつどい日	小学校外国語活動指導者研修会担当者会(県庁)	
12	土	中学校海外派遣事業報告会 (ウイメンズ)		
13	日			
14	月			
15	火	第5回 小中学校共闘研修会(文セン)		

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	水		第5回 所長・管理主事会	
17	木		教育相談員研修会② (西条市ほほえみプラザ)	
18	金		5年研担当者会	
19	ⓧ			
20	ⓧ			
21	月			
22	火			
23	ⓧ	●天皇誕生日		
24	木	第4回 新居浜市就学指導委員会 (市庁舎)		
25	金	第2学期 終業式		
26	ⓧ			
27	ⓧ		えひめこども美術展搬入	
28	月		仕事納め	
29	火			
30	水			
31	木			

平成22年 1月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1	⑤	●元日		
2	⑥			
3	⑦			
4	月	スキルアップ連続講座 4.5.6.9日	仕事始め えひめこども美術展 ~11日	
5	火		複式学級学習指導資料作成委員会	
6	水		幼10年研共通研②	
7	木			
8	金	第3学期 始業式 小体連理事会⑤		
9	⑥		えひめこども美術展表彰式	
10	⑦			
11	⑧	●成人の日 人権のつどい日	えひめこども美術展搬出	
12	火			
13	水			
14	木	中体連理事会⑨		
15	金	平成21年度新居浜市小中学校科学奨励 賞発表会準備(科博)		

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	①	平成21年度新居浜市小中学校科学奨励賞発表会準備(科博)		
17	②			
18	月			
19	火	道徳教育実践研究事業推進校訪問日(北中)	第4回 専門家チーム・巡回相談員連絡会議 外国語指導助手中間期研修会(にぎたつ)～20日	
20	水			
21	木			
22	金	第4回 人権・同和教育主任会専門部会(瀬戸会館)	所長・教育指導課長会②	
23	③			
24	④			
25	月		小学校英語教育推進事業報告会(県庁)	
26	火	第6回 小中学校教頭研修会(文セン)		
27	水		「児童生徒をまもり育てる協議会」管内別連絡会議(西条市中央公民館 西条市、今治市、上島町)	
28	木	第3回 社会科副読本編集委員会(教育会館)		
29	金			
30	⑤			
31	⑥			

平成22年 2月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1	月	外国語教材編集委員会⑦		
2	火			
3	水	小学校親善球技大会		
4	木			
5	金	特別支援学級担任者役員会(市庁舎) にいはま子ども美術展作品搬入	第6回 所長・管理主事会	
6	①			
7	②			
8	月		管内学校教育担当者会②(東予地方局)	
9	火	人権・同和教育懇談会反省 (ウイメンズ)	第2回 広域特別支援連絡協議会	
10	水	中体連理事会⑩		
11	③	●建国記念日 人権のつどい日		
12	金	第3回 教育研究所所員会(教育会館)	愛媛教育研究大会(幼・小)	
13	④			
14	⑤			
15	月			

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	火	第3回 不登校対策検討委員会(市庁舎) にいはま子ども美術展作品搬出	中：初任者研修事務所研修⑧・2年目 フォローアップ研修(東予地方局) 教育を語る会(教育会)	
17	水			
18	木	第3回 小中生徒指導主事連絡協議会(文セン) 第5回 小中人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館)	小：初任者研修事務所研修⑧・2年目 フォローアップ研修(東予地方局) 総合教育センター研究発表会	
19	金	第7回 小中学校教頭研究会(文セン)		
20	⊕			
21	⊕			
22	月			
23	火			
24	水			
25	木		管内校長連絡会(今治福祉セ)	
26	金	小体連理事会⑥		
27	⊕	第50回新居浜市公民館研究大会 (文セン)		
28	⊕			

平成22年 3月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
1	月	英語指導教員派遣打合せ(教育会館)		
2	火			
3	水			
4	木	第5回 新居浜市就学指導委員会 (市庁舎) 中体連会計監査		
5	金		長期研修講座研究発表会	
6	ⓧ			
7	ⓧ			
8	月			
9	火			
10	水			
11	木	人権のつどい日		
12	金			
13	ⓧ		叙勲・受賞者祝賀会	
14	ⓧ			
15	月			

日	曜	市教育委員会等	文科省・県教委・教育事務所等	市立幼稚園・小・中学校
16	火			
17	水	中学校卒業証書授与式		
18	木			
19	金	幼稚園修了式		
20	⊕			
21	⊕	●春分の日		
22	月	振替休日		
23	火			
24	水	小学校卒業証書授与式	長期研修講座閉講式	
25	木	小中学校修了式 幼稚園終業式		
26	金			
27	⊕			
28	⊕			
29	月		事務引継会	
30	火			
31	水			

平成20年度のあゆみ

目 次

教育委員会の主な施策と実績	102
1. 平成20年度決算額	102
2. 主な施設の建設及び環境整備事業	105
社会教育課の主な施策と実績	106
1. 青少年を対象とした事業	106
2. 家庭を対象とした事業	106
3. 女性を対象とした事業	107
4. 高齢者を対象とした事業	107
5. 成人を対象とした事業	107
6. 新規事業及び強化事業	107
7. 学校体育施設開放の利用状況	109
8. 公民館事業報告	110
○ 新居浜公民館	110
○ 口屋跡記念公民館	112
○ 金子公民館	114
○ 金栄公民館	116
○ 高津公民館	118
○ 浮島公民館	120
○ 惣開公民館	122
○ 若宮公民館	124
○ 垣生公民館	126
○ 神郷公民館	128
○ 多喜浜公民館	130
○ 大島公民館	132
○ 泉川公民館	134
○ 中萩公民館	136
○ 船木公民館	138
○ 大生院公民館	140
○ 角野公民館	142
○ 別子山公民館	144
青少年センターの主な施策と実績	146
1. 運営協議会	146

2. 街頭補導	146
3. 相談活動	146
4. 関係機関・団体との連絡連携	147
5. 青少年善行表彰	147
6. 青少年健全育成の活動状況	147
学校教育課の主な施策と実績	148
1. 教職員研修の推進	148
2. 研修の日程と協議内容	149
3. 教育研究所の歩み	150
4. 適応指導教室(あすなろ教室)の歩み	150
5. 教育における国際化への対応	151
6. 中学生による国際交流事業	152
7. 奨学金等	154
8. 新居浜市寺尾音楽教育振興基金	156
9. 新居浜市工藤交通災害遺児修学基金	157
10. 就学援助制度	157
11. 特別支援教育就学奨励費	158
12. 幼稚園就園奨励事業	159
13. 私学助成	159
14. 学校保健	159
15. 学校体育活動の推進	161
16. 人権・同和教育実践の状況	162
発達支援準備室の主な施策と実績	163
1. 学校特別支援教育支援員の配置	163
2. 就学指導委員会の開催状況	163
3. 校区外情緒障害児学級通学費補助	163
4. 新居浜市発達支援協議会の開催状況	164
5. 総合相談	164
6. 巡回相談の実施状況	164
7. 講演会等の開催状況	165
学校給食課の主な施策と実績	166
1. 学校給食の意義	166
2. 学校給食の運営等	166

3. 学校給食の充実等	166
4. 主な主催行事	166
5. 給食の状況	167
体育文化課の主な施策と実績	168
1. 市民体育・スポーツの振興	168
2. 市民体育振興事業	168
3. 競技力向上事業	168
4. 講習会・研修会事業	169
5. 野外活動施設整備と運営	169
6. 芸術文化活動	169
7. 文化財の保存活用	169
8. 体育文化施設の充実	169
9. 芸術文化施設建設計画	169
10. 総合体育施設建設計画	169
11. 総合型地域スポーツクラブ設立	170
12. (財)新居浜市文化体育振興事業団	170
13. 銅山の里自然の家利用状況	170
14. 体育施設・文化施設年度別利用状況	171
15. 平成20年度体育施設等月別利用状況	172
16. 平成20年度月別利用状況(市民文化センター)	174
郷土美術館の主な施策と実績	176
1. 展示内容と開設教室	176
2. 文化教室	177
広瀬歴史記念館の主な施策と実績	178
1. 展示内容等	178
2. 資料の収集状況	178
3. 平成20年度事業実績	178
4. 平成20年度月別観覧者内訳	178
図書館の主な施策と実績	179
1. 図書館の利用状況	179
2. 主な事業	181

教育委員会の主な施策と実績

1. 平成20年度決算額

(1) 教育費

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
教育総務費	教育委員会費	委員報酬	6,376	6,648	615,156
		委員会費	272		
	事務局費	人件費	382,917	386,922	
		事務局運営費	4,005		
	諸費	指導費	1,924	221,586	
		研究所費	2,324		
		教育振興補助金等	686		
		奨学金	916		
		教育施設防火等管理費	9,457		
		障害児教育運営費	875		
		文化施設管理運営費	125,591		
		文化施設環境整備事業	20,139		
		学校音楽教育振興費	86		
		パソコン管理費	8,300		
		中学生海外派遣費	5,324		
		交通災害遺児修学援助費	114		
		事務用パソコン整備費	4,171		
		公共施設ごみ収集費	7,797		
		いじめ・不登校問題等対策費	10,452		
		教職員住宅管理運営費	244		
奨学金給付費		448			
生きた英語教育推進費		14,422			
別子ハイツ自然学習館管理費	7,776				
スクールソーシャルワーカー活用事業費	540				
小学校費	学校管理費	人件費	4,831	393,817	1,289,633
		小学校管理運営費	270,184		
		小学校保健費	37,066		
		小学校体育費	1,167		
		小学校施設環境整備事業	80,569		
	教育振興費	小学校就学援助費	32,344	134,094	
		小学校理科教材備品購入費	1,710		
		小学校教育研究県指定校費	350		
		小学校教育充実費	23,340		
		社会科副読本発行費	1,844		
		小学校教育用コンピュータ整備費	33,195		

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
		小学校通学援助費	72		
		小学校障害児教育充実費	35,528		
		小学校夢広がる学校づくり推進事業費	3,191		
		要医療行為児童看護支援費	0		
		いじめ・暴力から身を守る学習事業費	1,120		
		小学校ハートなんでも相談員設置事業費	1,400		
		学校建設費	小学校耐震補強対策事業		
中学校費	学校管理費	中学校管理運営費	152,171	212,953	457,286
		中学校保健費	22,837		
		中学校体育費	13,338		
		中学校施設環境整備事業	24,607		
	教育振興費	中学校就学援助費	24,546	92,614	
		中学校理科教材備品購入費	2,280		
		通学援助費	0		
		中学校教育研究県指定校費	200		
		中学校教育充実費	18,195		
		中学校ハートなんでも相談員設置事業費	2,520		
		中学校教育用コンピュータ整備費	36,188		
		中学校障害児教育充実費	8,512		
	中学校夢広がる学校づくり推進事業費	173			
学校建設費	中学校耐震補強対策事業	151,719	151,719		
幼稚園費	幼稚園費	人件費	68,644	110,212	110,212
		王子幼稚園管理運営費	2,348		
		神郷幼稚園管理運営費	1,963		
		幼稚園保健費	791		
		就園奨励補助費	29,507		
		私立幼稚園私学助成費	4,659		
		幼稚園施設環境整備費	2,300		
社会教育費	社会教育総務費	人件費	179,419	205,431	448,214
		社会教育振興費	2,581		
		文化教育費	3,234		
		文化振興基金積立金	409		
		文化財保護費	1,397		
		社会教育充実費	11,398		
		芸術文化振興費	2,252		
		埋蔵文化財発掘調査事業(新居浜駅菊本線)	4,713		
		こども夢未来基金積立金	28		

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計		
	公民館費	公民館管理運営費	91,121	113,499			
		公民館活動費	7,747				
		公民館推進費	983				
		公民館施設環境整備事業	5,681				
		地域主導型公民館推進費	7,967				
	図書館費	図書館管理運営費	48,032	81,711			
		図書館充実費	22,816				
		図書館図書整備基金積立金	86				
		図書館施設環境整備事業費	914				
		ブックスタート事業費	1,645				
		学校図書館支援推進費	8,218				
	郷土美術館費	郷土美術館管理運営費	6,476	8,950			
		郷土美術館充実費	2,474				
	青少年教育費	青少年育成強化費	1,664	1,664			
	青少年センター費	青少年センター管理運営費	2,895	3,134			
		補導活動充実費	239				
	広瀬歴史記念館費	広瀬歴史記念館充実費	1,629	33,825			
広瀬歴史記念館管理運営費		32,196					
保健体育費	保健体育総務費	市民体育振興費	4,983	23,291	863,979		
		市民体育祭費	4,508				
		学校開放費	5,923				
		市民体育充実強化費	5,257				
		体育施設建設基金積立金	2,184				
		青少年育成スポーツ活動費	436				
	体育施設費	野外活動施設整備費	1,217	358,535			
		体育施設管理運営費	243,626				
		体育施設環境整備事業	113,692				
	学校給食費	人件費	237,265	482,153			
		給食運営費	127,603				
		高津共同調理場管理運営費	2,735				
		学校給食センター管理運営費	96,083				
		給食運営改善事業	18,467				
	教育費合計					3,784,480	

(2) 総務費

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
総務管理費	企画費	地域交流センター建設事業	8,300	8,300	8,300

2. 主な施設の建設及び環境整備事業

平成20年度に実施した主な事業は、次のとおり。

【垣生小学校耐震補強工事】

内 容	ピタコラム工法による耐震補強工事及び外壁塗装
事 業 費	116,033 千円
完 成	平成 20 年 12 月



社会教育課の主な施策と実績

住民が主体的に取り組む地域活動、公民館活動の展開を図るために、平成20年4月から金子、惣開、若宮、泉川の4つの公民館が、「地域主導型公民館」へと移行を図った。また、社会教育拠点、生涯学習拠点、地域づくり拠点と様々な特性を持つ公民館であるが、それぞれの地域の特徴を生かした活動を一層充実させることが公民館の存在意義を高めることに繋がるものとの視点から、それら地域活動を支える人材の発掘及び育成を図るべく「公民館活動リーダー(志縁人)養成塾」を開設した。ここで養成された地域活動や公民館活動に対して高い志を持ち、社会教育やまちづくりに関する知識・技術を持った人材を公民館活動に積極的に登用することによって、地域との連携を促進し、自分たちのことは自分たちで行う共助への意識転換を図り、公民館を自立した人づくりの拠点とする動きが見られた。

また、「放課後子どもプラン」が引き続き実施されるとともに、「こども夢未来基金」を活用した事業も実施され、子どもたちに様々な体験の機会を提供した。

さらに、地域の連帯感を再生するという視点から「学びあい、支えあい地域活性化推進事業」に取り組むとともに、学校を地域で支える「学校支援地域本部事業」が新たに始まり、これら事業を通じ、学校と地域の連携体制を図っていくなかで、教員が子どもと向き合う時間の拡充が図られたとともに、地域住民が社会教育で学んだ成果を活かす場として、新たな地域づくりや住民のネットワークづくりが推進される契機となった。

1. 青少年を対象とした事業

- (1) 子どもの居場所づくりを推進するために、放課後子ども教室推進事業に取り組んだ。

金子、金栄、高津、多喜浜、泉川、大生院、笑顔がいっぱい 計7教室開設

平成20年度延参加者数 6,130人

- (2) 公民館生涯学習事業、公民館生き生きプラン推進事業等において、もちつき大会やしめ縄づくり、郷土芸能保存などの地域の伝統行事、サマーキャンプなどの自然体験等、各種体験活動事業に取り組んだ。
- (3) 青年協議会、子ども会、愛護班、ボーイスカウト・ガールスカウトなどの青少年団体の年間の各種行事に対する支援を行った。
- (4) 地域全体で子どもの健全な成長、安全・安心を守るため、見守り隊組織の結成及び育成を図るとともに、情報交換及び講習会を実施した。

平成20年度子ども見守り隊参加者数 2,321人

子ども見守り活動情報交換・講習会 平成20年8月29日(金)

講義：「学校安全について」 講師：県保健スポーツ課指導主事 門田 佳代

実践発表 松山市道後小・新居浜市浮島小

2. 家庭を対象とした事業

- (1) 未就学児を持つ親を対象とした子育て教室を公民館生涯学習事業等において開設した。

金子、惣開、神郷、大生院 計4教室開設 平成20年度延参加者数 1,425人

- (2) 公民館生涯学習事業において、家庭教育講座を開設するとともに、愛護班が実施する家庭教育懇談会などを通じて、保護者としての意識向上を図る事業を推進した。

公民館生涯学習事業における家庭教育講座開設数 13講座

平成20年度延参加者数 2,772人

- (3) 新一年生を持つ親を対象とした子育て講座、中学生を持つ親を対象とした思春期子育て講座等の家庭教育支援基盤形成事業を実施した。

- ① 就学時健診等の機会を活用した子育て講座

平成20年10月23日(木)～30日(木) 計15回開催 (小学校体育館等)

1,076人参加

- ② 思春期子育て講座

平成20年11月13日(木)～平成21年2月23日(月) 計6回開催 (中学校体育館等) 121人参加

3. 女性を対象とした事業

女性として、地域や家庭での役割を考え、講座などを通して学ぶことにより、地域コミュニティの一員として、地域に貢献した。具体的には、女性ならではの講座（料理教室や手芸教室等）をすることにより地域コミュニティの輪を広げていき、健康教室や軽スポーツ、七草がゆ、観月会など、老若男女を問わない講座を行うことにより、地域全体に地域活動への参加を促進していった。また、他団体（PTAや老人会等）と合同の講座を開くことにより、他団体との交流も深めた。講座は、手芸・園芸等といった趣味的な要素を含むものや健康教室・人権同和教室など教養を深める講座や校区の盆踊り教室等、校区に関係しているものや清掃活動等の奉仕作業など多岐にわたるテーマの講座を行うことにより、組織作り、社会活動への参加を促進した。

女性講座数：13講座 年間人数：3,269人

4. 高齢者を対象とした事業

地域で大切にされる高齢者ではなく地域で必要とされる高齢者となるため、地域や家庭の一員として果たすべき役割、健康づくり、社会の変化への対応などについて学習するための講座を開設した。具体的には、輪投げや花づくり等の趣味を兼ねた体を動かす講座や介護予防教室をすることにより、生きがいや健康面での留意点を見つけた。また、人権同和講座や交通安全教室や後期高齢者医療制度等の講座によって知識を深めた。更に、しめ縄づくり教室や校区の歴史教室、凧作り教室や昔のあそび等を通して地域文化の継承や世代間交流を図った。見守り隊や清掃活動等のボランティア活動の推進により、地域で必要とされる高齢者となるよう努めた。

高齢者講座数：15講座 年間人数：6,387人

5. 成人を対象とした事業

- (1) 現代的課題である「環境問題」、「安全・安心のまちづくり」、「自主防災」、「介護福祉」、「子育て支援対策」等について、出前講座を活用し、公民館で開催される講座等に積極的に取り入れ、「役に立つ公民館」の推進を図った。
- (2) 人権同和教育関係の講座の実施を各種団体へ提言するとともに、お茶の間人権教育懇談会の開催を積極的に呼びかけ、「差別のないまちづくり」の推進に寄与した。
- (3) 婦人会、愛護班、PTA、青少年団体等の各種社会教育団体との連携を密に行い、「市民と行政の協働のまちづくり」形成を図った。
- (4) 健康の増進、住民相互の親睦のため、市内小・中学校のグラウンド、体育館等の学校体育施設を広く一般に開放した。平成20年度は、延452,691人の利用があった。

6. 新規事業及び強化事業

(1) 学校支援地域本部事業

地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域の連携体制の構築を図り、多様な形態の教員支援を行うことで、教員が子どもと向き合う時間の拡充を図るとともに、地域住民が社会教育で学んだ成果を活かす場を提供し、地域活動及び地域教育力の活性化を目指す事業として、文部科学省から委託を受け、平成20年度は9つの学校支援地域本部が立ち上がり、取り組んだ。

泉川中学校支援地域本部、惣開小学校支援地域本部、垣生小学校支援地域本部、中萩中学校支援地域本部、船木中学校支援地域本部、角野中学校支援地域本部、北中学校支援地域本部、浮島小学校支援地域本部、多喜浜小学校支援地域本部
主な支援活動：登下校指導、授業補助、部活動・クラブ活動指導、環境整備など

(2) 『公民館活動リーダー(志縁人)養成塾』の実施

地域の住民が主体的に地域づくりに取り組み、行政との協働の中で、安心でき住んでよかったと誇りを感じられるまちづくり推進のため、その地域活動のリーダーとなる人材発掘、人材育成を目指し、大学教授等による講義、先進地研修、ワークショップ等を計19回開催し、延べ492名が参加した。当事業の目的である新規人材の発掘及びすでに活動している人材のレベルアップの両面において成果が見られるとともに、修了生には、各公民館における学級講座の運営や地域イベントの担い手として、学校支援地域本部事業の地域コーディネーターや学校支援ボランティアとしての活躍が期待される。

(3) こども夢未来基金事業の実施

子どもたちの豊かな心の成長と夢広がるふるさとづくりに資するため、こども夢未来基金を活用し、以下の2つの事業を実施した。

① 新居浜防災少年団リーダーづくり事業

「震災を知らない子どもたちのリーダー研修」として、平成21年2月28日(土)、小学5年生約40人が、北淡震災記念公園(兵庫県淡路市)及び人と防災未来センター(神戸市)の二つの防災関連施設を訪問し、被災者の体験談を聞き、施設見学を行った。悲惨な震災の被害、防災事業の大切さ、自分達でできる自主防災などを学んだ。

今後は、各学校における防災学習のリーダーとしての活躍が期待される。

② 別子銅山子ども探検隊事業

新居浜南高校の生徒が先生役となり、市内の児童37人ととも日浦登山口を出発し、銅山峰までを徒歩で往復し、別子銅山に関する遺跡を巡った。高校生には日頃学習している成果を還元する良い機会となった。出発時の自信のない表情が、解散の時には自信に満ちた表情に変化していたのが印象的であった。参加児童も他校の児童との共同体験をおくる中で新しい友達が出来、懸命に登山することで耐性を養い、助け合う気持ちも培われた。郷土の歴史を学び、後世に伝えていくためにも、今後も継続していきたい。

実施期間 平成21年3月28日(土)

場 所 旧別子方面

参加児童数 37人 新居浜南高校 6人 大人指導者 9人

(4) 「こころのこぼれコンクール」の実施

新居浜中央ライオンズクラブとの共催事業。夏休み期間中の課題として小中学校を対象に募集した。子どもたちが日頃感じていることを正直に綴ってもらい、大人がその言葉に向き合うことで、子どもの気持ちに少しでも近づくことができればとの思いで実施した。発表会の前にはパコダ幼稚園によるマリオネット上演が行われた。

応募総数 小学校 163作品 中学校 59作品 合計 222作品

受賞発表式 平成20年12月14日(日) 13:30~16:00 場所 ウィメンズプラザ 参加者158人

(5) 「子ども見守り隊」活動の拡充

平成17年度に結成され、各地区において様々な形態で活動している「子ども見守り隊」活動の、情報交換・先進事例紹介等のため、次の事業を実施した。

子ども見守り活動情報交換・講習会

子ども見守り活動代表者、小・中学校長、小・中PTA会長、公民館長ら、約100人が出席し、平成20年8月29日(金)に開催。「学校安全について」と題した講義・実践事例発表を行い、また参加者それぞれの立場からの意見発表、今後の活動の方策等についての意見交換を行った。

7. 学校体育施設開放の利用状況

- 開放校 小学校17校 中学校10校
- 夜間照明使用料（運動場・小学校16校・中学校9校） 1回 710円

(単位：人)

学校名	区分 年度	体 育 館			運 動 場		
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
新 居 浜 小		12,311	11,553	15,777	6,577	7,239	10,145
宮 西 小		7,185	7,091	7,709	8,607	10,864	11,598
金 子 小		11,780	9,771	11,173	6,960	9,162	5,494
金 栄 小		15,094	17,888	18,173	3,642	3,631	3,515
高 津 小		16,359	16,309	14,289	8,701	9,922	10,787
浮 島 小		7,141	7,257	7,666	7,073	6,080	6,196
惣 開 小		8,071	7,820	7,050	5,819	6,085	5,755
若 宮 小		7,213	7,877	9,215	2,418	3,101	2,491
垣 生 小		9,881	8,122	7,741	8,608	7,492	5,923
神 郷 小		15,099	16,298	17,064	13,612	15,127	15,456
多 喜 浜 小		12,564	12,357	12,299	4,574	6,234	6,322
泉 川 小		10,568	11,569	10,858	11,012	10,466	10,096
船 木 小		17,646	16,953	18,811	11,374	12,194	11,906
中 萩 小		30,050	25,065	27,429	11,416	13,202	12,579
大 生 院 小		6,928	6,379	8,449	6,694	5,716	6,151
角 野 小		15,374	15,495	15,136	9,738	8,366	7,873
別 子 小・中		236	422	741	50	0	0
東 中		7,804	9,941	12,156	3,274	2,428	2,228
西 中		7,185	5,860	4,901	1,536	1,189	1,061
南 中		9,132	8,729	8,196	2,087	2,689	2,365
北 中		12,545	13,668	11,833	1,569	2,036	2,046
泉 川 中		13,098	12,295	12,716	0	0	0
船 木 中		6,021	6,507	6,377	2,762	2,784	2,364
中 萩 中		9,238	8,029	8,261	2,303	2,881	2,438
大 生 院 中		4,212	4,302	5,102	1,982	3,571	1,631
角 野 中		12,124	11,852	12,080	1,874	2,208	2,191
川 東 中		8,945	10,039	10,386	2,251	2,377	2,492
計		293,804	289,448	301,588	146,513	157,044	151,103

8. 公民館事業報告

新居浜公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

◎ 夢・ロマン・感動を求めて

1. 学校・家庭・地域を結ぶ青少年健全育成と見守り隊の推進
2. 生涯学習の活性化と推進
3. 三世代交流を活かした地域文化の伝承活動とリーダーの育成
4. 小学生・中学生の居場所づくりと交流
5. 身元調査おことわり運動

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延 べ 参加者数	
				男	女		
公 民 館 生 涯 学 習 事 業	家 庭 教 育 講 座	小 学 校 P T A	H20. 6. 6～H21. 2.26	20.0	0	40	77
	女 性 講 座	校 区 内 女 性	H20. 6. 6～H21. 1. 9	17.5	0	40	134
	高 齢 者 講 座	校 区 内 高 齢 者	H20. 5.23～H21. 3.18	12.0	18	22	175
	男 の 料 理 教 室	校 区 内 男 性	H20. 8. 7	2.5			10
	餅つき・しめ縄づくり等	校 区 住 民	H20.12.20	6.0			291
	親 子 絵 画 教 室	小・中学生親子	H20. 8. 3	3.0			21
	ス ポ ー ツ 健 康 教 室	校 区 住 民	H20. 6.30～H21. 3. 9	4.0			19
	高 齢 者 パ ソ コ ン 教 室	校 区 内 高 齢 者	H21. 3.11～H21. 3.18	10.0			47
いきいきプラン推進事業	校 区 住 民	H20. 7.19～H21. 1.25	33.0			1,203	
校 区 行 事	校 区 文 化 祭 （ 芸 能 祭 ）	校 区 住 民	H20.11.3、H20.11.19				1,300
	校 区 運 動 会	校 区 住 民	H20. 5.18				1,000
そ の 他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 事業名 小・中学生料理教室



年4回、新居浜小学生・北中学生が料理教室に参加し、貴重な体験をすることができた。

(イ) 事業名 パソコン教室



新居浜高専の生徒を講師に迎え、校区在住の小学生、高齢者等を対象にパソコン教室を開催した。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 学級生の固定化・高齢化が目立っている。新規学級生の募集を図りたい。PR方法を考える。
講師についても、地域に根ざした様々なジャンルの講師の育成及び発掘を目指していきたい。
- (イ) 各種団体のみならず公民館使用サークルにも協力を仰ぎ、より多くの住民が公民館活動に参加できる体制を整える必要がある。
- (ウ) 学級生に家庭をもっている人が多いため、年間を通じての学習活動の展開が難しい。今後は参加しやすい時間などを検討し、学級生の拡大（特に父親の参加）を図りたい。

口屋跡記念公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

だれもが楽しく学習できる公民館をめざして

心の触れ合う住みよい地域づくりをめざして

- (ア) 豊かな心を育てる生涯学習の充実
- (イ) 青少年の健全育成
- (ウ) 社会教育関係団体相互の連携・交流
- (エ) 人権・同和教育の推進
- (オ) 生涯スポーツの振興、生活文化活動の育成

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館 生涯 学習 事業	家庭教育講座	小学校PTA	H20. 6. 5～H21. 3.16	26	7	123	151
	女性講座	女性	H20. 6.16～H21. 3.12	26	7	222	319
	高齢者講座	高齢者	H20. 5.12～H21. 3.19	27	104	20	337
	生活文化講座	小学生・保護者	H20. 8.17	7	5	12	38
	スポーツ健康教室	校区住民	H20. 7. 7～H20.12. 7	6	48	40	129
	三世代交流福祉もちつき大会	校区住民	H21. 1.24	4	55	83	187
校区 行事	三世代交流大運動会	校区住民	H20. 5.18		400	400	1,000
	文化祭	校区住民	H20.11.16		550	550	1,500
その他							

(3) 特色ある事業紹介



三世代交流福祉もちつき大会

1月24日、毎年恒例の「三世代交流福祉もちつき大会」を実施しました。

核家族で育つ子供達には地域行事への参加を通じて三世代が触れ合える貴重な交流の時間になりました。その後出来上がったつきたてのおもちに子供達を書いた手紙を添えて、75歳以上の独居高齢者宅を訪問しました。毎年心待ちにしてくれるお年寄りとの触れ合いを通じて人間尊重・高齢者へのいたわりやさしさを肌で感じてくれたことと思います。



三世代交流竹トンボ作り

もちつきと並行して行われる竹トンボ作りも子供達にとって貴重な体験でした。

老人会の指導のもと、危なげな手付きながら作品を完成させたことへの充実感・達成感は忘れがたい経験になることでしょう。

地域が一体となるこの「三世代交流福祉もちつき大会」は、子供達の健全育成及び地域の活性化のためにも継続していかなければいけない行事だと思います。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域一体となった生涯学習の、より一層の充実に取り組む。
- (イ) 各種団体との連携を密にし、地域の活性化を図る。
- (ウ) ボランティア活動等を通し、地域の福祉増進を図る。
- (エ) 各種団体・地域住民と連携を図り、安心・安全のまちづくりの実現を目指す。

金子公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 世代間の交流の場としての事業を進める。
- (イ) 歳時おりおりの行事を取り入れ、立ち寄りやすい公民館づくりに努める。
- (ウ) 歴史・文化の伝承行事を取り入れて次世代に受け継ぐ。

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館 生涯 学習 事業	家庭教育講座	小学生及び保護者	H20. 5. 8～H21. 1. 26	14.5	63	501	1,035
	女性講座	婦人	H20. 6. 13～H21. 1. 26	13	21	77	103
	高齢者講座	高齢者	H20. 6. 13～H21. 1. 26	18	59	90	149
	文化教養講座	一般	H20. 8. 22～H20. 12. 5	6.5	11	40	51
	小学生宿泊研修	小学生	H20. 8. 23～H20. 8. 24	27	6	5	56
	スポーツ健康教室	一般	H20. 11. 12、H21. 1. 7	3.5	19	29	48
	ふれあい教室	児童及び一般	H20. 12. 20～H21. 1. 21	9.5	70	84	206
	乳幼児講座	乳幼児及び保護者	H20. 4. 11～H20. 12. 17	35.5		188	395
入間市姉妹交流事業	一般	H20. 4. 11～H21. 1. 9		9	0	9	
放課後子ども教室推進事業	児童及び一般	H20. 4. 1～H21. 3. 25	100	10	10	1,000	
校区 行事	ラブ金子ふるさと夏まつり	地区住民	H20. 8. 2	4	1,003	501	2,004
	校区文化祭	地区住民	H20. 11. 2	6	450	750	2,080
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 乳幼児講座



核家族化が進む現代においては、子育ての悩みを一人で抱え奮闘している母親世代が少なくない。子育て中の母親が楽しみながら子供の育て方、しつけ等について学習したり、疲労・ストレス解消・癒しの場として情報交流するなど、幅広い教養が身につけられる場として開設している。

(イ) ラブ金子ふるさと夏まつり



一宮神社の宮の市を再現し、昔を懐かしむと共に地域手作りの夏まつりを開催している。今回で17回を迎えるラブ金子ふるさと夏まつりでは校庭のやぐらを囲んで浴衣姿の婦人やはっぴ姿の小学生が「小女郎たぬきおどり」を踊り、また、子どもたち手作りのまといや山車なども繰り出した。心に残る校区あげての三世代が交流した夏まつりが実施された。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域住民主体の生涯学習の推進
- (イ) 新しい人材の発掘とリーダーの養成
- (ウ) 学校、関係機関および各種団体の連携と円滑な事業の推進
- (エ) 他地域との交流事業の推進

金栄公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 青少年の健全育成
- (イ) 地域福祉の充実
- (ウ) 安全・安心の校区づくり

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	高齢者講座	高齢者	H20. 5.20～H21. 2.16	19.5	205	345	550
	婦人講座	婦人	H20. 4.17～H21. 3. 9	22.0	0	162	162
	家庭教育講座	小学生を持つ親	H20. 5.15～H20.11. 7	8.0	1	103	104
	文化講座	一般	H20. 9.25～H21. 2. 7	6.0	2	31	33
	料理講座	一般	H20. 9.27～H21. 2.19	7.0	12	21	33
	環境美化講座	一般	H20. 5. 7～H21. 3. 3	56.0	0	267	267
	部活動推進事業	一般	H20. 4.24～H21. 3.24	31.0	162	191	369
	いきいきプラン事業	一般	H20. 7.26～H21. 3. 7		532	861	1,393
	放課後子ども教室推進事業	小学生	H20. 6.21～H21. 3.14	46.0	228	506	734
校区行事	校区文化祭	一般	H20.11. 9		518	717	1,415
	校区運動会	一般	H20. 5.18		230	220	600
その他							

(3) 特色ある事業紹介

平成20年度の事業は、地域が一体となって、青少年健全育成、地域福祉の充実、安全安心の校区づくりを目標に事業を行った。

(ア) 地域子ども教室（かるがもクラブ）



H20.8.6 ソーメン流しを実施

放課後子ども教室(かるがもクラブ)を昨年に引き続き実施した。

ウォーキングやみかん狩りなどの野外活動、急流体験、市民文化センターにて民謡の発表会にも参加した。

これからも魅力ある教室作りを目指し地域・保護者との協力関係を築いていく。

(イ) ドリームツリー金栄ふれあい広場



金栄小学校グラウンドにあるメタセコイヤを年末年始の間、イルミネーションで装飾する。

平成20年度は12月14日に点灯式を行い、カウントダウンのアトラクションや来場者への豚汁・おにぎりの無料配布を行った。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域子ども教室の充実
- (イ) 見守り隊への支援
- (ウ) 自主防災組織の充実と意識の向上（安全安心のまちづくり）

高津公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点目標）

- (ア) 自らすすんで学ぶ生涯学習の推進
- (イ) 人間性豊かな青少年の健全育成
- (ウ) 地域の連帯を深めるための交流・ふれあい活動の充実
- (エ) 子ども見守り隊の充実
- (オ) 人権・同和教育の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館 生涯 学習 事業	女性セミナー	女性	H20. 6.12～H21. 2.12	20		59	284
	明治大学	高齢者	H20. 5.15～H21. 2.19	24	44	76	888
	健康講座	一般	H20. 10. 26	8	63	42	105
	家庭教育講座	一般	H20. 12. 10	2.5	16	50	66
	スポーツ健康教室	一般	H20. 6. 5～H20. 6. 7	6	49	27	76
	たかつ花あふれるまちづくり活動	一般	H20. 4.20～H20. 7. 6	10	8	62	70
	いきいきプラン推進事業	一般	H20. 4.19～H20.10. 4		945	1,091	2,036
	放課後子ども教室推進事業	児童・一般	H20. 5.31～H21. 3.14	64			1,600
校区 行事	校区文化祭	一般	H20. 11. 16				2,466
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) れんげ祭り



れんげ祭り

子供達に自然体験の場を提供しようと地元より農作地を借り受け、れんげ畑を作った。れんげを使った花輪作りやネイチャーゲーム(草花ビンゴ)、ファッションショーなどの催しを行った。今回で7回目の開催であったが、幼児、小学生とその家族等、多数の参加者で賑わい、楽しいひとときを過ごした。

(イ) たかつ納涼夏祭り



たかつ納涼夏祭り

夏の一大イベントとして定着し、大勢の人で賑わう納涼夏祭り。夏祭りの目玉として、すっかり定着したお化け屋敷。入口には長蛇の列ができる盛況ぶりであった。このほか、盆踊り、地域団体による各種模擬店、ビンゴゲーム大会などを通して地域の人達がふれあい、楽しいひとときを過ごした。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域住民の学習関心、学習要求に応じた魅力ある学習プログラムを取り入れ、生涯学習の一層の浸透を図る。
- (イ) 世代交流事業、ふれあい活動を充実させ、地域住民の交流の輪を広げる。
- (ウ) 小・中学校、PTA、愛護班等、各種団体と連携して、青少年の健全育成を図る事業を充実させる。

浮島公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 公民館事業・行事に地域住民が幅広く参画する親しみのある公民館を目指す。
- (イ) 「安全・安心して住み良いまちづくり」の拠点としての公民館を目指す。
- (ウ) 地域課題・現代の社会問題に取り組む公民館を目指す。

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	小学生を持つ親	H20. 5.23～H20.12. 7	16	104	137	305
	婦 人 講 座	校区婦人	H20. 6. 3～H21. 2.16	16	3	127	130
	高 齢 者 講 座	校区高齢者	H20. 5. 9～H20.11.21	16	89	21	110
	一 般 教 養 講 座	校区住民	H20. 6. 7～H21. 2.14	6	25	3	107
	男 性 料 理 教 室	校区高齢者	H20. 5.12～H21. 2.27	22	180	25	205
	ス ポ ー ツ 健 康 教 室	校区住民	H20. 7.16～H20. 7.18	6	32	4	57
	環境・暮らし向上実践講座	校区住民	H20. 8.23～H21. 3.16	8	58	70	138
川東ブロック公民館いきいきプラン推進事業	地域住民	H20. 5. 8～H21. 3.16		80	167	470	
校区行事	校 区 文 化 祭	校区住民	H20. 11. 2		354	746	1,100
	校 区 運 動 会	校区住民	H20. 9. 28		457	293	750
その他	まもるくんパトロール		H20. 4. 1～H21. 3.31		—	—	1,600

(3) 特色ある事業紹介

(ア) あいさつ励行運動



あいさつ看板作り

浮島公民館では、昭和60年から青少年健全育成、挨拶を通じて明るいまちづくりを推進することを目的に、地域が一体となって「あいさつ運動」を展開している。

小学生が考案した標語を記入した「あいさつ看板」を作成・設置し、校区内に掲示している。長年親しまれている看板は地域のシンボルの一つとなっている。

あいさつを通じて心が通い合い、地域の連帯感を広げるきっかけができています。

(イ) 門松作り



門松作り

正月の伝統的な飾り付けである門松であるが、最近は飾り付けをする家庭等も減り、見る機会も少なくなっている。門松を竹等の材料採取から制作・設置まで全ての過程を地域住民で実施している。地域住民で実施することで、住民同士の交流や地域の伝統継承につながっている。

校区内施設に設置した門松は、地域住民から好評を得ている。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 住民主体の活動を目指し、公民館活動の担い手となる人の確保に努める。
- (イ) 地域の多様化するニーズを把握し、ニーズに沿った学習情報の提供・講座を進める。
- (ウ) 「安全・安心のまちづくり」に向け、校区内諸団体と連携、活動充実に努める。

惣開公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 住民が主体となって企画・立案の活動の展開を図る
- (イ) 魅力のある生涯学習事業の実施
- (ウ) 校区住民に対する生涯学習への積極的なPR
- (エ) 伝承活動の実施と青少年健全育成活動の強化
- (オ) 三世代交流活動の強化

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実 施 期 間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延 べ 参加者数	
				男	女		
公 民 館 生 涯 学 習 事 業	高 齢 者 講 座	高 齢 者	H20. 5.29 ~ H21. 1.15	20	117	137	433
	婦 人 講 座	婦 人・一 般	H20. 6.19 ~ H21. 1. 7	26.5	34	194	256
	乳 幼 児 学 級	乳幼児をもつ親	H20. 6. 7 ~ H21. 2.20	7	16	193	211
	生 活 文 化 講 座	一 般	H20. 6.23 ~ H20. 9.26	19	44	146	245
	トライアングルそうびらき	校 区 住 民	H20. 7.19 ~ H21. 2.28	8	313	612	1,688
校 区 行 事	校 区 文 化 祭	校 区 住 民	H20. 10. 26				890
そ の 他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 学校支援地域本部事業への取り組み (H20.7.28～)

「みんなで支える学校 みんなで育てる子ども」を合い言葉に、学校支援ボランティアが活動をしている。昨年度は、図書の整備、授業の補助、放課後見守り活動、中古テニスボールに切り込みを入れる作業などに、延べ110余名の地域の方々が参加した。作業後のテニスボールは、教室の机や椅子の脚にはめ込んで使っている。ボールがクッションになって教室内がとても静かになり、授業に集中できるようになったと好評だ。



未来を担う子ども達を中心に、学校と地域とがうまく繋がっていくことを目標に、今年度も様々な活動に取り組んでいきたい。

小学校6年生の卒業を記念して、毎年恒例で開催している。

(イ) 卒業記念もちつき大会 (H21.2.28)



P T Aや社会福祉協議会、婦人会、地域の高齢者などがボランティアで参加し、小学校時代のよき思い出をつくとともに、古き良き日本の伝統文化にふれ、三世代交流が図られた。

婦人部手作りの赤飯に、6年生の手紙が添えられ、校区内の独居高齢者に配られた。

婦人部手作りの赤飯に、6年生の手紙が添えられ、校区内の独居高齢者に配られた。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 世代間の交流のある講座の推進

(イ) 魅力があり、だれもが気軽に参加できる講座の開設

(ウ) 地域住民に対する生涯学習への認識と啓発（特に青年層）による新規参加者の増加

若宮公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 魅力ある公民館事業で利用者の拡大を図る
- (イ) 高齢者健康づくりと福祉活動の推進
- (ウ) 地域主導型公民館への試行開始
- (エ) 自主防災組織づくりの推進
- (オ) 人権・同和教育の推進とお茶の間同和教育懇談会の拡充

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館 生涯 学習 事業	(家 庭 教 育) 家庭教育セミナー	子を持つ親	H20. 8.21	3.5	6	13	19
	(婦 人) 婦人講座	婦 人	H20. 6.12～H20.12. 9	14.5	3	108	111
	(高 齢 者) 高齢者講座	高 齢 者	H20. 6.10～H20.12. 4	10.5	52	126	178
	体 育 文 化 講 座	校 区 住 民	H20. 7.17～H21. 2.24	12.5	20	110	130
	ス ポ ー ツ 健 康 教 室	校 区 住 民	H20. 6.21～H20. 6.28	4.5	13	47	60
	体 験 農 園 講 座	校 区 住 民	H20. 6.19～H20.11.25	7	16	34	50
	いきいきプラン推進事業	校 区 住 民	H20. 4.28～H21. 2. 3	27	247	241	488
校 区 行 事	校 区 文 化 祭	校 区 住 民	H20. 11. 2	5	425	495	920
そ の 他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 若宮校区史跡巡り資料製本づくり



先祖が残してくれた貴重な財産である地域の文化財について、これらを後世に伝えていきたいと有志が集った。平成10年から10年間に亘り、調査検討を重ね、資料を作成してきた。これら資料を公民館いきいきプラン推進事業の中で「若宮校区内の文化財巡り」として製本化した。

地域の子どもたちに地域の学習をしてもらうために、この本を若宮小学校児童と先生に提供した。

(イ) 体験農園講座（芋づくり）



平成19年度より若宮小学校校庭の一角を借り受け、開墾して始めた農園。昨年度の大豆づくりに引き続き、今年は、さつま芋づくりをした。植え付けは、地域の方が中心にして、収穫は、若宮小学校の3年生と地域の方が一緒にした。芋を掘り出した児童たちは大喜びで、自然の恵みに感謝し、芋づくりに携わってくれた地域の人たちとのふれあいにより親睦も深めることができた。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 各講座間の交流を促進し、特に若年層の参画に努める。
- (イ) 地域住民の知識提供や新しく参加をすることが容易に出来るような募集方法を導入する。
- (ウ) 地域・学校・公民館の連携を深める。

垣生公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 地域住民に親しまれ支えられる公民館づくり
- (イ) 自ら学ぶ生涯学習の推進
- (ウ) 各種団体・機関との連携強化
- (エ) 生活文化活動の振興
- (オ) 安全で住みたい垣生づくり

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	家庭教育講座 (家庭教育コース)	小学生及び その保護者	H20. 6.14～H21. 3.15	15	101	164	265
	婦人講座 (婦人コース)	婦 人	H20. 5.19～H21. 1.29	41	110	449	559
	高齢者講座 (高齢者コース)	高 齢 者	H20. 5.26～H20.12.18	24	40	129	169
	ふるさと文化講座 (文化コース)	小学3～6年生 及び一般	H20. 9.16～H20.12.23	4	114	109	223
	成人講座	成人男女	H20. 7.21～H21. 3.11	34	165	75	240
	スポーツ健康教室	校区住民	H20. 6.10～H21. 2. 9	3	41	30	71
いきいきプラン推進事業	稲づくり体験教室	小学5年生	H20. 6.17～H20. 9.16	6	69	58	127
	こどもパソコン教室	小学5～6年生	H20. 7.22～H20. 7.25	8	36	24	60
	イルミネーション ファンタジー	校区住民	H20.12.23	5	90	120	210
校区行事	大 運 動 会	校区住民	H20. 5.18	7	—	—	1,600
	敬 老 会	高 齢 者	H20. 9.13	3	—	—	230
	校 区 文 化 祭	校区住民	H20.11. 3	8	—	—	1,720
	少 年 式	中学2年生	H21. 2. 1	6	—	—	82
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) じょうさ節教室



古くから垣生校区に伝わる郷土芸能「じょうさ節」の保存、伝承を目的に、小学生を対象に実施した。この踊りは、小学校運動会で披露された。今後とも地域に伝わる数少ない郷土芸能である「じょうさ節」の保存、伝承を続けていきたい。

(イ) イルミネーションファンタジー



垣生公民館及び垣生山を年末年始の間、イルミネーションで装飾する。毎年12月23日にイルミネーション点灯式を行い、そこでカウントダウンイベントや来館者へ豚汁の無料配布を行う。点灯式には、垣生小児童による餅つきを行った。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 公民館運営方針の実現に向け、更に魅力ある講座を展開する。
- (イ) 運営審議会の一層の機能化を図る。
- (ウ) 地域・学校・家庭がより連携し、青少年健全育成に取り組む。

神郷公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 子ども見守り隊の増強と子育て支援の推進
- (イ) 地域の交通安全の推進
- (ウ) 地域福祉の拡充
- (エ) 生涯学習の推進と各サークル活動の支援
- (オ) スポーツの振興と健康づくりの推進
- (カ) お茶の間懇談会の拡充と人権教育の推進
- (キ) 自主防災組織づくりの拡充・強化
- (ク) 地域の環境美化の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	(家庭教育) 家庭教育講座	児童を持つ親	H20. 6.23 ~ H21. 1.31	10.5	27	86	181
	婦 人 講 座	婦 人	H20. 5.12 ~ H21. 1.26	29.5	0	197	197
	(高齢者講座) 老人大学	高 齢 者	H20. 6.16 ~ H20.12. 1	24.5	151	154	305
	乳幼児期家庭づくり教室	乳幼児を持つ親	H20. 6. 7 ~ H21. 2.18	17.5	95	334	652
	三 世 代 交 流 事 業	一 般・子 供	H20. 6. 8 ~ H20.12.13	12.0			295
いきいきプラン推進事業	一 般	H20. 4.10 ~ H21. 2.28	30.0	801	735	2,136	
校 区 行 事	校 区 運 動 会	一 般	H20. 5.18	6.5			1,100
	校 区 夏 祭 り	一 般	H20. 8. 9	4			2,000
	校 区 文 化 祭	一 般	H20.11. 3	6			3,050
そ の 他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 別子山体験

別子山自然体験ツアーでは、魚つかみ体験を通じて自然の中で食育体験を実践することができたとともに、別子山の歴史を学習することができた。各種交流事業を通して、各世代の方の知識や技術を子供たちに伝えることができた。



(イ) 神郷の郷土誌作成事業

郷土神郷を誇りとし、豊かな心とたくましく生きる力を持った子供を育むとともに、皆が地域への愛着を持ち、地域のきずなを深めることを目的として、神郷の郷土誌を作成した。



完成冊子



(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) どの事業もみんなで計画し、より多くの校区住民の参加を目指す。
- (イ) 各自治会、諸団体の自治能力の育成強化を図る。
- (ウ) 学校・公民館・地域の連携を一層深める。

多喜浜公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 潤いと生きがいのある安全・安心なふるさとづくりの推進
- (イ) 世代間の交流、人材の発掘
- (ウ) 学校・家庭・地域が一体となった青少年の健全育成
- (エ) 郷土の伝統文化の継承と郷土意識の向上
- (オ) 人権・同和教育の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	(高 齢 者) 高 齢 者 大 学	高 齢 者	H20. 6 ~ H21. 2	22.5	134	428	562
	(家 庭) 家 庭 教 育 講 座	一 般	H20. 6 ~ H21. 1	28.5	36 (子ども 53)	87	178
	三 世 代 交 流 事 業	児 童 ・ 地 域 住 民	H20. 7 ~ H21. 2	14	52 (子ども 170)	62	284
	料 理 教 室	一 般	H20. 8 ~ H21. 2	20	65 (子ども 30)	77	172
	ス ポ ー ツ 健 康 教 室	一 般	H20. 6. 9 ~ H21. 1.19	10	80 (子ども 9)	44	133
放課後子ども教室推進事業		児 童 ・ 一 般	H20. 6 ~ H21. 3	69	49 (子ども 369)	245	663
いきいきプラン推進事業	環 境 講 座	一 般	H20. 5 ~ H21. 2	23.5	108 (子ども 18)	28	154
	メタボリックミンドローム 予 防 セ ミ ナ ー	一 般	H20.10 ~ H20.12	15	20	133	153
	だいすき多喜浜夏祭り	地 域 住 民	H20. 8	15.5	184 (子ども 110)	212	506
校 区 行 事	校 区 運 動 会	自 治 会 員	H20. 5.18	7	360 (子ども 150)	370	880
そ の 他	自治会対抗各種スポーツ大会	自 治 会 員	H20. 6.29 ~ H21. 3. 8		191 (子ども 14)	139	344
	青少年健全育成団体連絡協議会	一 般	H20. 7	4	42	36	78

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 多喜浜塩田

国の「学びあい、支えあい地域活性化推進事業」の一環として、多喜浜塩田フォーラムを実施した。

フォーラムでは、オープニングセレモニーとして、郷土芸能「あゝ塩田讃歌」が、多喜浜校区女性部により披露された。

そして、続いて行われた日本塩業研究会会員 大成経凡先生による講演では、多喜浜塩田遺産をまちづくりに活用するための良いヒントが示された。

さらにパネルディスカッションでは、地域住民、多喜浜小学校児童による未来へ向けた提言がなされ、校区内外から訪れた約400名の参加者等とともに、新居浜市の産業を支えてきた多喜浜塩田について、深く知る良い機会となった。



(イ) 少年の日を祝う会



校区内で「少年の日」を迎える中学2年生を招待し、地域を挙げて祝う「少年の日を祝う会」を開催している。

式では、中学生、保護者、地域住民とが協力し、御祝いのために、紅白のお餅をついた。

また、マグカップに自分の夢や目標を書くポーセラーツを行った。その後記念式典を行い、最後に自治会女性部やPTAが作った昼食を食べながら地域の方々との交流を行った。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 世代間の交流（20代・30代の活性化）

(イ) 地域住民の自主性を生かせる学習内容の選択

大島公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 生涯学習の拠点として、学習の推進を図る。
- (イ) 各種団体との連携と協調・課題の解決。
- (ウ) 青少年の健全育成、家庭教育の充実。
- (エ) 人権・同和教育の学習、軽スポーツの普及。

(2) 実施事業一覧表

	学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数
					男	女	
公民館 生涯 学習 事業	家庭教養講座	一般	H20. 5. 9～H20.12.29	8	16	17	33
	文化講座	一般	H20. 5.31～H20. 9.27	19	31 子供2	35	68
	教養講座	一般	H20. 6.23～H21. 2.28	16	4	24	28
	ふれあい交流	児童・一般	H20. 4.29～H20. 8.24	23	44 子供73	20	137
	とうど祭り	児童・青少年・一般	H20.12.16～H21. 1.12	23	152 子供105	124	381
	手芸講座	児童・一般	H20. 4.24～H20.10.28	24		60 子供3	63
	いきいきプラン推進事業		H20. 5.15～H21. 2.13	39	27 子供9	10	46
校区 行事							
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 異年齢交流サマーキャンプ（一泊二日）

小学生・中高生・大学生及び社会人が集い、社会性や自立性や自立心の醸成など、感性豊かで好奇心旺盛な子ども本来の特性を見直すとともに青少年健全育成を目的として実施した。



（初めての飯ごう炊飯）



（海岸道路ごみ拾い奉仕活動）

(イ) 椎茸菌植え付け体験

次年度の椎茸菌植え付け準備のための原木（くぬぎ）の伐採及び乾燥



（くぬぎの木の伐採）



（自然乾燥）

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 住民参加による、地域の活性化対策

(イ) 豊かな自然を生かした、大島でしか出来ない交流学习の推進

(ウ) 各種講座の見直し、公民館利用者の拡大を図る

泉川公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 青少年健全育成
- (イ) 地域の融和、連帯の強化
- (ウ) 生きがいづくりの学習
- (エ) 人権・同和教育の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館 生涯 学習 事業	(家庭教育) 家庭教育講座	小・中学生を 持つ親	H20. 5.26～H20.12.14	13.5	9	31	77
	(婦人) 婦人講座	婦 人	H20. 4.11～H21. 3.18	28		25	133
	(高齢者) 高齢者講座	高 齢 者	H20. 4. 7～H21. 2. 6	32	80	70	200
	生活文化講座	一 般	H20.10.28～H21. 3.19	17	10	50	130
	親子ふれあい講座	児 童 と その保護者	H20.6～H21.2	4.5	20	40	133
	三世代交流講座	一 般	H20.12.19～H21. 1.11	10.5	30	20	553
	スポーツ健康教室	一 般	H20. 7. 4～H20. 8. 1	15	40	40	405
	いきいきプラン推進事業	一 般	H20. 6.10～H21. 2.23	24			1,650
	放課後子ども教室推進事業 (大好き泉川っ子教室)	児童・一般	H20.4～H21.3	82			1,110
校 区 行 事	校 区 運 動 会	一 般	H20. 5. 18	5			2,100
	校 区 文 化 祭	一 般	H20. 11. 16	6			3,000
そ の 他	と う ど さ ん	一 般	H21. 1. 13	4			400

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 学校支援地域本部事業



泉川中学校支援地域本部では、12月に中学校、3月に小学校の環境整備を行った。自治会・教職員・PTA・在校生・卒業生など100名をこえる人がボランティアで集まり、力を合わせて高木の剪定やペンキ塗りなどの作業に参加した。

地域子どもたちに気持ちよく学校生活を送ってほしいという多くの人の願いをこめたこの活動で、すばらしい環境整備が実現できた。今後もいろいろな支援活動を続けていきたい。

(イ) 星原市



星原市は、中世から星原神社周辺で行われていたと言われている物々交換の市を復活させたもので、泉川校区独特の行事であり、子どもたちに郷土の歴史を知ってもらい、地域における温かいふれあいの場を設けようと開催している。

行事内容は、小学生すもう大会、郷土芸能、カラオケ大会、もち投げ、子どものための綿菓子・金魚すくい・輪投げ・くじ引き、地域の各家庭の不用品を集めたチャリティーバザー、各種模擬店など地域の夏のお祭りとして大いに賑わった。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 学習講座の内容の見直し、参加者の増加

(イ) 各種まちづくり活動の更なる活性化

中萩公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 生涯学習・生涯スポーツ活動の推進
- (イ) 青少年健全育成の推進
- (ウ) 社会福祉活動の推進
- (エ) 人権・同和教育の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	女性セミナー	女性	H20. 5.28～H21. 3. 5	30.5		80	757
	高齢者セミナー	高齢者	H20. 6. 9～H21. 2. 5	23.5	60	40	1,291
	男女共同料理教室	校区住民	H20. 6.11～H21. 2.12	23	10	10	111
	スポーツ健康教室	校区住民	H20. 7.16～H20. 8. 1	6	20	10	95
	その他の講座	校区住民	H20.6～H21.3	53.5			1,437
	いきいきプラン推進事業	校区住民	H20.6～H21.3				353
校区行事	校区運動会	校区住民	H20. 5. 18	8			3,300
	校区文化祭・芸能祭	校区住民	H20.11.12、H20.11.16	9			6,150
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 横笛教室



この横笛(篠笛)教室は、地域にすばらしい講師がおり、講座を開いています。伝統文化の一環として毎月1回の練習を行っており、美しい音色の演奏が聴けます。公民館の行事や各地での公演、情報誌等への掲載から静かなブームとなっています。

(イ) 水質浄化活動



地域で問題意識の高い環境問題(特に水質浄化)について、環境浄化微生物えひめA I - 2というものを製造し取り組みました。地域の方からも好評で、これからも中萩校区をあげて取り組みます。また、活動を通して、地域がますます一丸となるよう活動の輪を広げます。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 公民館の各事業が、各種団体の積極的な支援と協力により有効に実施することができた。
- (イ) 子育てや学校週5日制への対応について、地域の各種団体と緊密な連携をとりながら、尚一層の充実を図る。
- (ウ) 地域の人々のニーズや実態を把握し、より多くの人々の参加を目指して、魅力ある事業を展開する。

船木公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 青少年の健全育成
- (イ) 心豊かな福祉のまちづくりの推進
- (ウ) 生涯学習の推進
- (エ) 人権・同和学習の推進
- (オ) 地域に根ざした親しまれる公民館づくり

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	高齢者講座	高齢者	H20. 5 ~ H21. 2	20.5	185 (子ども)	269 (248)	702
	総合講座	一般	H20. 6 ~ H21. 1	37.5	215 (子ども)	756 (105)	1,076
	スポーツ健康教室	一般	H20. 6 ~ H20. 6	6.0	116 (子ども)	48 (5)	169
校 区 行 事	校区住民運動会	地区住民	H20. 5. 18				900
	池田池菖蒲まつり	一般	H20. 6. 8				500
	校区文化祭	地区住民	H20. 11. 2				2,800
	校区成人式	成人者等	H21. 1. 3				100
	校区とうど祭り	地区住民	H21. 1. 18				120
	三世代交流校区徒歩探訪会	地区住民	H21. 2. 15				228

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 船木ふるさと夏まつり



毎年8月15日に船木ふるさと夏まつりを小学校グラウンドで開催している。

太鼓台を囲んでの盆踊り、太鼓台の運行・差し上げで、お盆で帰省してきた人や地域の人たちで賑わう。

(イ) 三世代交流徒歩探訪



船木体育振興会・社会福祉協議会船木支部の共催のもと、250名の方が船木校区の史跡やえひめ学園児童との交流を図ったりしながら約6kmのウォーキングを楽しんだ。公民館に帰ってから、おにぎり・トン汁の昼食を食べた後に、豪華景品が当たる大抽選会が行われ、楽しいひとときとなった。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 子どもの参加者が減少している。

(イ) 事業がマンネリ化しているため、今後新しい事業の展開が必要である。

大生院公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 開かれた公民館活動の推進
- (イ) 青少年の健全育成と地域住民の生涯学習の推進
- (ウ) 地域諸団体との共生・協働・連携の推進
- (エ) 明るいまちづくりと男女共同参画社会の推進
- (オ) みまもりたいの充実

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数
				男	女	
公民館生涯学習事業	くらしのセミナー	希望者一般 児童・保護者	H20. 5.23～H21. 2.10	20	44 (子ども 70)	154 268
	がくしゅうセミナー	希望者一般 児童・保護者	H20. 4.18～H21. 1.28	6	35	74 109
	つなげるセミナー	希望者一般 児童・保護者	H20. 5. 5～H21. 2. 5	15	241 (子ども 400)	251 892
	子育てセミナー	希望者一般 児童・保護者	H20. 5.13～H21. 1.18	16	16 (子ども 53)	98 167
	スポーツ健康教室	希望者一般 児童・保護者	H20. 6.14～H20. 8.30	4	15	9 24
	いきいきプラン推進事業	希望者一般 児童・保護者	H20. 4.27～H21. 2.19	42	111 (子ども 500)	102 713
	放課後子ども教室推進事業	希望者一般 児童・保護者	H20. 4～H21. 3	82	70 (子ども 1,026)	118 1,214
校区行事	校区運動会	校区住民	H20. 5.18	7	300 (子ども 150)	300 750
	校区文化祭	校区住民	H20.11. 2	9	450 (子ども 400)	450 1,300
その他						

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 歩いてゆく大野山ツアー (H20. 4. 27)



大生院大野山地区で自然体験ツアーを実施した。午前は、環境クイズやマイ箸作り等を通して、参加者それぞれが環境問題について考えた。昼食後は、ネイチャーゲームを楽しんだり、大野山の山奥にある名木3本を観賞したりした。中でもツアー最終地点にある巨木・コガノキは見る者すべてを魅了する素晴らしい名木である。このような雄大な自然に出会い、触れることで、大生院の素晴らしさを改めて感じる事ができた。

(イ) マス釣り大会 (H20. 5. 5)



毎年恒例となっている「ふるさとマス釣り大会」を渦井川で開催した。

マス釣りとともに、小学生以下を対象としたマスのつかみどりを行った。子ども達はびしょびしょに濡れながらも、楽しそうに、一生懸命マスを追いかけていた。自然に親しむとともに家族の団らんを図ることのできるイベントとなっている。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 各種団体が一体となって取り組む事業は、参加者も多く感動を与え好評であった。より一層の充実した活動を推進する。

(イ) 安心・安全の地域づくり活動として、「大生院みまもりたい協議会」を再発足した。今後は、小・中学校やPTA等と連携を深め、さらなる発展を目指す。

(ウ) 新しい人材の発掘とリーダーの育成。

角野公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 思いやる心を育てる生涯学習を推進する地域づくり
- (イ) 伝統文化の継承と郷土愛を育てる地域づくり
- (ウ) 学社融合で青少年健全育成、安全で安心の地域づくり
- (エ) 自分達で命を守る防災組織の確立を図る地域づくり
- (オ) 三世代交流や人、自然との調和、健康で笑顔あふれる地域づくり

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	合 同 セ ミ ナ ー (三 世 代 交 流)	子ども～高齢者	H20. 5.22～H21. 2.10	14	743	799	1,542
	女 性 セ ミ ナ ー	女 性	H20. 6.25～H21. 1.21	18	5	119	124
	高 齢 者 セ ミ ナ ー	高 齢 者	H20. 5.30～H20.11.18	19	132	206	338
	家 庭 教 育 セ ミ ナ ー	幼・小・中の 子どもと保護者	H20. 6.12～H20.11.15	17	88	165	253
	いきいきプラン推進事業	校区住民	H20. 6.11～H21. 2.10	144	811	3,340	4,151
校区行事	町 民 大 運 動 会	校区住民	H20. 5. 18	8	850	850	1,700
	す みの 夏 ま つ り	校区住民	H20. 7. 20	5	1,350	1,350	2,700
	文 化 祭	校区住民	H20. 11. 2	8	2,000	2,000	4,000
	芸 能 祭	校区住民	H20. 11. 22	8	195	195	390
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) すみの夏まつり (H20. 7. 20)



別子銅山300年の歴史と伝統文化を「別子音頭」にのせて、後世に永く伝えるため、夏まつりを開催している。

今回も、小学生を対象としたちびっこ相撲からスタートし、踊りや各種団体によるバザーコーナーなど、大勢の人で賑わい、最高の盛り上がりを見せた。

(イ) 角野校区に残る近代化産業遺産めぐり (H20. 12. 24)



角野小学校児童を対象に行ってきた遺産めぐりも3回目となり、今回は、角野小学校の生涯学習授業の一環として、6年生の児童全員で遺産めぐりを行った。

今回も、県立新居浜南高等学校情報科学部の部員が遺産めぐりのガイド役を務めてくれた。100人余りの児童を5班にわけて、5人の部員達がそれぞれの班の児童に対して、熱心に近代化遺産の説明を行っていた。

6年生の児童は、とても有意義な時間を過ごすことができた。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域住民が主体性をもって活動できるよう魅力ある学習内容を取り入れる。
- (イ) 各種団体を中心に地域の連携を一層深める。
- (ウ) 地域として積極的に青少年健全育成に取り組む。
- (エ) 地域の問題点及び要望等の情報収集を行う。
- (オ) 子育て支援への協力を行う。

別子山公民館

(1) 平成20年度の公民館活動の概要（重点事業）

- (ア) 学校地域との連携を図り、地域活性化に繋げる
- (イ) 開かれた公民館活動の推進
- (ウ) 伝統文化の継承と郷土愛の醸成を図る
- (エ) 青少年の健全育成
- (オ) 人権・同和教育の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	校区住民	H21. 1.27～H21. 2.24	6	14	14	28
	ふれあい交流体験学習	幼児・児童 生徒・PTA	H20. 5.18～H20.10.26	18	69	63	132
	教 養 講 座	校区住民	H20. 7. 9～H20.10. 4	10	40	70	110
	いきいきまちづくり	校区住民	H20. 8. 7～H20.10.21	19	116	175	291
校 区 行 事	秋 季 大 運 動 会	校区住民	H20. 9. 24	6			180
	産 業 文 化 祭	校区住民	H20. 11. 16	8.5			400

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 魚つかみ大会



7月27日(日)、恒例の魚つかみ大会を快晴のもと実施した。

今年度も各校区から児童、生徒、保護者を迎えて盛大に実施した。ふだん河川に入ることなどない子ども達は、大きな歓声を上げ、自然との触れ合いに大満足の様子だった。

(イ) 炭アート教室



10月4日(土)、別子山公民館において炭アート教室を実施した。

講師の先生より、今回は炭の門松作り、炭のタペストリー作りなどを教えていただき、合わせて炭の持つ本来の特性や効果効能などを勉強した。

作品作りでは、皆さんすばらしい完成品に満足し、楽しんで参加していた。

(4) 平成20年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 溢れる自然という地域素材を利活用した、体験型学習の推進を図る。
- (イ) 地域住民の生涯学習の推進を図り、人材育成につなげる。
- (ウ) 地域づくりの拠点として、地域課題を検討し、今後の地域発展につなげる。
- (エ) 地域の連携を一層深める。

青少年センターの主な施策と実績

1. 運営協議会

青少年センターの運営に必要な運営方針、重点目標、業務計画、少年補導委員の推薦、青少年の善行表彰の審議等について協議している。

協議会の開催状況（平成20年度）

第1回 平成20年10月1日

第2回 平成21年3月16日

2. 街頭補導

街頭補導は、少年補導委員を中心に活動場所を選んで効果をねらうとともに、計画的・組織的に問題少年、非行少年集団早期発見、早期補導を基本に取り組んでいる。

(1) 実施の状況（平成20年度）

街頭補導回数	従事補導委員延人数	補導した少年延人数
606回	2,701人	59人

(2) 行為別内容（平成20年度）

（単位：人）

区分	児童生徒	その他	計
飲酒喫煙	3	2	5
怠学・怠業			
盛り場徘徊			
夜遊び			
暴走行為			
ゲームセンター			
無灯火・重乗等	32	5	37
その他	17		17
計	52	7	59

3. 相談活動

国際化、少子化、高齢化、情報化などが進む今日、青少年を取り巻く社会環境も変化し、また、青少年自身の価値観、意識、行動も変容している。

このような社会の中で、保護者をはじめ、学校関係者、地域住民、関係機関等が連携を密にし青少年の健全育成に取り組んでいるが、いじめや非行などが減少しない傾向にある。

この問題解決には、子どもたちの人間性を豊かにし、たくましく生きる力を育成することが必要である。

子どもの非行、いじめなどで悩みをもっている家庭、関係者、青少年自身からも相談を受け、問題の早期解決、予防、生活習慣の改善策等について話し合っただけで支援をし、必要な場合は関係諸機関とも連絡し、相談、助言、指導を行っている。

ア. 相談の日 毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時（祝日・年末年始の休日を除く）

イ. 相談の方法 来所相談・電話相談・招致相談

ウ. 平成20年度少年相談の状況

項目	来所相談	電話相談	招致相談	合計
相談件数	2	4	0	6

○相談対象者

学 識	小	中	高	そ	合
	学	学	校	の	計
	生	生	生	他	
相談件数	0	0	0	6	6

○相談内容

相 談 内 容	ぐ	触	刑	そ	合
	犯	れ	罰	の	計
	・	罰	令	他	
	不	法	に		
	良	行	為		
	行	為			
	為				
相談件数	0	0	6	6	

4. 関係機関・団体との連絡連携

家庭、学校、警察、大型店、関係機関、団体等との連携により問題少年、非行集団少年等の早期発見、早期補導に努めた。

関係機関や団体が催す青少年健全育成、非行防止等の研修会、連絡会等に積極的に参加し、情報の収集、情報交換等に努めた。

5. 青少年善行表彰

青少年の資質の向上を目的に日常生活や行動において善行著しい者について、運営協議会の決定に基づいて学校に出向いて表彰を伝達した。

【善行表彰受賞者（平成20年度）】

中学生 3名

6. 青少年健全育成の活動状況

新居浜市では、7月1日～7月31日の期間を「青少年の非行問題に取り組む強調月間」、11月1日～11月30日の期間を「青少年健全育成強調月間」と定め、青少年健全育成のための活動を展開している。

ア. 青少年健全育成に関する啓発資料の作成と配布

広報紙による啓発と未成年者の飲酒・喫煙防止、不健全図書等販売店への協力依頼のためのチラシ配布

イ. 青少年健全育成に関する標語

各小・中・高校へ標語を募集し、審査の後、表彰した。

最優秀(2点)、優秀(5点)、入賞(13点)作品は、広報誌に掲載及び強調月間中、ポスターを作成し、小・中・高校、公民館、市役所等に掲示し、啓発に努めた。

最優秀作品

- 地域の輪 ひろげて守る 子供の心 神郷小5年 川口理沙
- ありがとう 言って言われて つながる心 船木中3年 神野彩香

優秀作品

- 正しい道 みんなで選んで 素敵な未来 宮西小6年 山田真美
- 「ありがとう」「だいじょうぶ」心にやさしいたねをまこう 角野小3年 川戸梨香
- 声を出せ 自分の勇気で 友かわる 川東中1年 山本幸宗
- そのサイト 一歩先には 危険がひそむ 中萩中2年 津乗沙耶
- 「少しだけ」軽い気持ちで 落とし穴 工業高校1年 伊藤裕也

学校教育課の主な施策と実績

平成20年度の重点目標を基礎的・基本的な自校の確実な定着を図り、「生きる力」の基となる、確かな学力と豊かな心、健やかな体の育成をめざし、家庭や地域社会との連携を深めながら、個性を生かす特色ある学校教育の充実に努める。また、安全管理の徹底を図り、健やかな学習環境の整備に努めるとして、前年の反省を活かし、調和のとれた教育課程の編成と実施に努めた。また、地域に根ざした開かれた学校経営に努めるとともに、創意を生かした特色ある学校づくりをめざし、その改善・充実に努めた。

夢を育む学校づくり

小学校14校、中学校1校、計15校が「夢広がる学校づくり推進事業」に取り組み、特色ある学校づくりに成果が見られた。

生徒指導

最重要課題として「いじめ・不登校を生まない楽しい学校づくり」を掲げ、校長を中心に全教職員が一致協力し、全力を尽してその防止・解決に努めた。不登校対策検討委員会・生徒指導委員会と関係機関との連携を図り、実態に即した活動を実施した。

昨年度に引き続き本年度も、教育委員会、各学校及び青少年の健全育成団体との連携を図るため、「教育懇談会」を中学校区別に実施した。

各学校と「あすなる教室」との連携を深め、進路相談会や研修会を実施した。

人権・同和教育

校区別人権・同和教育懇談会開催事業として、基礎研修、学級・学年別研修並びに地区別懇談会の三本立てで実施した。地区別懇談会は、中学校区ごとに運営委員会を開催して取り組み、小・中学校、保護者、行政、地域住民が協力する取り組みが定着してきた。

国際・情報化

2名のALTと小学校英語指導員との連携により、生きた英語教育の充実に努めることができた。また、市内全小・中学校がホームページを開設している。

1. 教職員研修の推進

研修内容の3本柱として、「特色ある学校づくりの推進と学習指導の充実」「人権・同和教育の充実」「生徒指導の徹底」をあげ、次の事項を重点として研修に努めた。

(1) 重点目標

豊かな人間性や生きる力の育成

(2) 最重要課題

いじめや不登校を生まない楽しい学校づくり

(3) 研修の内容

① 特色ある学校づくりの推進と学習指導の充実

ア 基礎的・基本的事項を確実に身につけ、個性を生かす学習指導の充実と評価方法の確立に努める。

イ 児童生徒や地域の実態等を十分に踏まえ、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する。

ウ 豊かな体験を通して、道徳的実践力の育成と情操教育の充実に努める。

エ 学校図書館や教育機器(コンピュータ等)の活用による指導法の改善に努める。

オ 体験的・問題解決的な学習を重視し、ティームティーチングや少人数による授業の実施等、多様な学習指導の工夫に努める。

カ 授業研究、事例研究等の研究を通して、「生きる力」を育てる実践的指導力の向上を図る。

② 人権・同和教育の充実

ア 相互に認め合い、戒め合い、支え合う仲間意識を育て、いじめ等を生まない集団づくりに努める。

イ 家庭・地域・学校の連携をより深め、人権思想の啓発と高揚を図る。

- ウ 困難な条件のもとにある児童生徒の教育条件を整備し、学力の向上と進路保障の体制を整える。
- エ 差別の現実を正しくとらえ、差別を解消する視点を明確にし、問題解決への実践力を身につける
同和問題学習の推進に努める。
- オ 小・中学校の連携を図りながら、教職員一人一人の同和教育観の確立と同和問題解決の力量を高める。

③ 生徒指導の徹底

- ア いじめや不登校の問題について、校長を中心に全教職員が一致協力し、全力を尽くしてその防止・解決に努める。
- イ 学習指導と生徒指導の一体化を図り、一人一人のよさを認め、可能性を伸ばすよう指導の改善に努める。
- ウ 教職員と児童生徒、保護者との信頼関係を確立し、積極的な生徒指導に努める。
- エ 児童生徒や保護者に対する教育相談を充実し、温かい人間関係のなかで、児童生徒理解に努める。
- オ 学校と家庭・地域社会・関係諸機関等との連携を密にし、協力体制の一層の充実を図る。

2. 研修の日程と協議内容

(1) 小・中学校長研修会

- 4月14日 東予教育事務所 平成20年度基本方針の説明
新居浜市教育委員会 平成20年度基本方針の説明
平成20年度 校長研修会計画
- 11月21日 「学校教育の中で子どもたちの人権をどのように守っていくか」
講師 石田ヒサ子
演題 DV相談にたずさわって
- 2月25日 「学校経営の反省と今後の教育に望むこと」

(2) 小・中学校教頭研修会

- 5月30日 「家庭・地域の教育力を生かした特色ある学校づくりのために、教頭としてどのように取り組んでいるか。」
「教職員の組織の活性化を図るために、教頭としてどのように取り組んでいるか。」
- 8月22日 「確かな学力の定着と向上を図る学習指導の改善を進めるために、教頭としてどのように取り組んでいるか。」
「いじめ・不登校を生まない楽しい学校づくりのために、教頭としてどのように取り組んでいるか。」

(3) 小・中学校教務主任研修会

- 5月13日 「確かな学力の定着と向上を図り、楽しくわかる授業の実現のために、教務主任として自校における平成19年度全国学力・学習状況調査や学校評価等の結果を活用し、学校の教育活動をどのように改善しようとしているか。」
- 8月27日 「学校の教育目標を実現するために、教務主任はどのようにリーダーシップを発揮しているか。」
「いじめ・不登校を生まない楽しい学校づくりのために、教務主任はどう取り組んでいるか。」

(4) 小・中学校生徒指導主事研修会（連絡協議会）

- 4月30日 「不登校の未然防止のために、各校においてどのような工夫、努力をしているか。（関係諸機関との連携を含めて）」
- 8月18日 「携帯電話・インターネット問題の現状と保護者への啓発について」
- 2月26日 「いじめ・不登校の現状について」

(5) 交通安全指導担当者研修会

- 4月18日 「自校の交通安全対策について」

(6) 人権・同和教育主任研修会

4月30日 5月26日 8月26日 1月23日 2月23日

平成20年度人権・同和教育の推進について

- ・校区別人権・同和教育懇談会の取り組みについて
- ・地区別人権・同和教育研究協議会の取り組みについて
- ・新居浜市小中学校人権・同和教育研究大会の取り組みについて
- ・人権作文の取り組みについて
- ・共通教材について
- ・平成20年度の人権・同和教育の推進の反省と今後の課題について

(7) 教科・教科外研修会（新居浜市教育研究所中間発表会と兼ねる）

6月25日（水）教科研修会において授業研究を行った。

11月26日（水）教科外研修会において授業研究を行った。

(8) 新居浜市小・中学校人権・同和教育研究大会の開催

平成20年11月18日（火）

小・中学校同日開催とし、小・中の交流を深めた。

【研究主題】「差別の現実から深く学び、同和問題について正しい認識を深め、全教育活動をとおして差別をしない、差別に負けない、差別を許さない児童生徒を育てる教育実践はどうあればよいか。」

小学校	〔会場〕	A群 垣生小学校	B群 角野小学校	C群 泉川小学校
		D群 中萩小学校		
中学校	〔会場〕	A群 泉川中学校	B群 川東中学校	C群 南中学校

3. 教育研究所の歩み

18期（2年次）は1年次の研究成果をもとに、各教科の「基礎・基本（読み、書き、計算など）の定着」や「確かな学力の向上」を重点とし、各種研修会との連携を図った。

小学校においては「基礎・基本（読み、書き、計算など）の定着」を中心課題とした。

中学校においては「確かな学力の向上」を中心課題とした。

教育研究所員については、今までの体制から以下のように変更し、研究の成果の充実を図った。

- ① 教科・教科外研修会の授業者が兼ねる。
- ② 小学校6校、中学校4校の各学校の研修主任とする。
- ③ 原則1年とし再任を妨げない。
- ④ 18期教育研究所の期間は、平成19年4月～22年3月（3年間）とする。
- ⑤ 研究校は毎年小学校1/3校、中学校1/3校とし、輪番で研究を行う。

【主な活動】

- | | |
|----------|-----------------|
| 5/12（月） | 第1回 社会科副読本編集委員会 |
| 5/23（金） | 第1回 教育研究所員会 |
| 7/30（木） | 第2回 社会科副読本編集委員会 |
| 8/11（月） | 第3回 社会科副読本編集委員会 |
| 10/ 2（木） | 第4回 社会科副読本編集委員会 |
| 11/28（金） | 第5回 社会科副読本編集委員会 |
| 1/13（火） | 第6回 社会科副読本編集委員会 |

4. 適応指導教室（あすなる教室）の歩み

不登校児童・生徒の数が全国的にも、また新居浜市においても増加の傾向にあることから、平成5年9月に青少年センターが旧図書館の一階に移転したのを機会に、同年10月から青少年センター内に「適応指導教室」を設置した。当初は、中学校生徒の受入れのみで始まったが、学校教育課所管になった平成10年度から、児童の受入れも開始した。

〔通級児童・生徒数〕

年 度	人 数 (名)	備 考
平成 10 年度	22	内 児童 3 名
平成 11 年度	23	内 児童 2 名
平成 12 年度	31	
平成 13 年度	22	内 児童 1 名
平成 14 年度	11	内 児童 1 名
平成 15 年度	13	内 児童 1 名
平成 16 年度	12	内 児童 1 名
平成 17 年度	23	内 児童 3 名
平成 18 年度	23	
平成 19 年度	34	内 児童 4 名
平成 20 年度	16	内 児童 2 名

5. 教育における国際化への対応

(1) A L T (外国語指導助手)による訪問指導

新居浜市では、総務省・文部科学省及び外務省の協力で行っている「J E Tプログラム」(語学指導を行う外国青年招致事業)の事業目的に則りA L T (外国語指導助手)として、アメリカからディビッド・ティタリントンとアシュリー・メレンデスを招致した。

ア 趣 旨

新居浜市各中学校の英語担当教員及び生徒に、A L Tによる生きた英語に接する機会を提供し、本市の英語教育の充実発展を図り、合わせて国際理解教育推進の一助とする。

イ 訪問期間

平成20年4月(1学期初め)～平成21年3月(3学期末)

ウ 訪問(派遣)方法

訪問日は、月曜日から金曜日までとする。1校への訪問期間は原則として、1週間を単位とし、市内11中学校を順次指導訪問する。また、水曜日は小学校訪問する。

エ A L Tの職務

- (ア) 英語教師の授業補助(ティームティーチング)
- (イ) 英語担当の教員の研修(現職教育)
- (ウ) 英語クラブ等課外活動の指導
- (エ) 教材作成の援助
- (オ) その他、学校長に指示された職務

オ 成 果

「A L Tとのふれあいや授業を通して、発音やスピーチ能力が高まり、英語に関心をもつ生徒が増えた。」とか、「自分の英語力を試そうとする生徒が増え、コミュニケーション能力が育ってきている。」等の学校からの報告がある。このようなA L Tとのティームティーチングによる授業を通して生きた本場の英語を体験させ、学ぶ楽しさと国際理解を深めることができた。

(2) 第19回新居浜市中学生英語スピーチコンテストの開催

英語によるコミュニケーションや表現に興味を持たせ、社会の国際化に対応できる生徒を育成することをねらいに、新居浜市中学生英語スピーチコンテストが、市内英語教科会の協力のもとに開催された。

- ア 主 催 新居浜市教育委員会 新居浜ライオンズクラブ
- イ 日 時 平成20年9月25日(木) 14:00～16:15
- ウ 会 場 新居浜市市民文化センター 中ホール
- エ 弁 士 11名
- オ 題 材 自由(5分以内)

(3) 小学校英語指導員による訪問指導

英語指導員が市内の全小学校を訪問指導し、「英語で話そう科」や総合的な学習の時間などを活用して、小学生の英語活動や英会話学習、国際理解教育の指導に当たっている。

6. 中学生による国際交流事業

(1) 趣 旨

21世紀を担う中学生が国際交流を通して、その国の文化・経済・生活習慣・人情等を理解して、友好親善の絆を結ぶとともに、国際的視野の拡大を図り、国際感覚を磨き、さらには本市の活性化に通じる諸活動を推進するため、昭和61年度から中学生を中心に海外派遣研修事業を実施しているが、新居浜市国際交流推進委員会の審議を経て、平成19年度から中学生海外派遣事業としてアメリカ合衆国フランクリン市へと派遣することになった。

(2) 実施状況

年度	区分	訪問国(都市)	名 称	日 程	訪 問 者
61		中国 (泰安・済南・徳州)	日中友好の翼 ニイハマ訪中団	7/23～7/31	市長、教育委員、 市議会議員、教師等 11人 中高生 20人
62		東南アジア (シンガポール・バンコク)	東南アジア 友好のかけ橋 '87団	7/23～7/29	団長(教育長) 教師等 6人 中高生 25人
63		韓国	'88日韓友好団	8/1～8/8	団長(教育長) 教師等 6人 中高生 30人
元		アメリカ (ロサンゼルス)	太平洋横断 夢の使節 '89団	7/30～8/8	団長(助役) 教師等 6人 中高生 30人
2		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Hello. Australia 希望とふれあい '90	7/26～8/3	団長(教育委員長) 教師等 6人 中高生 30人
3		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Friendship with Australians 青春・発見・感動 '91	7/25～8/1	団長(教育委員長) 教師等 8人 中高生 30人
4		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Good day with Aussie '92	7/27～8/3	団長(収入役) 教師等 8人 中高生 30人
5		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	A good will mission to Australia '93	7/29～8/5	団長(教育委員長) 教師等 7人 中高生 25人
6		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Jump into the life of Australia '94	7/28～8/4	団長(教育委員長) 教師等 7人 中高生 25人
7		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Let's make wonderful friendships in Australia '95	7/26～8/3	団長(助役) 教師等 6人 中高生 25人

年度	区分	訪問国(都市)	名 称	日 程	訪 問 者
8		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Let's go to Australia to find the same smiles!'96 — 同じ笑顔を探して —	7/29 ~ 8/6	団長(教育委員長) 教師等 7人 中高生 25人
9		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Making new friends in the land of the Southern Cross — 南十字星の下で 友情を誓って —	7/28 ~ 8/5	団長(教育委員長) 教師等 5人 中高生 25人
10		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Put our Hearts Together into One — 深いきずなをこの一時で —	7/27 ~ 8/4	団長(市長) 教師等 6人 中高生 25人
11		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	In Australia, Let's Shine Together! 1999 ☆ — みんな輝いて —	7/26 ~ 8/3	団長(教育委員長) 教師等 5人 中高生 25人
12		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Spread Your Wings. Let's Go To A New Age — 翔け 未来へ —	7/26 ~ 8/3	団長(教育委員長) 教師等 5人 中高生 25人
13		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Building Bridges. Let's Make Borderless Countries. — 国境をこえて… —	7/26 ~ 8/3	団長(教育委員) 教師等 5人 中高生 25人
14		韓国(ソウル)	韓国訪問団友好新風	8/21 ~ 8/25	団長(教育長) 教師等 6人 中高生 45人
15		中 止			
16		韓国(ソウル)	「日韓友好輝団'04」 — 輝く自分を見つけて —	8/9 ~ 8/13	団長(教育委員長) 教師等 6人 中高生 45人
17		韓国(ソウル)	「日韓栄光親善団'05」 — 全ての隔たりを越えて —	8/8 ~ 8/12	団長(教育委員長) 教師等 6人 中高生 45人
18		韓国(ソウル)	「日韓新世代交流団'06」 — 未来へ生かすこの時を —	8/1 ~ 8/6	団長(中学校長会長) 教師等 6人 中高生 41人
19		アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Dream Chaser 2007 — 笑顔は世界の共通語 —	10/31 ~ 11/9	代表 指導主幹 教師等 2人 中学生 20人
20		アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Let's Make Friends 2008 — 国境を越えた仲間づくり —	10/28 ~ 11/7	代表 指導主幹 教師等 2人 中学生 20人

7. 奨学金等

(1) 新居浜市入学準備金貸付制度

【貸付対象及び資格】

入学準備金貸付金は、高等学校又は高等専門学校に入学しようとする者の保護者で、入学準備金の調達が困難なものについて、次の各号に該当するものに貸し付ける。

- ア 本市に住所を有し、引き続き2年以上居住している者
- イ 高等学校又は高等専門学校への入学が確実である者の保護者

【基金の額】

基金の総額は350万円とし、毎年度予算の範囲内で積み立てるものとする。

【貸付金額】

入学準備金の貸付金の額は、高等学校又は高等専門学校に入学しようとする者1人につき50,000円とする。

【貸付条件】

入学準備金の貸付条件は、次の各号に定めるところによる。

- ア 無利子とする。
- イ 貸付期間は、3年以内とする。
- ウ 貸付金の償還は、定額割賦を原則とする。

【償還期間】

貸付金の償還期間は、貸付金を貸付けた月から起算して5月据え置き31月内に月賦償還とする。

【貸付状況】

年 度	貸付者(人)	貸付額(円)	年 度	貸付者(人)	貸付額(円)
9	0	0	15	0	0
10	0	0	16	0	0
11	0	0	17	0	0
12	1	50,000	18	0	0
13	1	50,000	19	0	0
14	1	50,000	20	1	50,000

(2) 新居浜市奨学資金貸付制度

【貸付けを受ける者の条件】

奨学資金の貸付けを受ける者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、高等学校、高等専門学校、大学または専修学校(専門課程)に在学し、その学資の支弁が困難であり、次の各号に該当する者でなければならない。

- ア 学業が優秀で性行の善良な者
- イ 身体が健康な者
- ウ 他の育英または奨学等の趣旨による学資の給与または貸与を受けていない者

【基金の額】

基金の総額は、1億3,400万円とする。

【貸付金額】

奨学資金の貸付額は、次の区分による。

- ア 高等学校の生徒は、卒業まで毎月8,000円
- イ 高等専門学校の学生は、1年から3年まで毎月10,000円
4年から5年まで毎月18,000円
- ウ 大学(短期大学を含む)または専修学校(専門課程)の学生は、卒業まで毎月26,000円

【返還方法】

奨学資金の貸付けを受けた者は、卒業後満1年後から15年間以内に無利子で月賦、半年賦または年賦によって返還しなければならない。

【貸付状況】

(単位：円)

年度	高等学校		高等専門学校		大 学		計	
	人数	貸付額	人数	貸付額	人数	貸付額	人数	貸付額
9	3	288,000	0	0	27	7,956,000	30	8,244,000
10	2	120,000	0	0	28	7,722,000	30	7,842,000
11	0	0	0	0	22	6,942,000	22	6,942,000
12	0	0	0	0	21	6,630,000	21	6,630,000
13	0	0	0	0	23	7,176,000	23	7,176,000
14	3	288,000	0	0	26	7,956,000	29	8,244,000
15	3	288,000	1	120,000	29	8,736,000	33	9,144,000
16	3	288,000	0	0	24	7,488,000	27	7,776,000
17	1	96,000	0	0	25	7,800,000	26	7,896,000
18	1	96,000	0	0	20	6,240,000	21	6,336,000
19	2	192,000	0	0	17	5,304,000	19	5,496,000
20	1	96,000	0	0	11	3,432,000	12	3,528,000

(3) 新居浜市青野記念奨学資金貸付制度

【貸付け及び給付の条件】

奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、新たに大学(修業年限4年以上)へ入学した者で、その学資の支弁が困難であり、かつ、次の各号に該当するものとする。

- ア 学業が優秀で性行が善良な者
- イ 身体の健康な者
- ウ 他の育英または奨学等の趣旨による学資の給与もしくは貸与を受けていない者

【基金の額】

基金の額は、現金7,000万円とする。

【貸付・給付金額】

奨学資金の貸付け及び給付の額は、1人月額32,000円とし、うち16,000円は貸付金、16,000円は給付金とする。(平成5年度以前決定した奨学資金の貸付及び給付の額は、1人月額20,000円とし、うち10,000円は貸付金、10,000円は給付金である。)

【貸付・給付期間】

奨学資金の貸付け及び給付をする期間は、4年を限度とする。

【返還方法】

奨学資金の貸付け及び給付を受けた者は、卒業後1年を経過した日の属する月から15年以内に無利子で月賦、半年賦または年賦によって貸付金を返還しなければならない。

【貸付・給付状況】

(単位：円)

年度	区分	大 学		備 考
		貸付者(人)	貸付額	
9		7	2,688,000	うち給付金 1,344,000
10		4	1,536,000	うち給付金 768,000
11		5	1,920,000	うち給付金 960,000
12		5	1,920,000	うち給付金 960,000
13		4	1,536,000	うち給付金 768,000
14		4	1,536,000	うち給付金 768,000
15		4	1,536,000	うち給付金 768,000
16		3	1,152,000	うち給付金 576,000
17		4	1,536,000	うち給付金 768,000
18		4	1,536,000	うち給付金 768,000
19		4	1,536,000	うち給付金 768,000
20		4	1,536,000	うち給付金 768,000

(4) 新居浜市特別奨学資金貸付制度

【貸付け及び給付の条件】

奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住するものの子弟であって、大学院（修士課程、博士課程）に在学する者又は海外の大学に在学する者で、次の各号に該当するものとする。

- ア 学業が優秀で中正妥当な性格で特に研究熱心な者
- イ 留学生は、高等学校卒業で30歳未満の者
- ウ 学資が乏しく修学困難な者
- エ 身体が健康な者
- オ 他の育英または奨学等の趣旨による学資の給与もしくは貸与を受けていない者

【貸付・給付金額】

奨学資金の貸付け及び給付の額は、1人月額30,000円とし、うち20,000円は貸付金、10,000円は給付金とする。

【貸付・給付期間】

奨学資金の貸付け及び給付をする期間は、5年を限度とする。ただし、修士課程及び留学生は2年とする。

【返還方法】

奨学資金の貸付け及び給付を受けた者は、卒業後1年を経過した日の属する月から10年以内に無利子で半年賦又は年賦によって貸付金を返還しなければならない。

【貸付・給付の状況】

(単位：円)

年度	区分		備 考
	大学院・留学生		
	貸付者(人)	貸付額	
9	3	1,080,000	うち給付金 360,000
10	2	720,000	うち給付金 240,000
11	0	0	うち給付金 0
12	2	720,000	うち給付金 240,000
13	4	1,440,000	うち給付金 480,000
14	4	1,440,000	うち給付金 480,000
15	3	1,080,000	うち給付金 360,000
16	1	360,000	うち給付金 120,000
17	1	360,000	うち給付金 120,000
18	3	1,080,000	うち給付金 360,000
19	1	360,000	うち給付金 120,000
20	0	0	うち給付金 0

8. 新居浜市寺尾音楽教育振興基金

【設 置】

故 寺尾貞子氏の遺志を継がれた遺族の寄附金により学校音楽教育の振興を図ることを目的として、新居浜市小・中学校音楽教育振興会が行う事業の経費に充てるため、平成元年度に設置した。

【基金の額】

基金の額は、現金1,000万円とする。

【学校音楽教育振興資金】

学校音楽教育振興資金は、次の各号に掲げる事業を行う新居浜市小・中学校音楽振興会に補助する。

- ア 学校音楽教育における教職員の資質向上のための研修事業
- イ 特に、学校音楽教育発展に貢献し、その功績が顕著な者の表彰
- ウ その他新居浜市小・中学校音楽教育振興会が行う事業で教育委員会が承認する事業

【運用収益の処理】

基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、学校音楽教育振興資金に充てるものとする。

教職員の研修に関する事業

1. NHK全国学校音楽コンクール課題曲及び自由曲の指導についての研修
平成20年7月15日(火)、16日(水)、17日(木) 新居浜市市民文化センター大ホール
講師 山本光博先生
平成20年7月23日(水)、24日(木) 市民文化センター大ホール
講師 原ひとみ先生
2. 小学校金管バンド講習会
平成20年8月23日(土) リーガロイヤルホテル
講師 秋月晃一先生 ほか4名

9. 新居浜市工藤交通災害遺児修学基金

【設置】

故 工藤圓治氏の寄附金により、交通災害遺児に対する修学援助を図ることを目的として平成5年度に設置した。

【基金の額】

基金の額は、1,000万円とする。

【修学援助】

交通災害遺児（義務教育就学中の児童及び生徒）に対し、図書券又は文具券を支給。

【支給状況】

(単位：人)

年度	小学校			中学校			計
	対象者	図書券	文具券	対象者	図書券	文具券	
14	11	10	1	5	5	0	16人 96,000円
15	11	9	2	5	5	0	16人 48,000円
16	10	8	2	9	9	0	19人 57,000円
17	10	10	0	8	8	0	18人 54,000円
18	10	10	0	4	4	0	14人 42,000円
19	6	6	0	7	6	1	13人 39,000円
20	6	5	1	4	4	0	10人 30,000円

10. 就学援助制度

【趣旨】

この制度は、学校教育法第19条に掲げる就学援助の趣旨に沿って学齢児童又は学齢生徒の保護者に対して必要な援助を行う制度である。学校教育法第19条には「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」と規定されている。

すなわち、その子女に義務教育を受けさせるための経費が経済的理由で負担できず就学困難と認められる場合に市が必要な援助をするという趣旨である。

【援助の対象】

援助を受けることの出来る者は、新居浜市に住所を有し、小学校又は中学校に在学する児童生徒の保護者で生活保護法第6条第2項に規定する要保護者及び要保護者に準ずる程度に困窮している者。

【就学援助の種類】

学校給食費、通学費、修学旅行費、校外活動費(宿泊を伴わないもの)、校外活動費(宿泊を伴うもの)、学用品購入費、新入学児童・生徒学用品費等、通学用品購入費

【就学援助の状況】

(単位：円)

年度	区分	小 学 校		中 学 校		計	
		対象者	援 助 金	対象者	援 助 金	対象者	援 助 金
10		158	8,790,460	107	6,779,678	265	15,570,138
11		169	9,361,260	101	7,502,556	270	16,863,816
12		233	14,068,139	116	6,894,837	349	20,962,976
13		289	17,534,678	138	12,125,730	427	29,660,408
14		333	19,477,509	170	14,548,616	503	34,026,125
15		375	22,774,376	189	15,289,085	564	38,063,461
16		422	23,717,398	207	16,507,050	629	40,224,448
17		476	27,028,561	219	17,453,354	695	44,481,915
18		541	30,263,504	236	20,125,180	777	50,388,684
19		528	29,736,266	272	21,867,494	800	51,603,760
20		550	31,268,587	284	23,944,412	834	55,212,999

11. 特別支援教育就学奨励費

【目 的】

市町村が特別支援学級に就学する児童または生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学のため必要な援助をし、もって特別支援教育の振興に資することを目的としている。

【対 象】

市内の小学校及び中学校の特別支援学級に就学する児童又は生徒の保護者

【就学奨励の種類】

学校給食費、通学費、職場実習交通費、交流学习交通費、修学旅行費、校外活動費(宿泊を伴わないもの)、校外活動費(宿泊を伴わないもの)、学用品購入費、新入学児童・生徒学用品費等、通学用品購入等

【就学奨励の状況】

年度	区分	小 学 校		中 学 校		計	
		対象者	奨 励 金	対象者	奨 励 金	対象者	奨 励 金
13		38	1,265,537	21	1,001,985	59	2,267,519
14		36	1,144,827	17	710,075	53	1,854,902
15		42	1,319,556	11	378,775	53	1,698,331
16		36	1,080,939	8	335,512	44	1,416,451
17		37	1,113,729	11	457,135	48	1,570,864
18		40	1,085,946	12	502,556	52	1,588,502
19		38	1,059,076	17	529,097	55	1,588,173
20		37	1,075,878	15	601,833	52	1,677,711

12. 幼稚園就園奨励事業

【目的】

幼稚園教育の振興に資するため、国県の補助を受け、幼稚園に就園する3歳児、4歳児及び5歳児の保護者の所得に応じた経済的負担の軽減と公私立幼稚園間の保護者負担の格差是正のため就園奨励に努めている。

【補助金の交付状況】

年度		14	15	16	17	18	19	20
対象園児 (人)	市立	4	5	8	4	3	9	7
	私立	908	948	962	965	916	893	851
	(計)	912	953	970	969	919	902	858
補助金額 (減免額) (千円)	市立	80	100	160	75	48	164	134
	私立	33,147	35,305	35,517	34,483	32,597	31,846	29,479
	(計)	33,227	35,405	35,677	34,558	32,645	32,010	29,613

【平成20年度所得階層別内訳】

(単位：円)

	所得階層区分	補助(減免)単価 (年額)	対象園児	補助金額 (減免額)
市立	市民税所得割非課税世帯 (生活保護世帯を含む)	20,000	7	134,000
私立	市民税非課税世帯 (生活保護世帯を含む)	90,000	30	2,587,500
	市民税所得割非課税世帯	70,000	26	1,820,000
	市民税所得割課税額 183,000円以下	32,000	795	25,070,900
	計		851	29,478,400
合計			858	29,612,400

13. 私学助成

就学前教育の充実を図るため、私立幼稚園の運営に対し助成を行っている。

9園 4,683,000円

14. 学校保健

(1) 学校職員・児童生徒の健康診断の拡充

近年、飽食の時代になり成人に多く見られている病気(生活習慣病)が児童生徒にも多く発生している。そこで、検診機会の少ない児童生徒に対し、集団検診を実施することで早期発見・早期治療に努める。また、教職員においても各種検診を実施している。

(2) 学校保健委員会の推進

心身共に健康でたくましく生きる児童生徒の育成に向け、学校・地域社会・家庭との連携を深め、自ら積極的に健康づくりに取り組む。

昭和60年度から市内小・中1校ずつ指定校を置き、学校保健委員会を設立し、学校保健委員会の充実と有効活用に努めている。

(3) 健康・安全教育の推進

児童生徒が健康でなければ楽しい学校生活は送れない。そこで疾病の早期発見・早期治療に努めるとともに、交通安全、学校内の災害発生防止に向け、健康・安全教育を推進している。

(4) 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入促進

日本スポーツ振興センター災害共済給付制度へは、原則全員加入している。

体位測定表

(平成20年度)

		人 数	身長 (cm)	体重 (kg)	座高 (cm)	
			平 均	平 均	平 均	
幼 稚 園	4 歳	男	53	103.3	16.7	58.1
		女	52	102.4	16.4	58.2
	5 歳	男	60	110.4	18.6	62.2
		女	62	110.1	18.9	61.9
小 学 生	6 歳	男	634	116.0	21.2	64.8
		女	583	115.2	20.7	63.7
	7 歳	男	604	121.9	23.8	67.4
		女	587	121.4	23.4	67.6
	8 歳	男	592	128.1	27.2	70.2
		女	598	127.5	26.7	70.2
	9 歳	男	632	132.6	30.6	72.2
		女	568	133.3	30.0	72.9
	10 歳	男	597	138.5	34.0	76.2
		女	617	139.5	34.5	77.3
	11 歳	男	592	144.9	38.1	77.6
		女	562	146.2	39.8	81.1
中 学 生	12 歳	男	557	152.2	44.5	81.1
		女	546	151.5	43.9	82.1
	13 歳	男	631	159.6	50.0	84.8
		女	534	154.5	47.7	83.5
	14 歳	男	541	164.9	54.3	87.7
		女	530	155.4	50.5	84.2

歯科検診成績

(平成20年度)

区 分	検 査 人 員	む し 歯		その他歯・口腔 疾患異常者数
		処置完了者	未処置ある者	
幼 稚 園	218 人	32 人	87 人	26 人
小 学 校	7,183	1,722	3,388	684
中 学 校	3,241	1,062	1,156	355
計	10,642	2,816	4,631	1,065

脊柱側弯症検診

(平成20年度)

区 分	検 査 人 員	一次検診異常者数
小 学 校	1,189 人	14 人
中 学 校	1,091	32
計	2,280	46

- 検査対象は小学校5年生、中学校1年生全員
モアレ写真撮影による（一次検診）

血液検査結果

(平成20年度)

区 分	検 査 人 員	一次検診異常者数	二次検診異常者数
小 学 校	1,375 人	483 人	80 人
中 学 校	1,179	310	26
計	2,554	793	106

- 検査対象者は小学校4年生、中学校1年生全員
(小学校5年生、中学校2年生で昨年異常だった者の再検査を含む。)

15. 学校体育活動の推進

(1) 学校体育団体育成と体育行事の充実推進

学校体育の推進を図る新居浜市小学校体育連盟、新居浜市中学校体育連盟においては、充実した事業計画のもとに的確な運営を行い、多くの実績をあげた。

【新居浜市小学校体育連盟】

体育活動を通しての児童の健全育成については、新居浜市水泳記録会・新居浜市陸上記録会・親善球技大会を中心として実施した。記録会においては、多くの児童が自己記録を更新するための継続した練習を行い、能力及び体力の向上に大きく貢献した。また、親善球技大会では、サッカーの技能を高めるとともに、スポーツの楽しさや学級のチームワークを育成することにも大きく役立った。

【新居浜市中学校体育連盟】

各部各種目ともに活発な推進活動が行われ全体的に成果が上がっている。

公式大会として市長旗争奪新居浜市中学校選手権大会、新居浜市中学校総合体育大会、新居浜市中学校新人体育大会を開催し、活動及び指導内容が向上し対外的にも力を発揮している。中学校駅伝大会においては、東中学校の女子が6年連続で、角野中学校の男子が初めて全国大会に出場した。

行事实績

新居浜市小学校体育連盟

小学校教職員ソフトボール大会	雨天中止	河川敷ソフトボール場	
小学校教職員バレーボール大会	6/14	市民体育館他	500 人
小学校体育実技講習会	6/10・8/22・11/21	垣生小学校他	100 人
小学校水泳記録会	7/23	宮西小・角野小	400 人
小学校陸上記録会	10/22	河川敷陸上競技場	400 人
小学校親善球技大会	2/ 4	各小学校（会場）	600 人

新居浜市中学校体育連盟

市長旗争奪中学校選手権大会	4/26・27・29・5/10	市営野球場他	1,400 人
中学校教職員ソフトボール大会	6/28	河川敷ソフトボール場	220 人

中学校総合体育大会	6/3・4・5・7	市営野球場他	2,300人
中学校新人体育大会	8/25・10/7・8	市営野球場他	2,300人
中学校駅伝競走大会	11/3	河川敷陸上競技場周辺	400人
中学校教職員バレーボール大会	11/29	市民体育館	280人

16. 人権・同和教育実践の状況

(1) 新居浜市小学校人権・同和教育研究大会

- 1 期 日 平成20年11月18日（火）
- 2 会 場 A群 新居浜市立垣生小学校
B群 新居浜市立角野小学校
C群 新居浜市立泉川小学校
D群 新居浜市立中萩小学校

3 研究主題

差別の現実から深く学び、同和問題について正しい認識を深め、全教育活動をとおして、差別をしない、差別に負けない、差別を許さない児童を育てる教育実践はどうあればよいか。

4 研究授業

- | | | |
|----|------|---------------------------|
| A群 | 1 学年 | じいちゃんの手 |
| A群 | 4 学年 | コスモスのさく道 |
| A群 | 6 学年 | わたしだけが |
| B群 | 1 学年 | ともだちほしいな おおかみくん |
| B群 | 3 学年 | ロボットにも心を |
| B群 | 6 学年 | 心のノート |
| C群 | 1 学年 | みんな なかま「ともだち」 |
| C群 | 4 学年 | 助け合おう友だち「なかま」 |
| C群 | 6 学年 | 世界に歩み出した日本 ―― 生活や社会の変化 ―― |
| D群 | 2 学年 | くりのみ |
| D群 | 4 学年 | ゆみ子さんのえ顔 |
| D群 | 5 学年 | かわれるものなら |

(2) 新居浜市中学校人権・同和教育研究大会

- 1 期 日 平成20年11月18日（火）
- 2 会 場 A群 新居浜市立泉川中学校
B群 新居浜市立川東中学校
C群 新居浜市立南中学校

3 研究主題

差別の現実から深く学び、同和問題について正しい認識を深め、全教育活動をとおして、差別をしない、差別に負けない、差別を許さない生徒を育てる教育実践はどうあればよいか。

4 研究授業

- | | | |
|----|------|------------|
| A群 | 1 学年 | わたしにできること |
| A群 | 2 学年 | 「水平社宣言」に学ぶ |
| A群 | 3 学年 | 峠 |
| B群 | 1 学年 | 山の粥 |
| B群 | 2 学年 | 渋染一揆に再び学ぶ |
| B群 | 3 学年 | 就職差別撤廃に向けて |
| C群 | 1 学年 | 「渋染一揆」 |
| C群 | 2 学年 | 「水平社宣言」 |
| C群 | 3 学年 | 「小春日和」 |

発達支援準備室の主な施策と実績

文科省の発達障がい早期総合支援モデル事業の指定を受けて発達支援の諸事業を展開した。関係諸機関を包括した新居浜市発達支援協議会において、発達障がい等のある子どもの早期からの支援を具現化するために、関係する施策の状況把握と早期発見、早期支援に向けた連携の在り方、個別の支援計画(サポートファイル「にっこにこ」)の具体的な運用方策など、総合的支援システムの構築に向けた基本的な方向性を取りまとめた。また、健康診査におけるスクリーニング強化に向けての研究や臨床心理士等による幼稚園、保育所への巡回相談による早期発見とサポート体制の充実強化などに取り組んだ。さらに、発達障がい等の特性の理解や効果的な支援の在り方に関する教職員等を対象にした連続講座、一般市民を対象にした特別支援教育に関する講演会を開催することにより、関係職員の専門性、実践力の向上や発達障がい等の理解啓発を図った。

1. 学校特別支援教育支援員の配置

障がいや発達課題のある児童が在籍する小・中学校において、生活や学習上の困難を有する児童生徒に対し、生活上の介助や学習指導上の支援を行うために学校特別支援教育支援員を配置し、児童生徒や教員を支援することにより、特別な教育的支援を必要としている児童生徒の学習効果を高め、学校生活へのよりよい適応を図った。

種 別	目 的	人数	配 置 学 校
特別支援学級指導員	特別支援学級等において、学級運営上特別な教育的支援が必要な状況が発生したり、生徒指導上困難な状況が続いたりするなど学級運営に支障がある学級に特別支援学級指導員を配置し、児童生徒や教員を支援することにより、学級の運営を円滑にすることを目的とする。	小学校 (5人)	宮西・浮島
		中学校 (1人)	西
生活介助員	重度の障がいがある児童生徒、市立幼稚園児が市内の学校・市立幼稚園に在籍し、学校の指導体制の現状では、安全確保や学級運営に重大な困難がある場合、生活介助員を配置し、児童生徒に必要な介助を実施することにより学校生活を円滑にすることを目的とする。	小学校 (24人)	宮西・金子・惣開・ 泉川・船木・中萩・ 大生院・角野
		中学校 (10人)	東・泉川・中萩・ 大生院
学 校 支 援 員	発達障がい等のある児童生徒が在籍する通常学級において、生活や学習上の困難を有する児童に対し、生活上の介助や学習指導上の支援を行うために学校支援員を配置し、児童や教員(担任)を支援することにより、特別な教育的支援を必要としている児童の学習効果を高め、学校生活へのよりよい適応を図ることを目的とする。	小学校 (4人)	新居浜・宮西・金子・ 金栄・垣生・神郷・ 中萩・角野

2. 就学指導委員会の開催状況

児童等の心身の障がい並びに発達課題の種類及び程度に応じ必要な調査及び検討を行い、教育上特別な配慮を要する幼児、児童及び生徒について適正な就学指導を行った。

開催回数	判断依頼数
6回	97件

3. 校区外情緒障害児学級通学費補助

通学区域外の情緒障害児学級に通学する児童生徒にその通学費の一部を補助することで、特別支援教育を推進するとともに保護者の負担軽減を図った。

対象児童数	8人
-------	----

4. 新居浜市発達支援協議会の開催状況

発達支援協議会では、早期発見、早期支援に関する課題分析と関連施策の状況把握、早期支援のための連携方策など、早期支援の総合的なシステムの構築に向けて議論を進めた。また、連携のための重要なツールである個別の支援計画(サポートファイル「にっこにこ」)の具体的な運営方策について共通理解を図り、平成21年4月からの本格運用に向け準備を進めた。

回	開催日	協議内容
1	5月22日	障がい児等の状況及び支援の現状、課題について
2	7月29日	早期発見と早期の発達支援施策について（健康診断、早期相談体制、療育体制）
3	8月26日	就学後(学齢期)の支援について
4	10月28日	個別の支援計画について（背景、機能、作成のポイント、個人情報保護）
	12月2日	専門部会（個別の支援計画の具体的内容、運営方法）
5	2月12日	個別の支援計画、協議会での検討事項の中間まとめ

5. 総合相談

障がいや発達課題のある子どもの育児や発達、就学について保護者の方々が抱えている不安や疑問について相談にのり、適切な支援へつなげていった。また、必要に応じて、学校や園や医療機関と調整を行うなど関係機関との連携を図った。

実施件数と内訳	その後の経過
幼児：34件 ・6歳児 13件 ・5歳児 7件 ・4歳児 5件 ・3歳児 9件	定期相談へ 23件 就学先への支援の引き継ぎ 11件
小学生：53件 ・1年生 9件 ・2年生 9件 ・3年生 9件 ・4年生 8件 ・5年生 7件 ・6年生 11件	定期相談へ 38件 進学先への支援の引き継ぎ 6件
中学生：20件 ・1年生 12件 ・2年生 6件 ・3年生 2件	定期相談へ 16件 進学先への支援の引き継ぎ 1件
高校生・成人：12件	定期相談へ 7件

6. 巡回相談の実施状況

保育所、幼稚園、小学校における障がいや発達課題のある子どもの早期発見、発見後の具体的支援方策の協議、相談を通しての現場の教職員のスキルアップ、保護者や関係機関との情報の共有、信頼関係の構築が図られた。

実施件数と内訳	相談形式とその後の経過（重複あり）
保育所：73件 ・5歳児 16件 ・4歳児 22件 ・3歳児 17件 ・2歳児 16件 ・1歳児 2件	職員研修(*1)21回 個別相談(*2)19件 (その後の経過) ・定期相談へ 10件 ・ことばの教室へ 1件 ・医療機関等との連携 5件 ・就学先への支援の引継ぎ 5件
幼稚園：20件 ・5歳児 8件 ・4歳児 7件 ・3歳児 5件	職員研修 6回 個別相談 6件 (その後の経過) ・医療機関等との連携 3件 ・就学先への支援の引継ぎ 1件
小学校：53件 ・1年生 17件 ・2年生 5件 ・3年生 10件 ・4年生 10件 ・5年生 8件 ・6年生 3件	職員研修 13回 個別相談 4件 (その後の経過) ・定期相談へ 11件 ・医療機関等との連携 4件 ・進学先への支援の引継ぎ 2件

*1 職員研修：「園児・児童への支援方法」

*2 個別相談：保護者へのサポート

7. 講演会等の開催状況

講演会や連続講座の開催を通して、障がいや発達課題のある子どもの特性理解や実態把握の方法、具体的な支援の在り方の理解を深め、専門性と実践力を高めることができた。また、発達障がいや特別支援教育に関する地域社会の理解の向上を図った。

(1) 第1回 特別支援教育研修会

- 日 時 平成20年7月19日(土) 10時～15時45分
- 場 所 新居浜市別子銅山記念図書館 ホール
- 目 的 発達障がいについて理解を深めるとともに、支援を必要とする幼児への気づき、そして適切な支援のつなぎの具体的方策を習得する。
- 参加者 56名(幼稚園教諭13名・保育士31名・保健師4名・その他8名)
- 内 容 講演1「幼児の困り感に寄り添う支援について」
～発達障がい概論・気づき・アセスメント～
講演2「幼児の困り感に寄り添う支援について」
～演習・支援の実際～
- 講 師 鎌倉女子大准教授 富田 久枝

(2) 第2回 特別支援教育研修会

- 日 時 平成20年8月1日(金) 13時30分～15時50分
- 場 所 新居浜市市民文化センター 大ホール
- 目 的 発達障がいについて理解を深めるとともに、支援を必要とする幼児児童生徒に対して適切な支援方策について理解の深化を図る。
- 参加者 620名(学校関係者460名・幼稚園教諭保育士50名・保護者100名・その他10名)
- 内 容 「発達障がいのある幼児・児童・生徒の理解と支援」
- 講 師 東京学芸大学教授 上野 一彦

(3) 第3回 特別支援教育研修会

- 日 時 平成21年2月8日(日) 13時～16時
- 場 所 新居浜市ウイメンズプラザ
- 目 的 ADHDについて、医師の立場からと当事者の立場からの講演を聞くことで、支援者や保護者がより理解を深め、適切な支援と当事者の自己理解の促進を図る。
- 内 容 講演1「ADHDを理解するために」
愛媛県立発達障害者支援センター所長 森本 武彦
講演2 あーさ(ADHD 当事者)「めざせ! ポジティブADHD」著者
座談会 あーささんと森本先生を囲んで
- 参加者 教員、保育士、幼稚園教諭、保健師、保護者等 114名

(4) 発達支援スキルアップ連続講座(前期)

- 日 時 平成20年7月31日(木)・8月6日(水)・12日(火)・20日(水)・22日(金) 10時～15時
- 場 所 市役所大会議室、消防4階
- 目 的 発達障がいの子どもの支援する者が、的確な実態把握の方法や、背景にある機序、具体的な支援の在り方の理解を深め、その専門性と実践力を高める。
- 内 容 発達障がい概論、障がいのある子どもたちの特性とアセスメント、具体的な支援、ソーシャルスキルトレーニング、クラスの子どもへのかかわり方、保護者へのかかわり方、発達心理学、個別の支援計画、個別の指導計画
- 参加者 保育士・幼稚園教諭・保健師・特別支援コーディネーター及び特別支援学級担任者・適応指導教室職員・スクールソーシャルワーカー等の希望者 43名

(5) 発達支援スキルアップ連続講座(後期)

- 日 時 平成21年1月5日(月)・6日(火)・10日(土) 9時40分～16時40分
平成21年1月17日(土) 10時～12時
- 場 所 市役所大会議室、新居浜市総合福祉センター
- 目的・内容は前期と同じ。
- 参加者 219名

学校給食課の主な施策と実績

1. 学校給食の意義

- (1) 児童生徒に栄養のバランスのとれた食事を提供することにより児童生徒の健康の増進、体位の向上を図り、又、これらを通して日常における正しい食習慣を身につける。
- (2) 事前の準備、後片づけを通して児童生徒は大きな生活体験を持ち、共同生活の基本的態度を身につける。
- (3) 食事を共にすることにより、教師と児童生徒、児童生徒相互の心のふれ合いの場を作り、好ましい人間関係の育成を図る。

2. 学校給食の運営等

各調理場の施設・設備の修繕、改善、更新等を適宜に行うとともに、安全で新鮮な物資の納入に努めた。また、学校給食会理事会、学校栄養職員会及び各専門部会を開催し、円滑な学校給食の運営を図った。

学校給食センター及び高津共同調理場を対象とした共同調理場運営委員会を開催し、共同調理場の円滑な運営を図った。

3. 学校給食の充実等

地元の食材を使った郷土料理などの実施やより身近に実感を持って地域の産業、文化等の理解を深めることのできる地元農産物等の利用に努めた。

また、より安全で安心できる学校給食の実態を図るため、中国産食材を国産の食材に切り替えるなど食の安全を図った。

中学校給食の喫食率は、平成20年度85%と前年度に比べ5ポイント向上した。

4. 主な主催行事

- (1) 学校栄養職員研修会
平成20年6月12日(木) 於) 学校給食センター
[内容] 「食と心の関係について」
- (2) 学校給食研修会
平成20年7月24日(木) 於) 女性総合センター
[内容] 学校給食における衛生管理について 外
- (3) 新規給食献立調理実習試食会
平成20年8月19日(火) 於) 泉川公民館
- (4) 衛生管理研究会
平成21年1月15日(木) 於) 多喜浜小学校
[内容] 調理場視察、研究協議
- (5) 学校給食会各専門部会研究発表会
平成21年3月9日(月) 於) 学校給食センター

5. 給食の状況

(1) 実施状況

(平成20年度)

区 分	完 全 給 食		給 食 未 実 施		備 考
	校 数	人 数	校 数	人 数	
小 学 校	18 校	7,136 人	—	人	
中 学 校	11	3,368	1 校	15	ひびき分校未実施
計	29	10,504	1	15	

大島小学校・別子中学校休校

(ひびき分校は児童自立支援施設につき別途実施)

(2) 一食あたり単価 (完全給食)

(単位：円)

区 分	平成2～5年	平成6年～
小 学 校	200	220
中 学 校	220	260

体育文化課の主な施策と実績

1. 市民体育・スポーツの振興

- (1) 新居浜市における社会体育の両輪ともいえる新居浜市体育協会(競技スポーツ)と新居浜市連合体育振興会(地域スポーツ)との連携と協力体制の確立に努め、市民体育の振興を図ってきた。各々の団体においても、組織の充実を図るとともに、連携・協力することによって、社会体育の一大事業である「第39回市民体育祭」を成功させることができた。
- (2) 新居浜市体育協会の傘下にある新居浜市スポーツ指導者協議会・新居浜市スポーツ少年団指導者ならびに新居浜市教育委員会が委嘱している新居浜市体育指導委員及び地区体育振興会の傘下にある新居浜市スポーツ推進員に対して、講習会・研修会を実施し、各指導者の資質・指導力の向上と後継者の発掘に努め、社会体育指導者制度の確立と充実を図った。また、各指導者団体独自の研修会を開催し、資質の向上に努めた。
- (3) 重点目標にもある「生涯スポーツ」の普及振興のため、全市的には、各種目競技大会及び地区においては、スポーツ・レクリエーション行事の開催のための企画・プログラムの提供や、運営・指導の促進のための資料提供と広報活動に努めた。
- (4) 少年期のスポーツ活動の推進のため、研修会の開催により指導者の資質の向上を図り、スポーツ教室の開設により底辺の拡大を図り、スポーツ大会の開催により競技力の向上に努めた。また、成人の各種目スポーツの競技力の向上を図った。
- (5) 新居浜市(愛媛県・四国四県)の代表として、各種目競技の全国大会等へ選手派遣のために、出場選手派遣費の一部補助を行い、全国的に「新居浜」の名を残すことのできるように努めた。

2. 市民体育振興事業

4/ 6	市民歩け歩け大会	黒島海浜公園スポーツ広場発着	150名
7/ 6	スマイルボウリング大会	山根総合体育館	65名
7/ 6	シャフルボード大会	山根総合体育館	41名
9/ 7	ターゲットバードゴルフ大会	山根市民グラウンド	17名
9/ 7	ペタンク大会	山根市民グラウンド	49名
10/ 5~26	市民体育祭	各会場	9,000名
12/ 7	市民綱引き大会	市民体育館	9チーム

3. 競技力向上事業

4/27	第37回近県ソフトテニス新居浜大会	市民テニスコート他	400名
5/11	第28回全国招待少年剣道大会	市民体育館	2,500名
7/25~27	第21回国領サッカーフェスティバル	市営サッカー場他	36チーム
7/19~8/3	少年スポーツ大会	各会場	840名
11/ 3	市内駅伝競走大会	東雲競技場発着	37チーム
3/14~15	第18回近県招待中学生ソフトテニス大会	市民テニスコート他	32チーム
年間	各種目競技大会(各種目協会)		

4. 講習会・研修会事業

少年スポーツ指導者研修会

6/5、6/12、7/3、7/10 延 8回 延 764名

体カづくり指導者講習会

5/21、6/20、7/23、8/22 4回 延 337名

5. 野外活動施設整備と運営

ハイキングコースの維持管理

新居浜市指定のハイキングコースについては、自然の家建設にともない林道、ハイキングコースが整備され充実してきた。

6. 芸術文化活動

地域の芸術文化の水準向上と、すそ野の拡大を課題とし、市民の自由な芸術・文化活動の促進を図るため新居浜文化協会を中心にして春の市民文化祭、秋の芸術祭、市美術展を開催するなど、地域住民が積極的に各種の芸術文化活動に参加し、創作や表現の喜びを味わえる機会の拡大を図った。

また、自主企画事業「種谷睦子マリンバリサイタル」及び自治総合センターの助成をうけ、宝くじ文化公演「中島啓江&HIROSHIの面白コンサート」を開催し、多くの市民に音楽鑑賞の機会を提供した。

さらに、市内の小中学生に学校施設において優れた芸術に触れる機会を提供する「学校出前コンサート」を行った。

7. 文化財の保存活用

郷土に残された優れた文化遺産に対する正しい理解と認識を深め、その保存活用を図るための調査、文化財めぐり、文化財パトロール等を実施した。

- ・新居浜駅菊本線改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書の作成
- ・正光寺山古墳発掘調査
- ・市指定天然記念物「アッケシソウ」保存保護事業補助
- ・市指定天然記念物「大久保のエノキ」保存保護事業補助
- ・市指定文化財「金胎両界曼荼羅」修理保存事業補助

8. 体育文化施設の充実

体育文化施設の充実を図るために市民プール、山根公園テニスコート、市民文化センター等の改修を行った。また、(財)新居浜市文化体育振興事業団を指定管理者とし、体育文化施設の管理運営や文化及び体育に関する事業を行うことによって、施設の利用促進や効率的な管理運営を図り、体育文化の振興に努めた。

9. 芸術文化施設建設計画

(1) 芸術文化施設建設資金の確保

平成21年3月31日現在の文化振興基金積立金額 1,831,027,854円

10. 総合体育施設建設計画

(1) 体育施設建設資金の確保

平成21年3月31日現在の体育施設建設基金積立金額 690,221,602円

11. 総合型地域スポーツクラブ設立

平成20年6月8日に金子地域文化スポーツクラブが設立総会を開催し、活動を行っている。

12. (財)新居浜市文化体育振興事業団

新居浜市の文化及び体育施設の管理運営を受託するとともに、文化及び体育に関する事業を行なうこと
によって、施設の利用促進及び効率的な管理運営を図り、もって文化及び体育の振興に寄与することを目的に、昭和61年8月1日に設立され、平成18年4月からは各施設の指定管理者となっている。

所在地 繁本町8番65号

T E L 33-2180

組織 理事9人 監事2人 評議員9人

事業内容 (1) 文化体育施設の指定管理

市民文化センター、市民・山根総合・多喜浜体育館、市営野球場、山根市民グラウンド、
市民・山根公園テニスコート、東雲市民・山根公園屋内プール、武徳殿、弓道場、重量拳
練習場、東雲競技場、市営サッカー場、銅山の里自然の家、文化振興会館

(2) 文化事業の企画及び実施に関すること

健康食の料理教室、演劇鑑賞教室、市民茶会、市民音楽祭、美術実技講習会、世界の昆
虫展、外

(3) 体育事業の企画及び実施に関すること

綱引き大会、市民クロッケー大会、市民軽スポーツ大会、小学生バレーボール講習会、

外

13. 銅山の里自然の家利用状況

月 \ 年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
4	154人	0人	99人	452人	82人
5	1,858	0	462	694	662
6	188	0	279	272	36
7	932	0	678	607	679
8	766	0	783	739	663
9	0	0	148	141	97
10	0	426	169	192	114
11	4	43	44	182	46
12	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	14
合計(延人数)	3,902	469	2,662	3,279	2,393

使用料納付者のみの利用者数であり、短時間の見学的利用者は含まない。

利用者の平均形態 1泊2日

14. 体育施設・文化施設年度別利用状況

施設名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
市民体育館		87,305人	87,472人	85,789人
山根総合体育館		65,356	53,295	52,960
多喜浜体育館		18,453	17,859	16,669
東雲市民プール		39,570	44,620	52,932
山根公園屋内プール		25,004	27,191	27,410
別子山市民プール		128	234	197
市営野球場		26,522	22,836	29,057
武徳殿		27,180	29,000	27,920
弓道場		4,280	4,350	5,205
重量挙練習場		6,170	7,110	7,830
文化振興会館		20,289	22,618	23,838
山根市民グラウンド		107,651	85,189	82,160
別子山市民グラウンド		365	267	435
市民テニスコート		40,090	41,659	43,077
山根公園テニスコート		35,249	39,205	31,603
東雲競技場		28,237	27,838	29,693
市営サッカー場		24,765	26,911	31,825
合計		556,614	537,654	548,600

施設名	年度 項目	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
		回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
市民文化センター	大ホール	291	85,294人	258	83,733人	285	84,455人
	中ホール	324	46,526	310	48,194	307	46,868
	本館会議室等	728	19,427	775	21,095	940	33,470
	別館会議室等	3,023	78,898	2,777	78,624	2,577	69,688
小計		4,366	230,145	4,120	231,646	4,109	234,481
ふるさと館			1,450		992		838
合計		4,366	231,595	4,120	232,638	4,109	235,319

15. 平成20年度 体育施設等月別利用状況

施設名 月	市民体育館	東雲市民 プ ー ル	市民テニ スコート	山根公園 テニスコート	山根公園 屋内プール	山根市民 グラウンド	山根総合 体 育 館	市営野球場	東雲競技場
4	6,081	0	4,353	3,633	1,677	6,068	4,123	1,559	2,414
5	11,141	0	4,392	3,902	1,735	7,085	5,246	4,729	2,737
6	8,446	3,907	3,308	3,712	3,039	4,030	5,576	2,160	2,623
7	6,640	28,856	3,781	3,654	4,604	4,853	4,436	8,042	2,645
8	6,261	20,169	4,508	3,721	4,307	3,629	3,972	3,665	2,776
9	6,415	0	3,753	3,390	2,825	6,291	4,728	2,719	2,045
10	7,363	0	3,621	2,289	1,548	34,228	5,348	2,368	3,535
11	7,330	0	3,010	1,655	1,562	3,700	4,041	1,090	2,087
12	6,287	0	2,730	1,570	1,344	3,367	3,718	320	1,985
1	5,708	0	2,775	1,232	1,447	2,463	3,435	0	1,286
2	6,735	0	2,759	1,207	1,550	2,148	3,729	0	3,499
3	7,382	0	4,087	1,638	1,772	4,298	4,608	2,405	2,061
小 計	85,789	52,932	43,077	31,603	27,410	82,160	52,960	29,057	29,693

(山根市民グラウンドは、公式大会参加者のみ)

武徳殿	弓道場	重量挙 練習場	銅山の里 自然の家	市 営 サッカー場	多喜浜 体育館	別子山市民 グラウンド	別子山市 民プール	文 化 振興会館	計
2,600	450	600	82	0	1,271	0	0	1,974	36,885
2,400	400	650	662	0	1,568	0	0	1,456	48,103
2,300	450	650	36	3,275	1,388	0	0	2,178	47,078
2,300	400	600	679	2,400	1,400	190	75	1,894	77,449
2,200	450	700	663	5,090	1,430	245	122	1,381	65,289
2,000	350	650	97	3,330	1,304	0	0	2,054	41,951
2,520	515	710	114	4,900	1,190	0	0	1,760	72,009
2,200	450	650	46	3,310	1,968	0	0	2,729	35,828
2,400	450	640	0	2,070	1,041	0	0	2,561	30,483
2,700	460	680	0	3,960	1,249	0	0	1,971	29,366
2,200	330	600	0	2,680	1,139	0	0	1,276	29,852
2,100	500	700	14	810	1,721	0	0	2,604	36,700
27,920	5,205	7,830	2,393	31,825	16,669	435	197	23,838	550,993

16. 平成20年度 月別利用状況（市民文化センター）

施設名 月	大ホール	大・ロビー	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	中ホール	大会議室	中会議室
4	8,093	0	377	417	1,645	390	3,120	1,525	1,818
	(31)	(0)	(22)	(17)	(23)	(8)	(23)	(18)	(89)
5	9,659	0	445	313	845	310	3,861	1,851	1,813
	(29)	(0)	(29)	(14)	(18)	(8)	(25)	(26)	(90)
6	4,839	0	373	328	629	244	4,175	1,610	2,216
	(13)	(0)	(25)	(15)	(16)	(7)	(31)	(19)	(101)
7	9,874	0	452	348	737	450	6,058	1,600	2,136
	(26)	(0)	(27)	(15)	(18)	(12)	(37)	(21)	(101)
8	6,443	0	566	451	1,013	610	4,503	2,197	2,173
	(29)	(0)	(28)	(20)	(29)	(14)	(32)	(28)	(94)
9	3,949	300	320	363	607	170	4,095	1,733	2,119
	(26)	(1)	(22)	(22)	(17)	(7)	(25)	(22)	(100)
10	6,491	0	355	378	557	585	3,071	1,880	1,612
	(28)	(0)	(24)	(16)	(14)	(11)	(22)	(23)	(73)
11	11,607	0	441	396	859	495	6,410	1,862	2,025
	(29)	(0)	(23)	(17)	(20)	(11)	(35)	(20)	(96)
12	8,263	0	346	271	256	200	2,848	1,079	1,507
	(22)	(0)	(22)	(14)	(7)	(4)	(12)	(14)	(71)
1	3,147	0	352	499	1,149	996	1,110	1,273	1,601
	(15)	(0)	(20)	(30)	(19)	(17)	(12)	(21)	(79)
2	5,125	0	621	543	2,710	2,719	4,080	1,527	2,190
	(15)	(0)	(31)	(47)	(28)	(28)	(30)	(21)	(97)
3	6,965	0	543	474	2,507	2,515	3,537	1,917	2,709
	(22)	(0)	(26)	(36)	(21)	(20)	(23)	(20)	(99)
累計	84,455	300	5,191	4,781	13,514	9,684	46,868	20,054	23,919
	(285)	(1)	(299)	(263)	(230)	(147)	(307)	(253)	(1,090)

上段：人数
下段：回数

小会議室	和室	視聴覚教室	料理教室	茶華教室	展示室	プラネタリウム	ふるさと館	月計	累計
584	115	1,207	60	101	0	0	47	19,499	19,499
(58)	(16)	(16)	(2)	(6)	(0)	(0)		(329)	(329)
501	115	730	0	157	0	0	89	20,689	40,188
(53)	(16)	(11)	(0)	(10)	(0)	(0)		(329)	(658)
694	105	1,200	147	278	0	480	70	17,388	57,576
(67)	(20)	(15)	(6)	(12)	(0)	(20)		(367)	(1,025)
569	80	1,405	107	214	30	403	88	24,551	82,127
(58)	(12)	(20)	(5)	(12)	(1)	(21)		(386)	(1,411)
516	155	1,260	140	324	1,197	245	207	22,000	104,127
(52)	(20)	(18)	(6)	(14)	(33)	(21)		(438)	(1,849)
483	88	1,146	96	233	31	0	39	15,772	119,899
(57)	(16)	(16)	(5)	(10)	(2)	(0)		(348)	(2,197)
548	108	832	65	131	0	0	76	16,689	136,588
(58)	(16)	(12)	(3)	(6)	(0)	(0)		(306)	(2,503)
498	65	1,160	177	269	99	0	161	26,524	163,112
(53)	(10)	(17)	(12)	(12)	(3)	(0)		(358)	(2,861)
372	105	835	167	153	30	0	2	16,434	179,546
(38)	(14)	(12)	(6)	(5)	(1)	(0)		(242)	(3,103)
323	84	480	115	87	0	0	1	11,217	190,763
(36)	(8)	(8)	(4)	(3)	(0)	(0)		(272)	(3,375)
452	43	851	135	67	0	0	3	21,066	211,829
(51)	(10)	(13)	(5)	(4)	(0)	(0)		(380)	(3,755)
504	95	1,125	500	44	0	0	55	23,490	235,319
(52)	(12)	(17)	(2)	(4)	(0)	(0)		(354)	(4,109)
6,044	1,158	12,231	1,709	2,058	1,387	1,128	838	235,319	235,319
(633)	(170)	(175)	(56)	(98)	(40)	(62)	0	(4,109)	(4,109)

郷土美術館の主な施策と実績

1. 展示内容と開設教室

(1) 常設展示

新居浜の地質、出土品、むかしのくらし、日本のおもちゃ・太鼓台等の展示

(2) 企画展

● 〈企画展〉 越智桑園書展	9月 6日(土) ～ 9月18日(日)	651人
● 〈企画展〉 高橋一壽洋画展	1月17日(土) ～ 1月25日(日)	3,005人
● 〈企画展〉 文化教室成果発表会	3月 5日(木) ～ 3月15日(日)	716人

(3) 共催展

● 第41回春の市民文化祭(美術の部)前期	4月12日(土) ～ 4月17日(木)	1,860人
● 第41回春の市民文化祭(美術の部)後期	4月19日(土) ～ 4月24日(木)	902人
● 第17回新居浜南高等学校美術・書道展	8月 1日(金) ～ 8月 3日(日)	189人
● 第58回新居浜市美術展覧会(秋の市展)前期	10月21日(火) ～ 10月26日(日)	1,147人
● 第58回新居浜市美術展覧会(秋の市展)後期	10月28日(火) ～ 11月 2日(日)	1,321人
● 第57回秋季県展新居浜移動展	11月19日(水) ～ 11月30日(日)	4,165人
● 第22回高齢者趣味の作品展	12月 3日(水) ～ 12月 5日(金)	332人
● 第33回東予地区高等学校美術・工芸・書道展	1月29日(木) ～ 2月 1日(日)	411人
● 第28回新居浜子ども美術展	2月 7日(土) ～ 2月17日(火)	2,775人

(4) 一般展

● 第7回楽描会展	5月14日(水) ～ 5月18日(日)	524人
● 地球を守る「はじめの一步」展	5月21日(水) ～ 5月25日(日)	360人
● 第19回方墨会水墨画展	5月28日(水) ～ 6月 1日(日)	291人
● 第二回書楽会合同展	6月 4日(水) ～ 6月 8日(日)	425人
● 第50回記念・グループどんぐり絵画展	6月11日(水) ～ 6月15日(日)	748人
● 斎藤勲・野鳥写真展〔新居浜の野鳥100種〕	6月17日(火) ～ 6月22日(日)	376人
● 第7回宣山会水墨・墨彩画展	6月25日(水) ～ 6月29日(日)	642人
● 第二回かたつむりパッチワーク展	7月 2日(水) ～ 7月 6日(日)	539人
● 第62回同美会展	7月 9日(水) ～ 7月13日(日)	431人
● 南條かずよし・はじめての個展	7月23日(水) ～ 7月27日(日)	322人
● 二科会写真部愛媛支部展	8月 5日(火) ～ 8月10日(日)	307人
● 「風林火山」に関わる、城や古戦場の写真展(伊藤栄孝)	8月14日(木) ～ 8月17日(日)	267人
● 「点、線、面からひらく新居浜」展	8月20日(水) ～ 8月30日(土)	2,532人
● 住友化学愛媛社友会作品展	9月25日(木) ～ 9月28日(日)	563人
● 玄象会合同展	10月 1日(水) ～ 10月 5日(日)	718人
● 第28回みなづき会写真展	11月 6日(木) ～ 11月12日(水)	1,271人
● 第17回書神会新居浜支部書道展	11月13日(木) ～ 11月16日(日)	558人
● サンシャイン写真展	12月 9日(火) ～ 12月14日(日)	525人
● シルバー人材センター会員作品展	3月18日(水) ～ 3月22日(日)	343人

(5) 年度別・月別入館者数

月別 \ 年度別	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
4 月	3,447 人	2,283 人	2,432 人	2,106 人	2,396 人	2,840 人
5 月	617	1,071	2,643	988	1,857	1,606
6 月	2,126	1,731	2,741	1,969	1,897	2,891
7 月	1,227	2,688	644	225	2,128	1,828
8 月	4,619	899	406	3,347	943	4,284
9 月	4,585	857	2,272	2,525	2,553	1,610
10 月	6,425	3,147	3,619	2,930	2,761	3,543
11 月	6,740	6,948	5,777	5,560	6,738	7,784
12 月	1,386	1,332	2,218	1,366	2,827	1,171
1 月	1,539	1,591	71	1,795	3,598	3,951
2 月	4,204	2,912	3,349	3,381	5,190	2,968
3 月	2,655	2,208	2,063	1,584	1,300	1,421
計	39,570	27,667	28,235	27,776	34,188	35,897

2. 文化教室

- 書道教室（漢字部門） 4月1日～3月31日 月2回 年24回 講師：越 智 秀 園
- 書道教室（かな部門） ” ” ” 講師：神 野 俊 山
- 水墨画教室 ” ” ” 講師：西 山 悦 兆
- 銅アート教室 ” ” ” 講師：井 上 文 子
- 自然写真教室 ” ” ” 講師：北 添 伸 夫
- 自然散歩の集い 5月18日 年2回 講師：井 上 保 雄
- ” 11月30日 講師：井 上 保 雄
- 夏休み親子野外教室 7月29日 年1回 講師：新居浜市小中学校
理科同好会

広瀬歴史記念館の主な施策と実績

1. 展示内容等

(1) 展示館の内容

広瀬宰平の一生を、テーマごとに映像や実物資料、パネルを用いて紹介する。別子銅山の経営維持に奔走し、採鉱・精錬・陸運の近代化を推進するなど、わが国の殖産興業に尽力した宰平の姿をみることができる。

(2) 旧広瀬邸(国指定重要文化財)の内容

母屋は明治10年建築、明治20年に現在地に移築、新座敷と庭園は明治22年に建築・造園された。伝統的な日本建築様式を持ちながらも、開国により西洋から輸入されたマントルピース、洋式便器、板ガラス、避雷計といった新しい文化が取り入れられており、そのふたつが見事に調和している。

2. 資料の収集状況

広瀬家所蔵品、古文書など約3,740点（平成3年5月7日現調）

3. 平成20年度事業実績

(1) 特別企画展

- ① 特別企画展 「近代和風の先駆け ― 広瀬邸と名匠 八木甚兵衛 ―」
と き 平成20年11月1日(土)～11月30日(日)
- ② 記念講演会 「八木甚兵衛と広瀬邸の成り立ち」
と き 平成20年11月8日(土)
講 師 末岡照啓（住友史料館副館長・新居浜市広瀬歴史記念館名誉館長）
参加人数 150名
- ③ 第2回台所喫茶店
と き 平成20年11月8日(土)・9日(土)

4. 平成20年度月別観覧者内訳

年 月	開館 日数	観 覧 人 数						
		一 般				小 計 ①	中学生 以下 ②	人 数 (①+②)
		個 人	個人減額	団 体	免 除			
平成20年 4月	25	547	57	247	21	872	351	1,223
5月	27	426	19	108	262	815	203	1,018
6月	25	217	29	69	24	339	31	370
7月	26	240	56	161	22	479	30	509
8月	27	284	9	49	33	375	128	503
9月	23	281	15	0	25	321	34	355
10月	26	260	10	243	60	573	197	770
11月	26	340	24	227	612	1,203	27	1,230
12月	23	119	6	0	155	280	13	293
平成21年 1月	23	110	7	0	0	117	33	150
2月	23	190	7	66	17	280	24	304
3月	25	311	31	20	1	363	89	452
計	299	3,325	270	1,190	1,232	6,017	1,160	7,177

図書館の主な施策と実績

1. 図書館の利用状況

(1) 貸出図書

(20.4.1～21.3.31)

ア. 本館

開館日数 280日

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	6,040	13,307	21,052	23,393	28,120	43,405	9,099	48,398	4,370	202,183	7,344	81,108	478	28,969	517,266

イ. 移動図書館

運行日数 160日

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	470	783	1,667	970	3,046	3,472	747	4,959	458	21,454	569	13,175	1	251	52,022

ウ. 角野分館

開館日数 229日

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	501	431	1,480	980	1,732	2,981	508	4,390	241	17,601	527	9,052	10	1,883	42,317

エ. 合計

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	7,011	14,521	24,199	25,343	32,898	49,858	10,354	57,747	5,069	241,238	8,440	103,335	489	31,103	611,605

オ. AV資料

	館内	館外	計
C T		34	34
V T	1,496	12,698	14,194
C D	5	11,428	11,433
DVD	544	4,676	5,220
L D	83		83
計	2,128	28,836	30,964

(2) 登録者数

(21.3.31現在)

区分	児童 (小学生以下)	一般 (中学生以上)	団体	計
登録者	9,763	57,252	185	67,200

(3) 団体貸出

市内の幼稚園、学校、福祉施設、読書会等に貸出をしている。

貸出冊数 100冊以内、貸出期間は4週間。

平成20年度貸出冊数 17,370冊

(4) 心身障害者に対する図書貸出

市内に在住する心身障害者（身体障害者の場合は1級～3級の手帳を有する者）が、貸出希望を申し出た場合、郵送による貸出及び連絡車による配送を実施している。（郵送に要する費用は図書館が負担している。）

貸出冊数5冊以内、貸出期間は30日間。

(5) 開架図書冊数

(21. 3. 31現在)

館別 \ 区分	一 般	児 童	計
本 館	112,927	36,102	149,029
移 動 図 書 館	3,047	6,590	9,637
角 野 分 館	9,886	10,672	20,558
計	125,860	53,364	179,224

泉 幸 吉 文 庫	7,007
-----------	-------

(6) リクエスト

(20. 4. 1～21. 3. 31)

館別 \ 区分	窓 口	館内OPAC	Web OPAC	携帯OPAC	合 計
本 館	6,494	866	6,845	94	14,299
角 野 分 館	2,203	37			2,240
移動図書館	647				647
合 計	9,344	903	6,845	94	17,186

(7) 相互貸借

予約された資料などが自館で手に入らない場合、他館から借用することがある。

(国立国会図書館総合目録ネットワークに参加)

(20. 4. 1～21. 3. 31)

借 受		貸 出	
県内図書館	県外図書館	県内図書館	県外図書館
452	182	180	14

2. 主な事業

(1) 学校図書館支援推進事業

学校図書館を子どもたちが自主的に利用し、調べ物や読書が活発に行えるよう支援することを目的に、平成20年度から学校図書館支援員4人を市立図書館に配置し、学校図書館に派遣。図書館資料の廃棄・配架等の改造指導や購入図書の提案・受入等の環境整備、読書活動や学習活動に係る情報の提供を行い、学校図書館の活用推進を図る。



(2) 移動図書館運営事業

移動図書館車「青い鳥号」が平成18年に新調され、従来の24ステーション（うち小学校10校、中学校2校）に加えて、別子山地区3ステーション（小中学校等）を設け、市内27ステーションを運行。

(3) 地域活性化支援・行政支援

ビジネスや住民活動に関する新刊図書、関係機関からの配布資料等を集めた「地域活性化支援（ビジネス支援）コーナー」を設置。図書館入り口に行政の事業等をパネル展示し、関連資料の展示や図書リストの配布等により市民に情報提供。

「住宅防火ロビー展」等 9回

(4) 健康支援

市民の多様なニーズに応じていくために、医療機関と連携して健康講座を行い、所蔵する健康関係の図書リストを作成し、配布。（健康支援図書コーナーを設置）

※「メタボリック症候群について」平成20年4月24日（木）

「脳卒中で倒れないために」平成20年12月3日（水）

(5) おひざにだっこのおはなし会（子どもの読書週間 記念事業）

平成20年4月29日（火）10:30～11:30 おはなし工房イーダ

乳幼児と保護者対象の絵本・紙芝居の読み聞かせ、タッチケア等

参加者（子ども30名、大人45名）

(6) 夏休み図書館こども探検隊

平成20年7月24日（木）10:00～12:00

書庫等の見学、本が書架にならぶまでのしくみや便利な図書館サービスの紹介

参加者（小学生31名 保護者12名）

- (7) 木のおもちやとあそぼう&えっちゃんのおはなしかい
平成20年8月23日(土) 11:00~12:00 木でつながるなかま「円い森」
参加者(子ども80名、大人60名)
- (8) 赤木かん子さんの調べ方講座
平成20年8月26日(火) 9:30~12:30 新居浜市学校図書館同好会
参加者(子ども23名、大人32名)
- (9) リサイクルブックフェア(秋の読書週間)
平成20年11月2日(日) 9:00~12:00
図書館で不用になった図書・雑誌、市民からの寄贈本(重複本及び図書館おける資料的価値のないもの)約4,300冊を市民に無償で提供した。
来場者(約500名)
- (10) 図書館探検隊ツアー
平成20年11月19日(水) 10:00~12:00
書庫等の見学、資料検索のヒントや図書館サービスの紹介
参加者(大人10名)
- (11) 本とあそぼう全国訪問おはなし隊
平成21年2月8日(日) 10:00~11:00 講談社
参加者(子ども50名 大人43名)
- (12) ブックスタート事業
毎月第1・2火曜日、保健センターの5か月児健康相談(対象1,151名)において司書が説明の言葉を添えて絵本等の入ったブックスタートパックを手渡す。
1,105名 配布率(96%)
- (13) 出前講座
学校、高齢者福祉施設等へ出かけ「おはなし会」を行い、本やお話に親しんでもらったり、図書館のPRも行った。
学校図書館支援員、協力(ボランティア)回転木馬 計68回
参加者(子ども2,835名、大人467名)
- (14) おはなし会
本館 毎月第2・4水曜日(幼児対象) 毎月第4土曜日(小学生対象)
毎月第1木曜日(乳幼児0~3歳対象 平成20年10月から開始)
大人のためのお話会 平成20年8月26日(火)、12月11日(木)
角野分館 毎月第1・3水曜日(幼児対象)
- 「紙芝居、絵本の読みきかせ、パネルシアター、エプロンシアター、ストーリーテリング、科学実験のお話」等を行った。
協力(ボランティア)回転木馬、民話の里すみの、愛媛県総合科学博物館
参加者(子ども1,327名、大人695名)

新居浜市の教育

平成21年度版

平成21年7月発行

編集
発行 新居浜市教育委員会

〒792-8585

新居浜市一宮町一丁目5番1号

TEL (0897) 65-1300

FAX (0897) 65-1306
